

【日記の日付…昭和4年1月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

吉祥寺別邸飾付

床

春日光親筆子ノ日の

松、千鳥ノ卓ニ陶山

青磁ノ香炉、松ノ木彫

鶴ノ香合、

書院 米泉船形ノ花生

古松寒菊、三宝

俵熨斗、日影カヅラ

次ノ間 木彫高砂

上野焼掛花生ニ洋花

【本文】

午前八時起床壽美モ亦当日床ヲ拂フ服装ヲ改メ
相携ヘテ洋館上表坐敷ニ出テ例ニヨリ家人ノ挨拶ヲ
受ク

坐敷飾、床、一鳳 、霞卓、青備前牡丹唐獅子

ノ香炉、翠壺蛤香合、書院、三宝俵熨斗

床側 唐物 、源内大黒 河合寛次郎作

窯変真砂壺形花生ニ松ニ葉牡丹 次ノ間ニハ天斎

筆新承恩澤ノ二曲屏風壺隻ヲ建テタリ

日本間ノ坐敷ニハ床ニ華山筆 龍昇天ノ幅ヲ掛テ青

貝梅ノ卓ニ木米青磁ノ香炉ヲ載セタリ奥ノ坐敷ニハ

抱一筆松竹梅ニ蔓熨斗、二階ハ文晁梅竹ノ双幅ナリ

屠蘇ト雑煮ヲ祝フタル後年始ニ来リタル 鮎川春子弥一

姉弟ヲ伴ヒ夫婦明治神宮ニ参詣シ式時半吉祥寺ノ

別邸ニ入ル 勅題田家ノ朝

の

＊年の初空＊

賤か屋も竈の煙立こめて霞にまがふ春の曙

＊賑ふ初煙＊

朝

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜来寒氣特ノ外強ク水道栓皆氷リ付ナリ十時過ヨ
リ烈風砂塵ヲ卷ク裏日本一体風雪強ク列車到ル
処立往生セリト聞ク
午後近藤真一年詞ニ来ル晚餐ヲ共ニシテ辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気温低ケレ共天気清朗ナリ

午後藤田好三郎夫人長女悠紀子ヲ伴ヒ年禮ニ見ユ悠

紀子ハ盛装ナリイトコ煮ヲ饗シ撮影ヲナシ雑談

数刻ニシテ辞去ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月4日（金）】

【予記 等】

「天気」

晴

【本文】

十一時半出社本日仕事始ナリ各位ノ年賀ヲ享ケ橋本閑雪氏宛旧臘叙爵トシテ寄贈セラレタル自製東方朔ノ畫ニ対シ挨拶ヲナシ腰折レ一首ヲ添エ
千代祝ふひじりのささぐ桃よりも人の心は嬉しかりける

一時退出光悦ニテ午餐ヲトリ更ニ弁天町ニ立寄り一應年賀ノ来信ヲ調べ処要ノ品ヲ（明日茶事行ニ付）整へ六時過
帰莊

夜分壽美ト茶席ニ入り小林茂ノ手前ニテ一服ス茶

席ノ床飾リハ昨年ノ如ク三宝ニ白米其上ニ切炭三個

「図アリ」ヲ載セ土器ニ勝栗ト　ヲ入レ三宝ノ前ノ兩隅ニ置ケリ
床ノ左ノ隅ニ猫ノ垂枝ヲ「図アリ」様ニ三ヶ処結ビアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

北風ナク天気朗ニ往復
共仕合セリ

【本文】

本日ハ根津嘉一郎氏ヨリ熱海ノ別荘ニ茶事（正午）ニ招カレ
アルヲ以テ六時起床九時中央驛発急行ニテ熱海ニ向フ江
口定条氏ト偶然ニモ驛ニテ落合国府津迄全道シタリ十
一時十分熱海着根津氏ノ自動車ニ迎ヘラレテ別荘ニ入ル途
中車前ヲ横切りタル少女（五歳位）ヲ曳倒シタルモ医師ノ許
ニ送り診察ノ結果ハ大事ナシト聞キ安神ス（帰途運転手ニ
拾円外ニ見舞品代トシテ拾円ヲ渡ス）
全クシ招カレタル者高橋掃庵、大橋新太郎、磯野小右衛
門、小倉常吉及京都ノ、六人ナリ掃庵老ヲ首
客ニ頼ミ茶事形ノ如ク進捗ス四時十分ニシテ終ル寄付月
舟（雪舟門）ノ水仙ノ小幅、席ニハ竺庵新春ノ横物濃茶
碗井戸、茶杓ハ三斎作、酒杯名品井戸、釜ハ「図あり」形梅竹
紋ニ松カサノ取手ナリ
五時十二分ノ汽車ニテ熱海発大橋氏大船迄全道七時
四十五分東京駅着直田ニ迎ヘラレ自動車ニ全乗八時四十分帰荘

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

天気好シ午後ヨリ少シク風アリ外出セス昨夜鉦業会社
船田常務ヨリ端島四坑出水死者一名処在不明六名ト
ノ報アリ本日夕復電話ニテ出水ハ豫定ノ如ク古坑ノ切
当ニテ手宛ノ結果次第ニ減少目下十五立方尺位ノ増加
ナリトノ報アリ
此日午後ヨリ少シク頭重シ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時吉祥寺ヨリ出社ス社長明朝京都ヨリ帰京
ノ筈

午後三宅川商事会長引見

三谷鉱業会長全上

午後五時新喜楽ニ赴キ新年ノ約束ヲ了ス船田全行ノ

筈ナリシモ他ニ社用ノ宴席出来其方ニ赴キタリ駒子児

太郎約ヲ踏ムテ来リ林弥、清龍約ニ後ル七時半夕飯

ヲ終ヘ帰宅直ニ自動車ヲ吉祥寺ニ送り壽美ヲ迎

ヘ帰ラシム此日モ朝来気分爽カナラズ帰宅ノ頃ハ幾

分頭軽キヲ覚ヘタリ

立原任氏余カ昨年郵船ニ世話シタル千頭直映（直臣
ノ息）信托轉任ノ件ニ付相談ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

本日ヨリ病氣引籠

【本文】

一昨夜来頭心ニ痛ミヲ覺ユ今朝検温三十七度ヲ示
ス依而引籠リ加養スル事トス
朝十時半松村亀太郎氏来訪光村工場新年宴会ノ
相談ナリ
夕刻発熱三十七度半夜十時三十八度ニ上ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝六時躰温三十七度六分青柳博士ヲ招キ診察ヲ
亨ク口頭ヲ痛メ扁桃腺炎ヲ起シタルガ如シ下熱剤
反嗽薬ヲ授ケラル本日ハ寧ロ両三日前ヨリハ気分宜敷
投薬ノ為メカタ刻三十七度五分以上ニ上ラズ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝六時躰温三十六度四分尚腹薬ス可シトノ事ナリ

九日付ニテ

根津ノ運転手米沢弘熱海根津別邸内ヨリ負傷

シタル少女ノ経過良好ナルヲ報シ見舞金其他ノ挨拶申

来ル尚全日付ニテ少女ノ父熱海清水町本荘得三ヨリ

見舞金ノ禮ヲ兼ネ少女（六女四才）ハ少々斗ノ負傷ニテ発

熱モナク已ニ全日ヨリ起床休神致シ呉度旨申来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午家庭事務処
新年午餐会
断

【本文】

朝六時躰温三十六度四分腹薬ヲ廃ス
午前十一時半銀行加藤武男常務銀行新株行臈
配当手付相談ニ来ル最高亩五十株最低拾株ノ範
圍ナリ
午後三時半入浴
夜分躰温三十六度七分

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝六時躰温三十六度六分

午前十一時半銀行常務加藤武男氏新株行員配

当ノ件ニ付余ノ了解ヲ求ムル為来訪百五十株ヨリ拾株ノ範
囲ナリ

夜分躰温三十六度七分

朝来風アリ夜半ヲ過キテ尤モ甚シ

同日小林来ル、狗児目開キ始ム

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝三十六度五分ノ体温ナリ

堀三太郎氏来訪

夕刻直田吉太郎来ル

夜分入浴

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

海軍協会評議員会

午後貳時半内幸町

幸ビル内大松軒 断

商工会議処新年祝詞

交換正午 断

【本文】

午前十一時出社

坂本正治氏来訪斎藤延氏家庭事務処ヲ貰受

ケタシトノ相談ナリ斎藤氏ノ為メニ計ルモ将来ア

ル可シト思ヒ之レニ全意シ其趣ヲ社長ニ傳ヘ置

ク

午後一時十分ヨリ商事重役会四時半ニ亘リテ

左ノ点ヲ協議ス

一大正製糖工場商事ノ債権ヲ除外シ

三百七拾五万円ニテ引受ノ決心ヲナスコト

一今季ニ正員七十余名準員約六十名採用

ノ件

一独紡織機製作権譲受ノ先提トシテ拾

五万円支出ノ件（当事者ニ委ス）

四時四十分退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

水交社、海陸両大臣
案内午後五時半
断

【本文】

朝来遽ニ温暖晩春ノ候ノ如シ十一時二十分出社
午後昨年十一月末日ノ収支損益ニ付大越会計課
長ノ説明ヲ聴ク
社長ニ昨日商事会社重役会ノ模様ヲ報告ス
商事ノ加藤及高橋両常務ヲ引見ス
今朝出社ノ途次家庭事務処ニ立寄り茅町
男爵ニ面会新年ノ賀詞ヲ述ブ
四時半退出帰宅
此日壽美始メテ義介ヲ病床ニ見舞フ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時四十分井上達五郎外遊暇乞ニ来ル
全十時半堀三太郎氏来訪
全十一時半出社
午後一時三谷鉷業会長引見
全二時半三菱信托会社重役会
全三時半松村亀太郎氏来訪引続キ稲葉福
四郎氏来訪
銀行常務加藤武雄氏引見
四時五十分退出本日社長鎌倉ニ赴キ欠勤
今晚五時珍田侍従長薨去

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文政審議会委員会

午後一時半 午前十時半

東京海上重役会午後

式時半 断

工業倶楽部新年

宴会午後六時

請

藤田好三郎氏ヨリ

ノ片足ヲ贈ラル

【本文】

朝九時光村利之及倉成文太両氏挨拶ニ来ル

十一時半出社々長面会

午後一時半文部大臣官邸ニ於ケル文政審議会委

員会ニ出席 同四時半退出帰宅

午後六時工業倶楽部及経済聯盟協会聯合

新年宴会ニ臨ム本会ニ現内閣大臣、政務事務

各省次官ヲ招待シ田中総理、小川鐵相、中橋商

相原法相、久原通相鳩山官長、前田長官、吉

相、山崎、東、小原、内田等ノ次官出席ス團氏ノ

挨拶ニ対シ首相ノ答辞及中橋原両相ノ演説ア

リ九時退散

神戸三菱銀行支店長高木健吉氏ヨリ典夫預金昨

年十一月七日ヨリ本年一月十六日迄ニ四回ニ参千五百円

ナル旨注意シ来ル依テ典夫ニ対シ其支途ヲ糺シ全

時ニ心添ノ挨拶ヲ高木氏ニ申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前十時經濟審議會
第一委員會
全一時半第二委員會
郵船重役会午後
式時

文政審議會午前十時
ヨリ午後二亘ル

【本文】

朝十時首相官邸ニ於ケル經濟審議會第一委員會
ニ臨ム文政審議會ノ方ハ斷ル農村金融上産業組
合改善ノ方策七項ヲ内定廿六日午後ノ次回ニテ決定ス
ル筈十一時半退出社
午後貳時郵船会社重役会ニ臨ミ太平丸及吉野丸（
百三十万円ト六拾貳万円ノ範圍）ニテ払下ヲ受ク可ク決定
午後四時半高輪ニ於ケル社長ノ新年宴会ニ臨席桃
川如燕ノ隅田川乗切ノ講談ヲ終テ立食ノ饗應
アリ会衆約百五十名八時半帰宅青木菊雄氏夫人
在

神戸ノ服部一三氏黄ダシニテ危篤ノ旨全地銀行
支店ヨリ電話アリ見舞電報ニテ申送ル
千頭清央信托轉勤ノ事白仁氏ノ内諾ヲ得タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前十時経済審
議会第三委員会
東京株式取引処新
年宴会東京会館
午後貳時ヨリ断

午前十一時水交社ニテ
海軍協会定時総会断

清風会午後四時ヨリ
常盤屋

【本文】

朝十時廿分経済審議会第三委員会ニ臨ミ幹
事ヨリ呈出ノ失業対策ニ付其説明ヲ聴取ス
十二時退出築地ノ午餐会「朱点あり」ニ臨席
四時半丸ノ内常磐屋ニ催サレタル清風会ニ臨ミ対
局四回浴塵ヲ洗フ会スルモノ曾根増吉塩田恭介
高橋鍊逸及原田芳太郎氏ナリ八時半帰宅
大禮奉祝會長土岐嘉平氏ヨリ贈ラタル 総裁宮
殿下御紋章付金盃壹個着

北風に

く 申比谷には

築地にも駒*の*嘶きしあともあり寒さかな

申比谷には

寒風に

寒風に駒嘶きて路氷る

【欄外】

国際聯盟協会六十六回講話会午後貳時断

【日記の日付…昭和4年1月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝来リ合セタル井上貞子ト共ニ夫婦鶴ノ雑煮ヲ
祝フ達五郎ノ紹介状ヲ貞子ニ渡ス

午後一時半壽美ト全乗吉祥寺別邸ニ赴ク全所

ニテ本日寒餅ヲソク再度雀ノ雑煮ヲ食ス

今朝神戸鑄谷氏ヨリ猪肉ヲ贈ラルタ景帰宅之
レヲ賞味ス

土岐大禮奉祝會長ニ対シ金盃受領ノ挨拶書ヲ出ス

吉祥寺ヨリノ帰途鮎川ニ立寄り義介ヲ見舞義

介病氣回復豫後ノ摂生ノ為メ明朝熱海ニ赴ク筈
ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

後藤伯陸爵祝賀会

東京会館午後五時

会費不圓持参ノコト

請

丁卯会五時半

学士会館午餐会

会費一圓 断

○

東京地方才判処々屬

借地借家並商事

調停委員新年懇親

会東京ステシヨンホテル

午後四時会費七円

断

【本文】

午前十一時半出社久原夫人ニ自宅ニテ面会

箱根権現国幣小社ニ昇格社殿補修改善費

ノ内ニ金五百圓ヲ寄附ス（羽野氏ヲ介シテ宮司ニ渡ス）

午後三時工業倶楽部ニ於ケル総会提案決定

ノ理事会ニ列席引続キ全四時ヨリ開会ノ日本経済

聯盟ノ常務理事ノ会合ニ参加五時半ニ至ル終テ直ニ

新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ臨ム岡田海相ハ余ノ臨席

ニ坐ス鈴木軍令部長侍従長ニ確定ノ報ヲ得タリ

十時半帰宅

鮎川義介今朝熱海ニ赴ク

路氷り駒の足許しとろなり

足許のしどろもろどや屠蘇機嫌

機嫌能く申さむ小兒や庭に雪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

後藤伯陞爵祝賀会

東京会館午後五時

会費六圓

請

万葉聴講会午後

五時

【本文】

午前十一時四十分出社々々長引籠

午後南洋真珠ノ小川平三氏引見台湾産カラス三ヲ
贈ラル

製鐵ノ齊藤氏暹羅盤谷着ノ報アリ全時全所是

松氏ヨリ年賀状来ル

午後五時東京会館ニ立寄り後藤伯陞爵祝賀会ノ会

費ヲ納メ就席ヲ断リ一条公爵邸ニ於ケル万葉聴

講会ニ臨ム公爵トハ初対面ナリ其如才ナキニ驚ク会スル

モノ井上通泰佐藤海軍中将、陸軍中将、秋山定輔

長沢林太郎及余ノ六名ナリ聴講後食事ヲ共ニシ終

テ漫談九時過歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午工業倶楽部

専務理事会

午後四時住友別邸

【本文】

午前十一時四十分出社

在新嘉坡製鐵会社技師鍋島氏病氣回復退院

ノ書面来ル

正午工業倶楽部ニ於ケル専務理事ノ会合ニ臨ミ

評議員会正副会長、名誉会員、増員理事及監

事ノ候補者ヲ決定ス式時歸社

四時五十分退出丸ビルニ立寄り五時半住友別邸ニ於

ケル会合ニ臨席宇垣大将ヨリ某重大事件乃チ張

作霖爆殺事件ノ顛末ヲ聴取ス会スル者外ニ溝

渕子、松平直子、藤村男、池田成彬、各務謙吉及

主人湯川寛吉及余ノ七名ナリ九時退散

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社直ニ銀行本店ニ赴キ重役会ニ列ス此間
原田芳太郎氏ニ面会重役会後午餐ヲ共ニス
午後貳時奥村理事引見
三橋倉庫専務神戸服部一三氏今朝死去ノ報ヲ
齋ラス之レヲ前現両社長ニ報シ葬儀ニ対スル仕向方ヲ
三橋専務ヲ介シテ田中倉庫支配人ニ電命ス全時ニ
自分ハ全嗣兵次郎氏宛ニ弔電ヲ発ス
松村亀太郎氏来社
三時五十分退出中央驛下庄司理髪所ニ立寄調髪
五時歸宅
夜分日々新聞ノ神田五雄来ル面会ヲ断ル又警視廳
官房主事（？）品川氏ヨリ面会電話申込アリ明日午
後一時ヨリ貳時ノ間ニ三菱会社ニテ面会ヲ約ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

九時送電会社総会

工業倶楽部午前十一時

無名会午後五時半

請

東洋協会講話乃晩

餐会内幸町大阪ビル

正五時ヨリ 断

【本文】

午前十一時半出社

午後一時半警視廳品川官房主事来訪警視廳

管下ノ巡查救恤基金百万圓募集ノ件ナリ全氏ニ対

シ從來ノ機密費三十五万圓支途ノ不純ヲ糺シ本件ハ

各府縣ニ波及ス可キモノト信スルニ付三井トモ協議ノ上何分

ノ返答ス可シト返事シ之レヲ青木常務ニ通シ置ク先方

ノ冀望拾五萬圓也

坂本謹吾来ル寒中水泳挙行費ノ内二百円ヲ與フ

午後五時半新喜樂ニ於ケル無名会ニ臨席ス若槻幣原

片岡安達江木ノ前大臣、鈴木富士弥君在リ小倉常吉

及山下亀三郎ノ両氏新ニ入会九時退出歸宅

本日午後新ニ安田ニ入リタル森廣藏氏挨拶ニ

来ル氏ハ神戸以来ノ旧知己ナリ高橋是清土方久徵

両氏ノ推薦ニカゝル高橋翁モ全時顧問トナル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

経審第一委員会

午後一時半農村

振興策

【本文】

十一時半出社

午後一時半首相官邸ニ於ケル経審第一委員会ニ出

席先回ヨリ引継キタル農村振興策ヲ審議シ

志村委員ノ意見ヲ参酌シテ大体原案ヲ可決

午後三時半霊南坂教会ニ於ケル沢田廉三氏北

堂ノ告別式ニ臨テ終テ築地光悦ニ於ケル晚餐

会臨ミ食後閑話十時半歸宅

望月内相再三余ヲ尋ネ来リタリトノ事ニ付歸宅

ノ旨ヲ通ス内相直ニ来リ訪フ事久原ニカヽル院

内攻撃ノコトニ關ス十二時辞去

屠蘇機嫌去年の憂　ウサ　を忘れけり

苦を忘れ又苦を醸す今年かも

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月27日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝十時国司浩介氏来訪水産振興ニ付全氏ノ意見ヲ徴シ置ク

午後一時半吉祥寺ニ赴キ小林茂婚禮用衣服一揃并ニ媒妁直田ヘノ紋服ヲ本人并ニ家族ニ渡ス茂両親来リ合セ挨拶アリ

戸谷死亡ニ付（昨朝）香奠拾圓ヲ小林ニ托ス戸谷ハ植木職親方トシテ律義者吉祥寺庭園ハ主トシテ全人ヲ相談相手トシテ築造シタルモノ惜シキ男ヲ死ナシタリ

吉祥寺町役場建築費ノ内ニ壽美名義寄附ノ事トシ現金ヲ小林ニ托ス六時半歸宅服部一三氏神戸ニテ當葬

午後一時過久邇宮邦彦王殿下熱海御別邸ニテ壞腸ノタメ薨去 皇后陛下熱海行啓即日還御

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月28日（月）】

【予記 等】

「天気」

曇雪

「予記」

正午工業倶楽部
日本経済聯盟会
断

媒妁直田ノ女房
ノ方器量＊容色＊勝リテ見へ
たれば

【本文】

十二時十分出社
午後一時三菱商事重役会大正製糖ノ件三井信
托トシテハ社債券切捨ノ提議ヲナス可キ地位ニアラ
ズトノ説優勢ニ付今如何共致シ兼ヌルトノ米山
社長ノ意見変リニ付協定一時打切りノ旨報告
アリ
ビクター蓄音機株六千株引受書ニ調印ス
午後三時半三井銀行池田成彬氏三十一日神戸発
ノ箱根丸ニテ外遊ニ付暇乞ニ来ル
四時退出歸宅初雪降ル
小林茂、豊女（元女中）ト直田夫婦ノ媒妁ニテ本
日午後三時半神田明神ニテ結婚ノ式ヲ挙ケ打
揃フテ挨拶ニ来ル

をつれて

初雪とともに舞こむ新夫婦
月下氷人は女房とくらへあごをなで

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十二時十分出社

午後一時鉱業会社重役会

午後三時三宅川商事会長及田原製紙会長引
見

四時半退出歸宅

高輪岩崎ノ家令宇賀正躬氏重体ノ趣ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

富士紡持田巽氏案内
新喜楽午後五時半

請

暹羅会々長近藤文麿
帝国ホテル午後六時
延期トナル 断

【本文】

十一時出社

宇賀正躬氏高輪病院ニ於テ今朝死去ノ報ヲ聞キ
午後全氏ノ高輪ノ宅ニ臨ミ永訣ヲ序ス供物ノ事
ヲ歸社ノ上秀島氏ニ依頼ス宇賀氏宅ニテ次男及
女婿長尾氏夫婦ニ対面ス
午後五時退出丸ビルニ立寄り五時四十分新喜楽ニ
赴ク六時半開宴持田氏ヨリ懇切ナル挨拶アリ余
興ハ久邇宮薨去ニ御遠慮申シ小勝ノ嘶已雑談
ニ時ヲ移シ十時過退出

今日もまた越路にかけて雪や降る

月かげ白く寒さ身にしむ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

経審第三委員会

午後一時半失策*業*対

策

後藤伯案内工業

倶楽部正午

請

【本文】

十一時半出社博物館復興協賛会会計帳簿監査

方ヲ小林武一氏ニ依頼ス三井ノ岡田氏ト共ニ午後一時

臨検ノ筈ナリ

社長ニ糧友会発起食糧展覧会ニ寄附金壹万圓

ノ承認ヲ得タリ

後藤伯爵再度ノ召集ニ付正午工業倶楽部ニ臨

ム会スル者根津、服部、有賀、森廣蔵、永田秀二郎

藤田隆一坂谷芳郎氏ニテ後藤伯ハ遅レテ食事

ノ終リニ来ル事ハ市会革正ニカ、ル費用（約六万圓）ノ

出処ニ就テノ相談ナリ三井ノ有賀、安田ノ森ノ両氏ト協議

シ三家談合ノ上四五日中ニ確答ス可シト伯ニ自分ヨリ返答

ス

午後貳時首相官邸ニ赴キ失業対策ノ第三委員会

ニ出席協議スル処アリ三時退出議會中ハ当分開催

見合セノ事トス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時松村亀太郎氏来訪相携へテ出社車中ニテ
来意ヲ糺ス

午前十一時半糧友会主催食料展覧会ノ件ニ付糧

秣本廠長＊主計監＊佐藤金治同廠員二等主計正江川恒雄＊両＊

氏来社三井全様老万圓寄附ノ事言明シ置ク

八木淳一郎氏来訪平田秘書ヲシテ来意ヲ聞カシム

言ハズシテ歸ル

午後河上邦彦氏（横浜船渠取締役会長）来訪

四時退出歸宅

夜分崇文叢書第二輯引続キ送本方小室翠

雲氏ニ返事ス

徳富蘇峰氏国民新聞退社慰安晩餐会発起

人タル事ヲ全会事務処（牛込富久町十番地神力鐵

風也方）ニ向ケ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

宇賀正躬氏自宅告
別式二時ヨリ三時

【本文】

今朝九時久邇宮殿下御葬儀豊島ヶ岡ニ
葬ラル歌舞音楽停止

午後式時高輪自宅ニ於ケル宇賀正躬氏ノ告別
式ニ会葬ス歸途西ノ窪交叉点ノ骨董店ニ
テ左ノ数点ヲ購フ

五郎太輔祥瑞中皿染付 式十壺人前
代金貳百圓

織部向付五客 橘ニ千鳥ノ図 三拾圓

今万里（？支那ニアラザルカ）古染付引物皿拾枚

代金三拾圓

古渡染付蓮ニ鳥向付拾客 三拾圓

宣徳銅花生 三拾圓

留守中野正剛氏来ル又中西六三郎氏ヨリ面
会申込ノ書面来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午後四時偕行社

清浦伯案内

請

伯病氣ノ為延期

正午新喜樂

【本文】

朝神戸ノ森田儀之平来ル典夫ノ地処横山ノ地

処境崩壊修築ニ付横山ヨリ申出ノ件ニ係ル先

方六分当方四分ノ負擔ナレバ考慮ス可シト（典夫

ニ相談ノ上）申置ク費用見積リ約千三百円■本

ノ分ヲ除ケハ千円位ナリ

十一時十五分出社再昨日後藤、坂谷、永田ノ旧市長ヨリ

話アリタル市会浄化ノ運動費支出ニ付社長出勤セ

ラル、場合ニ打合セ方ヲ三好常務ニ依頼シ十二時半

新喜樂ニ於ケル午餐会ニ赴ク小鈴、林弥、児太郎

駒子ノ四人来リ会ス先月末日ノ約ヲ履行セルナリ三時

退出歸社

社長ニ面会市会浄化運動費壹万圓支出ノコトトシ有

賀氏ト電話打合セヲナス

五時退出歸宅夜分辻来リ狂態ヲ演ズト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

山本氏案内午後八時半

【本文】

十一時半出社途次安田保善社ニ森廣蔵氏ヲ訪フ不在
午後尅時造船重役会ニ列席ス
衆議院議員中西六三郎氏平沼騏一郎男ノ紹介
ニ来訪時事問題ニテ意見ノ開陳アリ
家庭事務処ノ坂本正治氏来訪十八日ノ案内アリ
中村清彦氏紹介商事ニ才運転士 ヲ引見ス
陸上勤務冀望トノコトニ付早川船舶部長ニ話ス可シト
申聞ク
四時退出歸宅夕飯後八時半山本氏ノ招宴ニ臨ミ
時事ヲ談合ス十一時半歸宅
年立ちて綻ふ梅の二三輪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

服部金太郎氏案内
新喜楽

午後五時半 請

五時半新喜楽赴
ク内田康哉林権助
小川平吉、大橋、山下
内藤 、酒井、有賀
江口、高木等ノ連中
ナリ八時五十分退出
壽美熱海ニ一泊ノ
コトトナリ古川已歸ル

【本文】

壽美今朝八時五十五分ノ汽車ニテ古川随行義
介見舞ノ為メ熱海ニ赴ク
朝九時半牧寺来ル楓湖ノ村上彦四郎ノ幅ヲ
預リ置ク
米田屋タキシートノ仮縫ヲ合セニ来ル
拾壺時半出社々長病氣欠勤
午後壺時半帝室博物館復興翼賛会幹事
重松清行氏昭和三年度会計報告書ニ調印ヲ求
ムル為メ来訪」安田ノ森廣藏氏来訪」倉成文太来訪
全式時立原任氏千頭清 轉職ノ件ニ付余ノ報告ヲ
聞ク可ク来ル全時ニ正彦ノ縁談ニ關スル志想ヲ從前
乃チ出發ノ際ニ於ケル原状ニ引戻シ方ヲ依頼ス
藤田好三郎氏来訪
四時後藤新平伯ヲ桜田ノ邸ニ訪ヒ市会浄化ノ為三菱三井
各壺万円安田五千元支出ノ事ヲ返答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時十分出社
正午工業倶楽部ニ赴キ専務理事会ニ列シ
一時歸社
社長引籠中彦弥太君見習場処変更ノ
件ニ付書面来ル其趣意ヲ彦弥太君ニ通シ
全時ニ串田君ト打合セヲナス
四時退出歸宅
壽美七時七分中央驛着ノ汽車ニテ熱海ヨリ
歸京

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

社内親睦会午後五時
金田中

郵船重役会午後貳
時

蜻蛉ニテ稲畑氏返
禮会五時半

加入申送ル

【本文】

午前十一時出社

午後貳時郵船重役会ニ出席ス

午後五時金田中ニ於ケル社内ノ親睦会ニ臨ム名ハ
親睦会ナルモ実ハ余単独ノ招待会ナリ当日蜻

蛉ニテ京都ニテ馳走受ケタルモノ相集リテ稲畑

氏ニ返禮セルヲ以テ主人側ニ加ハリ一寸蜻蛉ニ赴キ

宴席ノ始マルヤ暫時ニテ金田中ニカヘリ挨拶ノ辞

ヲ述ベタリ会スルモノ重役連三十二名猫八及踊リ

ノ余興アリ九時過退散

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社
午後貳時愛久沢直哉氏来訪
奥村理事ヨリ自己代表ノ樺太石油、鉱業ノ両株式
鉱業会社ニ譲渡ニ付三好ヨリ何等豫報ナカリシト
テ不満ノ意ヲ漏セルニ付青木常務ニ注意スル処アリ
四時退出歸宅立原任氏ヨリ正彦ニカゝル件ニ付テノ
来信意ニ叶ハザルモノアリ答申ス可キ筆ヲ執リタルモ
冷静ニ導ク為メ見合セタリ
六時壽美全道吉祥寺ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝十時藤野松九郎来ル
午後ヨリ曇天風強ク夜ニ入リテ寒気殊ノ外強
シ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

紀元節

【本文】

日中風ナク案外暖ナリ夕景入浴晚餐ヲ終へ

壽美全道歸宅

成蹊學校ノスチュアート

拶ニ来ル

手製菓子持参挨

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

伊藤瀧川両家結
婚披露東京会館
午後五時半 請
家内断

【本文】

午前十一時出社々長ヨリ松方正太郎氏危篤ノ旨ヲ
聞ク

午後五時半東京会館ニ赴ク伊藤博邦三男博通ト
瀧川儀作長女美津子ト結婚披露ノ宴ナリ壽
美ハ病氣ニ付列席セス媒妁木戸侯爵（幸一）ノ紹介
ニ対シ一木宮相来賓ヲ代表シテ祝詞ヲ述ブ久原清子
政輔夫婦眞一夫婦モ見ユ八時宴終ル直ニ光悦
ニ赴キ碁戦ノ傍時事ヲ談論シ十一時過キ歸宅
ス案外風強ク寒甚シ

コタツ

そこひえに火閣こひしき夕かな

此日立原ニ対シ再考ヲウナガスノ書面ヲ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

壽美別府向出
発

【本文】

朝九時半光村利之来訪
十一時四十分出社
午後一時三菱商事臨時重役会日露漁業
株式三万株百拾円以内ニテ買入ノ件ヲ評議ス
全式時半飯田延太郎氏代宇井清*孝*三氏ヲ引見
ス九鳥嶺鉄鉱区大倉ヨリ譲受相談ニカゝル件
ナリソコ意ハ貳百圓ニテ手放ス意向ナリ
三菱銀行新株功勞者并ニ重役分配ノ件ニ付串田
加藤両氏ノ申出ヲ青木氏ト共ニ聴取ス
松方正作氏長男正太郎氏死去ノ報アリ四時退出仙
台坂全氏邸ニ立寄り正作氏ニ弔意ヲ表ス尚香奠
貳拾圓贈リ方ヲ青木氏ニ托ス
午後八時四十五分ノ汽車ニテ壽美出養生ノ為神戸
向出立中央驛ニ見送ル神戸ニテ井上貞子ニ会合相
伴フテ十五日別府ニ渡航鮎川別邸ニ滞留ノ筈

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

関雪筆東方朔
及洋犬ノ二幅ヲ
黒崎ニ表装ヲ遣
ハス

【本文】

昨夜寒気強ク撰氏零点以下七度ニ下ル
午前十一時半伊藤博通新夫婦挨拶ニ来ル
壽美不在面会ス

十二時十五分出社食後社長ヨリ日露株商事会
社引受ノ件ニ付諮問アリ採算其他ノ点ヨリ差
支ナカル可シト答申ス（外ニ銀行重役ニ新株分配件）

小野秀雄氏東大文學部ニ新聞講座設置確

定セルヲ以テ其経過ヲ報告ニ来ル

白仁武氏長男濱口擔氏長女ト婚約ノ報告ニ来ル

一昨夜関屋宮内次官ヨリ聞及ヒタル後藤保弥

太救助ニカゝル件ヲ社長ニ報告ス

三時十五分退出上野府立美術館ニ光風会第十六

回展覽会ヲ觀歸途湯島天神下黒崎ニ関

雪筆東方朔及洋犬ノ二幅ノ表装ヲ頼ミ黒

門町田島ヨリ抱一白椿紅梅ノ壺幅ヲ預リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前十一時労働問題
調査委員会工業俱
楽部

出席

小野塚東大総長案内
濱尾前総長銅像
ノ件午後三時大學
講堂 断

【本文】

十一時十分工業俱樂部ニ赴キ電力調査委員会
ノ件ニ付團、郷、中島ノ三氏ト打合ス処アリ終テ近ク衆
議院ニ一新会ヨリ建議案トシテ提出セラル可キ産業
委員会法案審議ノ調査委員ノ連中ト食卓ヲ
共ニス会ニ提出者代議士藤原米藏氏武藤山治氏
ノ紹介ニテ原案説明ノ為メ来ルニ会ス食事ヲ共ニ
シ其説明ヲ聴キ余ハ中座出社
午後社長ヨリ銀行新株銀行重役ニ額面分與
ノ事ニ付余ノ意見ヲ徴セラル余ハ其必要ヲ認メザル
旨ヲ述ブ社長モ亦全感ナリ三時頃社長ヨリ其旨ヲ
加藤常務ニ通セラル
松村亀太郎氏来訪
浅野良三氏郵船会社ノ件ニ付父総一郎氏焦慮ノ
旨ヲ来リ話ス
四時退出歸途共樂俱樂部ニ立寄ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時半中野正剛氏来ル
全十一時四十分萩原唯一氏来ル相伴ヒ全乗車
中ニテ話ヲ聞キ出社
○時半森村市左衛門氏挨拶ノ為来社
全一時半坂谷芳朗男聖堂改築費募集
ノ件ニテ来訪奉加帳ヲ青木常務ニ渡し置ク全
時森村渡銀行株六千株勘定ノ件ニ付青木氏ニ
注意スル処アリ
式時式十分仙台坂松方正作氏邸ニ子息正太郎氏
ノ告別式ニ会葬歸宅途次調髪
午後七時壽美ヨリ来電四時別府安着ノ報アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後久振りニ画筆ヲナメ三宅川百太郎氏ノ画帖
ニ認ム

直田吉太郎来邸全人ヲ伴ヒ上野光風会ニ赴キ左
ノ三点ヲ買約シ代金ヲ支払フ 扱人神保盤三郎

一大空ノ見エル静物 三〇〇円 安達眞太郎

本年光風賞ヲ得タリ去秋帝展ニモ入撰スト

一田園 小品 六〇円 会員石川欽一郎

一黒い船 小品 三〇円 竹林順一

尚湯島天神下黒崎ニ立寄り渡辺崋山筆闔家

全慶ノ幅ノ改装ヲ依頼ス

十四日田島ヨリ預リ来リタル抱一、梅ニ椿ノ幅ハ俳句
ノ賛字体頗ル下劣真筆ニアラズト認メ返却ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

家庭事務処坂本正

治氏案内山口午後

五時半 請

【本文】

昨夜半ヨリ今朝ニカケ少敷雨降ル

午前十一時半出社

午後四時半退出山口ニ赴キ家庭事務処ノ招宴ニ列

シ九時退出小松旅館ニ立寄り歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

、七時

【本文】

午前十一時半出社

午後舟越氏紹介森山 及松屋呉服店ノ古屋

ノ式氏ヲ引見ス上榎町ニ呉服店新築ニ付余ノ

説ヲ聞カントノ事ナリ地処部へ依頼ノ筋書ト見只聞キ

置クコトトス

午後貳時半三菱信託重役会ニ列席ス

四時半帰宅＊七時＊和服ニ改メ築地光悦ニ赴キ十時歸宅

義介明朝別府ニ赴ク旨ヲ聞キ会社ノ歸途久原鉦業

ニ立寄り豫後ノ療養ニ付注意スル処アリ

夜まはりの拍子木寒き月夜かな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時十分出社倉庫会社重役会ニ臨ム
午後一時製鐵会社重役会左ノ件ヲ承認ス

一一炉新築ノ件、

一鋼材会社式百万円ニテ銀行ヨリ肩代リノ件

午後貳時半三菱海上火災保險会社重役会ニ列席

四時退出小松旅館ニ鹿島氏ヲ訪問ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時

二時半、

東京海上重役会

出席ヲ断ル

【本文】

朝十時箱根永田英策来ル家計費百五拾円
ヲ渡ス

十一時四十分出社々長ハ母堂病氣看護ノ為出社
直ニ鎌倉ニ赴キ行違フ

午後三時来月十六日田村賣立（大阪ニテ）ニ付久原ノ
紹介ニテ春海ノ専務 来リ依頼スル処ア
リ

午後五時一条公爵邸ニ赴キ万葉聴講会ニ臨ム
井上通泰氏ノ外樺山資英、平沢〔沼〕騏一郎、秋山定輔、
長沢及一条公爵会合食事後時事マندگان余
ハ九時退出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

學士会館ニテ坂谷氏ニ

油絵贈呈式午後五時 断

丁卯会五時半

幹事岡田、宮田

山条、藤原、児玉

請

不参

総理問責建議

案廿三票ノ差ニテ

貴族院ヲ通過ス

【本文】

午前十一時式十分出社

永坂岩崎母堂鎌倉別邸避寒中ノ処十八日ヨリ

持病ノ疽石病起リ時々ブリカヘシ今暁四十度五

分ノ発熱アリタリト聞ク

三宅川商会长、串田、青木ノ三氏ト協定大正

製糖工場入札ノ範圍ヲ三百拾万円内至三百五

拾万円ト定ム

藤田政輔日本ペイント株買収ニ付相談ニ来ル鮎

川義介今朝別府向出発

午後七時五十二分ノ汽車ニテ社長北堂見舞ノ為メ

鎌倉ニ赴ク三時過着別邸ニ入ル社長俊弥君病

氣見舞ニ油壺ニ赴キ不在夫人、松方正作、輝弥君

ニ面会武井医師ヨリ容体ヲ聴ク熱ハ七度八分ニ下

カリ茅町田爵夫人ト共ニ訪問セラル

四分式分発歸京車中腹痛下痢丁卯会参会ヲ断

【欄外】

神保盤三郎氏光風会ニテ買約ノ三点ヲ持参ス

【日記の日付…昭和4年2月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝六時半永坂岩崎邸ヨリ後室午前三時俄然尿毒症ニ陥リ五時廿五分御逝去ノ電話アリ直ニ起床腹痛ノ手宛ヲナシ九時出社十時ノ汽車ニテ鎌倉ニ赴カントス七時鎌倉ニ赴キタル羽野秘書役九時全処発歸京ノ報ト共ニ喪ヲ秘シ午前中自動車ニテ高輪ニ歸邸サル可キトノ模様ヲ聞キ直ニ高輪ニ赴キ待受ケタリ羽野氏十一時全邸ニ来ル青木、三好ノ両氏モ先ニ来リ会ス十一時半松方正作氏先発鎌倉ヨリ歸リ来リテ社長ノ旨ヲ傳ヘ余ニ今回ノ葬儀委員長ヲ囑託セラル余ノ望ム処トシテ之レヲ甘諾ス

遺骸ハ社長兄弟夫婦ニ護ラレ三時歸邸社長ヨリ操カヘシテ宮葬ノ指図ヲ托セラル依テ羽野氏ヲ総務ニ赤星氏ヲ儀式場係ニ三橋氏ヲ受付及靈棺ノ移轉係ノ主任ヲ依頼シ他ハコトゴトク接待トナシ夫々部署ヲ定ム夜半十二時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 強風

【本文】

十時高輪邸ニ赴ク強風砂塵ヲ卷ク

大石、犬養、及渡辺義朗ノ三氏ヲ伴ヒ日本館ニ赴キ
焼香ス午后ニ亘リテ弔問者多シ

午後七時入棺八時之レヲ洋館舞踏室ニ移ス

夜半十二時退出

式時大森ニ赴キ曾根精一郎氏ノ告別式ニ焼香ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 強風

〔予記〕

八時半

【本文】

十時出社十一時五十分高輪邸ニ赴ク

終日接客営葬ノ指図ヲナス

夜半十二時退出

此日八重洲ビルニ赴キ藤野氏ノ令嬢結婚式ニ不参
ノ挨拶ヲ述ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 強風

〔予記〕

無名会午後五時半

幹事門野重九郎

木村清四郎 請

辻信一郎及藤野

貞子結婚披露宴

如水会館

午後五時半

【本文】

今朝電話ニテ新喜樂ニ於ケル無名会ノ出席ヲ断ル

小林茂ニ全人夫婦ノ給料八拾円牧太郎夫婦五拾

五円、吉祥寺家計費貳百五拾円ヲ渡ス

十時高輪ニ赴ク弔問客吳越全舟議會ノ話ニ花咲ク

告別式場ノ飾付ニ着手

夜半十二時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八時半

岩崎母堂告別式

【本文】

十時前高輪ニ赴ク遺骸ヲ客間式場ニ移ス式場
尤モ莊嚴贈華供物ノ配置モ立派ニ出来上リ諸事
整頓遺憾ナシ

葬儀ハ一時半ニ始マリ式時半ニ終リ三時前十分一
般ノ告別式ニ移ル一般ノ会葬千五百七拾余人三菱社
員ヲ加フレバ弔弔千人ニ近シ何等ノ故障ナク四時半終
了五時出棺葬列自動車八台桐ヶ谷火葬場ニ

赴ク棺ヲ特等ノ炉ニ納メ約一時間ヲ費シテ再度

高輪ノ邸ニカヘリ（余モ全行）六時半全邸ヲ辞シ歸宅

四五日来初メテ熟睡スルヲ得タリ

小堀ヲ始メ女中書生ノ給料及家計費ヲ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年2月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

桐ヶ谷骨拾

【本文】

朝十一時桐ヶ谷火葬場ニ赴キ御骨拾ニ立会フ社長

夫婦正作氏輝弥氏夫婦俊弥氏婦人見ヘタリ

十二時出社午後三宅川氏ヨリ大正製糖工場入札ノ模様

ヲ聞キタリ一時四十分外出五時半帰宅

夜分壽美宛宮葬ノ模様ヲ報告ス

霧こめて傘かさす人もあり

火葬場にて

逝く人の御霊やいつこ鬼気迫る

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴 気温高

〔予記〕

田岡典夫来信全
返事、

【本文】

昨夜半ヨリ今晚ニカケ坪約一斗一舛ノ降雨アリ朝
ニ至リテ霽レ気温高ク春暖ノ趣アリ

十一時半出社

午後貳時半高輪邸ニテ後室ノ初七日ノ法要

アリ之レニ赴ク特ニ葬儀ニ参シタルモノ串田、青木

三好赤星、三橋、羽野ハ案内ヲ享ケタリ余ハ親

戚已、四時半退出歸宅仏前ニハ菓子ヲ供フ

国本田岡典夫ヨリ先月廿六日付ノ書面中ニ長崎

筑後町宮崎常吉ノ手紙ヲ封入ス文意ハ典夫ニ

佐久間ハマ子ハ生母ナル旨ヲ告ケ全人ヲ誘ヒ出シテ

内蜜ニハマ子夫婦ニ面会セシメントシタルモノナリ之レニ

対シ佐久間夫婦ノ来歴ヲ告ゲ窮迫ノアマリ典夫

ヲ誘ヒ出シ難題ヲ吹カケントスルモノナルガ故ニ向後如

何様ノ手紙来ルモ返事無用トナトシ尚小女落籍

ニ遺憾ノ意ヲ表シ本月下旬神戸ニ付面会詳細申聞ク可シト申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇 晴風

〔予記〕

本日貳月十八日付ヲ
以テ

東京慈惠会総裁

故恒久王妃昌子内親

王殿下ヨリ全会監事

ヲ囑託セラル

【本文】

昨夜半ヨリ復雨降ル正午止ム夕景雲晴ルヽニ
從ヒ西北ノ風寒氣ヲ齎ス

十一時半出社

午後一時奥村氏引見

是松準一氏暹羅より歸朝農業并ニ鐵鉋

ノ模様ヲ聞ク氏ハ盤谷ニ近ク百八十町歩ノ熟田

ヲ買収シタリト云フ

本月六日新喜楽ノ会合ニ仙石氏宛案内状發送

田岡典夫ニ神戸三菱預金ノ内三万円ノ一口ニ対スル預金

証書保護預証ハ当方保管ノ旨ヲ通ス

三谷鉋業会長ヨリ飯塚炭坑買収ノ意見ヲ

聴取ス

四時半退出歸宅

夜八時半中村齒科ニ赴キ治療ヲ受ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇
風

【本文】

昨夜ヨリ寒氣再度強シ終日北西ノ強風アリ午
後一時半吉祥寺ニ赴キ七時半歸宅小林ニ別荘
經常費トシテ三拾圓ヲ渡シ置ク
春寒き紅梅目だつ庭寂し

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時二十分出社

午後社長出社

三宅川商事会長申出ニ係ル大正製糖工場引受ニカゝル

当事者ニ付社長ト打合セヲナシ大体田中丸ヲ専務トナシ

三宅川、又ハ高橋鍊逸氏ヲ会長トナス事ニ協定ス余ハ山岸

常務ガ三宅川ノ心証ヲ害シ居ルヲ寧ロ案外トス

午後四時半築地ニ赴キ時局ニ対スル意見交換会ニ臨ミ十

一時歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

舟越氏案内

日本経済聯盟会

茶話会午後四時 断

【本文】

十一時半出社

松村亀太郎氏来訪

牛場徹郎及小池厚之助両氏来八日子妹結婚披露

ノ席上来賓総代トシテ挨拶依頼ノ為来訪

午後四時退出丸ビルニ催サレタル古書画ノ展覧会ニ臨ミ

五時金田中ニ於ケル舟越楯四郎氏ノ招宴ニ臨ム氏力六

十年ノ台代リヲ内祝シテ老人仲間ニ加入ノ為ナリ会スルモノ

武田、余、串田、青木、三宅川、濱田（見習）六人ナリ舟越

氏持参ノ光綾ニ寄せ書アリ左ノ腰折レヲ書ス外ニ舟越

ノ頭ニ由縁ノ達磨ヲ畫ク案外見事ノ出来ナリ武田氏賛ス

舟越氏ノ寄せ書ニ

ル事トナリ携へ歸ル

一歳のあとはみつ児にかへる身の＊は＊今とし

はかりぞ大人なりける

達磨ノ賛トシテ思浮ブモノ

色即是空、空即是色悟りてもおあしほしやと達磨云ひ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

上山伊沢後藤招待
新喜楽

東京慈恵会理事会
徳川貴族院議長官
舎午後三時半

【本文】

十一時半出社
午後三時半貴族院議長官舎ニ催フサレタル東京慈恵
会理事会ニ臨ム余ハ監事トシテ始メテ出席ナリ長崎
森村、近藤高木等ノ理事及関屋監事出席徳川公
爵議長トシテ先ツ病院建築受負人決定ノコトヲ評議ス
四時十分中座直ニ
新喜楽ニ於ケル上山伊沢両台湾総督後藤民政
長官尉籍ノ宴ニ赴ク余ハ主人ナリ仙石貢氏先ツ来リ
伊沢氏ハ近戚追悼ノ席ニ臨ミ七時半後レテ来ル踊及伯
霍ノ余興アリ当方ヨリハ三宅川、三谷、加藤船田ヲ加勢
トス川崎卓吉氏及ヒ妻木栗造氏モ招タリ囲碁
数番余ハ伊沢氏ニ続ケテ式番勝タリ仙石、上山対局
拾数番仙石連敗遂ニ先ヨリ五目ニ下リ夜半拾式時
ヲ過キ漸ク止ム

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京市方面後援会
午後五時半東京
会館 断

【本文】

朝九時光村利之来ル
十二時出社
午後一時社長ニ本年度末収支并ニ損益豫算表ヲ呈
出ス
小松傳一郎氏来訪
春海商店三尾保造邦三来店
鉱業会社臨時重役会中島炭約七百八十万円以
内ニテ買収ノ事ト決ス
五時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

牛場、小池結婚披露
東京会館 六時

一人請

独大使歓迎会日独
協会工業倶楽部
午後六時断

工業化學會東京会
館午後五時断

全国山林会聯合會

午前十時ヨリ赤坂溜池
三会堂 断

【本文】

十一時五十分出社此朝九時半塚越丘二郎氏牛場
小池両家結婚披露ノ席上千杯ハ大川平三郎氏ニ譲
リ呉度旨相談ニ来ル承知ノ返事ス次テ犬養毅氏
来訪回々教徒日本在住ノ者約五百名ノ為教会堂設
立ニ付中野方面ニ敷地入用ニ付三菱ニテ無償貸渡ノ
依頼アリ地坪五百坪―千坪、三菱ニハ全方面ニ処有
地ナキモ取調返事ス可ント答ヘ置ク
午後貳時郵船重役会上海ニ倉庫建築外社員退
職手宛増加ノ案提出セラル大問題ニ付篤ト考慮スル
コトトシ解散
午後六時東京会館ニ於ケル牛場徹郎氏次男道雄ト
小池厚之助妹登志子ト結婚披露ノ宴ニ臨ム来賓
約三百五十名余主賓トシテ代表ノ挨拶ヲ為シ喝
采ヲ博ス大川氏万歳ヲ唱ヘテ千杯ス当日ノ媒妁ハ鎌
田栄吉氏夫婦ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

国内立公園協会評議
員承諾

【本文】

十一時半出社今朝小池厚之助氏弁天町ニ挨拶ニ来ル
牛場徹郎氏モ亦挨拶ノ為来社
参拾七年以前元ノ神戸ノヲト、ライマンス商会ニ勤メ
タリシ、ブルーメル氏来訪綿、毛織々機ノ事ニ
付商事機械部ニ口添ノ依頼アリ
全時新田 氏ホッシユ面会打合セノ為来訪来月
曜午後貳時頃面会ヲ約ス
昭和三年度ニカゝル三菱合資会社利益処分ヲ決定ス
四時半退出歸宅
国立公園協会評議員会長細川護立侯ヨリ依頼ア
リ承知ノ旨申送ル追テ特別会員トシテ百圓出資ス可
キ筈ナリ会ハ
麴町区大手町内務省衛生局内
振替口座 東京八〇三一一三番
大石正巳氏来訪十九日ノ事話シ置

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京商業學校四十年記念式午後一時

断

校長内田嘉吉

古道人会後援者案内

徳川達孝伯 柳生俊久

子、清水揚之助国府種

徳ノ四氏

午後五時華族会館

断

【本文】

午後一時吉祥寺ニ赴キ六時半歸宅

夜七時春海ノ三尾又催促ニ来ル面会セス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

倉成文太及小松傳一
郎氏来ル小松光村
利藻合資会社再
興ノ件ナリ

【本文】

十一時半出社

午後二時遶新田

ト共ニ

ボツシユ氏来訪室素

肥料并ニ石炭液化ニ関シ立入タル話アリ従前ノ通り奥
村理事ト交渉ヲ継続ス可ク話シ置ク

春海ノ三尾来杜田村賣立ニ付テハ両岩崎家共望ナキ

旨申置ク

十九日料理店ニ社外ノモノ葬儀手助ヲナシタル分招待挨
拶ニ関シ社長不満取消ノ指図アリタル旨羽野秘書役

草コ―申出アリ茅町ノ先例ニヨリ取極メ全氏ヨリ打合セ済

ト心得ヘタルニ案外ナリ強テ争フ可キ事ニモアラス三好

氏ニ中含メ山口ヲ取消シ廿日東京会館ニ移ス事トシ三

好氏ヲシテ永坂ニ赴キ病床ノ社長ニ通ゼシム

四時退出歸宅

昨夜半ヨリ又烈風アリ風力十七メートルニ上ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大久保利通公五十年
記念会々長徳川家達
案内午後三時華族会
族 請 特別委員

午後六時時局談合会染

井松平頼寿伯邸 請

午後八時半寄合話会

○

【本文】

十一時半出社 今朝十時鮎川みよ子安産男子出生
ノ報来ル産婦ノ見舞ハ早シトノ事ニ付（井上老婦ノ生
花ノ鉢植ヲ求ム直田ニ持参セシム

午後一時造船会社重役会ニ列ス

午後三時華族会館ニ於ケル大久保甲東侯五十年記
念会特別委員会ニ臨ミ紀念ノ方法ニ付打合セヲナシ結
局次会迄ニ考案持寄りノ事トス徳川公、岩倉男、

山内、樺山資英、石井、團等ノ諸氏会合

四時半歸宅六時更ニ染井松平伯爵邸ニ於ケル時局
談合会ニ赴ク会スルモノ主人ノ外宇垣、藤村、溝口、各務
結城、松本重治、湯川及余ノ八人ニテ水野直氏ハ 欠
席ス食後時局談ニ花ヲ咲カシ夜半近ク歸宅
とことなく香りゆかしや夜の梅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日モ亦風アリ砂塵ヲ卷ク十一時宅ヲ出テ榊婦人
病院ニ鮎川産婦ヲ見舞フ久原夫人在義介モ
亦今朝歸京、飯田藤二郎氏モ来リ会ス小供ハ生レタル
トキ九百四十匁アリト聞ク十一時四十五分出社
午後ブルーメル氏来リ明後日歸国致スニ付九日話シノ件
返事聞キタシトノ事ニ付明日中ニ返事ス可シト答エ商
事機械部ノ三島氏ヲ招キ其旨ヲ伝ヘ明朝返事
スルコトトス
高木、桑田ノ銀行両支店長ヲ引見ス
三時四十分退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

断

朝鮮政務総監招

待 新喜楽

午前十一時工業倶楽部

理事会 請

新歸朝者歓迎

午餐会工業俱

楽部 断

【本文】

今朝モ尚西北ノ風強ク高ク土砂ヲ卷上ケ西隅為メ

ニ暗シ十一時半出社

白仁郵船社長来訪結城氏安田代表トシテ郵船取締役

留任ノ件島村近海社長進退ノ件并ニ社員退職手

宛ノ件ニ付話アリ

午後四時退出直田ヲ伴ヒ共楽倶楽部ヲ觀五時新

喜楽ニ赴ク五時半頃ヨリ池上政務総監、今村、草間

両局長、白銀、甘庶、 、ノ賓客来リ会ス当方ヨリハ

舟越、三宅川、三谷ノ三会長、三好常務理事、加藤、船田、

松田ノ三常務及清水事務出席総監ハ胃痛ヲオシテ

出席セラル伯霍ノ講談歌伎ノ踊例ノ通十時退散余

ハ酒ヲ過ゴシ入浴ヲ見合セタリ

本年度処得税申告書ヲ四ツ谷税務署宛書留

ニテ郵送ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京会館高輪葬
儀社内幹旋人慰労
者主人代理
午後三時美濃部達吉
氏北海道倶楽部設
立費募集ノ為壺万
円ノ出資申込アリ書
類ヲ船田鉷業常
務ニ渡シ会長ニ相
談セシム

【本文】

十三日夕小林茂夫婦箱根ヨリ歸リ報告ニ来ル箱根別邸
番人永田英策夫婦解雇ノ決心ヲナシ来十八日小林夫
婦ヲ再應箱根ニ遣ハシ父善太郎ト談合其手継ヲト
ラシムル事トス為メニ金參百円ヲ茂ニ托ス貳百円ハ英
策夫婦解雇手宛五拾圓ハ全人三月分給料残五拾
円ハ本月分諸払宛ナリ外ニ旅費トシテ三拾円ヲ渡ス
十一時式十分出社坂本正治氏今夕欠席ノ挨拶ニ来ル全時各
務謙吉氏来訪郵船ニ向ケ近海島村ヲ介シ久原ヨリ貳拾
万円ノ要求（昨年末及近来）ノ件并ニ社員退職手宛ノ件ニ付
意見ヲ交換ス
社長出社面談、
倉成文太処得届ノ件ニ付来訪届出見合セノ事トス
四時鮎川義介ヲ久原鉷業会社ニ訪フ次男ハ金次郎ト銘
名ノコトトス
午後五時半東京会館ニ於ケル高輪葬儀ニ付助勢シタル○

【欄外】

○社内并ニ旭カラス及家庭事務所ノ主ナル連中ノ慰労会ニ社長代理トシテ臨席挨拶ヲ

述
ブ

【日記の日付…昭和4年3月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名余

【本文】

朝九時半新婚ノ牛場道雄夫婦挨拶ニ来ル
十一時出社々長欠勤
午後一時半三菱電機会社重役会ニ臨ム
午後三時実業ノ日本社大江乙亥門氏来訪
全時松村亀太郎氏光村工場ノ昨年末決算并
二一、二両月ノ計算書ヲ持参ス之レヲ堀氏ニ渡ス
舟越航空会長ヨリ海軍中將上田良武氏顧問採
用ノ話アリ止ムヲ得ザルモノトシテ同意シ置ク
四時退出高島屋ニ立寄り名工展覧会ニテ
眞清水蔵六氏 伊賀花瓶 六拾五円
竹花生 拾円
ヲ買約ス全処ニテ飯田藤二郎ニ出会ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕



【本文】

久振リニテ風納リ春陽ノ好天氣トナレリ

朝十一時本年鶯始メテ庭前ニ来リ啼ク

埃＊ホコリ＊立つ西ふく風の中もおさまりて

初音のとけく鶯の啼く

加藤恭平氏新築祝として清水正太郎作葡萄

紋＊図あり＊形ノ花生ヲ贈ル昨年六月遊陶園ノ展覧

ニテ求メタルモノナリ

郊外散策

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会午後五時半

請

町田大村幹事、

国際聯盟協会午後

二時中央亭本店

断

後藤新平伯自邸

午餐 断

ジョン、アルモツト博士

（日米親善ノ為尽力シ

タル人）四月来朝ニ付

打合せ

【本文】

十一時半出社々長出社久振リニテ半頭痛ヲ脱シタル心地スト云フ上田良武氏（海軍中尉）雇入（航空会社三）ノ件

ニ付嘱托又ハ顧問トシテノ条件ニテ社長ノ了解ヲ得

之レヲ舟越航空会長ニ伝フ

午後食後加藤商事常務引見精油会社設立ニ付

米国アツソシエーテド会社ノ意向一、資本金壱千万円

内六百五拾万円払込、ニアツソシエーテド資本五割一分

三、名称ハ三菱石油会社トスルコト、等ナリ三菱ノ名称ヲ付

スルハ望マシカラザルモ尚辛抱ス可キモ資本ハ絶体ニ

五分五分ヲ下ラザル様注意シ置ク

五時半無名会ニ臨ム町田忠治大橋新太郎ノ両氏幹

事ナリ会スル者二十六名盛会ナリ八時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

加藤恭平氏新築落成

高輪葬儀社外援助

披露案内

者慰労会 山口

主人代理

✓

東洋協会晩餐会

内幸町大阪ビル一階

午後六時半 断

上野食糧展覧会

顧問評議員会

午後四時半ヨリ

断

【本文】

令*昨*朝小林茂夫婦英策解雇ノ為箱根ニ赴キ
タル事ヲ確ム

十一時二十分出社三菱海上保険重役会ニ臨席ス
午後大正製糖工場入札ニ付三井信託并社債権
者ニテ入札参加ノ模様アルヲ聞キ高橋常務ヲ招
キ其真相ヲ糺シ合セテ注意スル処アリ

午後三時半三宅川商事会長ヨリ親敷前項ノ
経過ヲ聴ク青木常務ノ席ニ於テ

四時半山口ニ於ケル加藤恭平氏住宅新築祝ノ宴席
ニ赴ク開宴ニ先チ三宅川氏ト手合セス一勝一負宴
始マリ加藤氏ノ挨拶ニ対シ答辞ヲ余儀ナクセラル
大島伯霍義太夫語リノ余興来客ヲウナラセル
ノ仕組アリタルモ伯霍後レテ来リ已ニ食事ヲ終エ
ル頃トナリ氣乗セズ主人ニ対シ氣ノ毒ナリキ

箱根ノ上総屋ノ本店ヨリ英策仕払不足ノ電話アリ之レヲ茂ニ通ズ

【欄外】

○本日弁天町事務処新築費ノ内ニ金百圓ヲ寄附ス

【日記の日付…昭和4年3月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ午餐会
断

社外葬儀援助者

案内東京会館

日仏会館午餐アブ
ール副総裁招待
0時半断

【本文】

十一時半出社

木下新三郎ヨリ遠山満氏処有鉦区新入炭坑附近

ノ分賣却申出アリ之トヲ鉦業会社河手常務ニ

渡シテ入用ノ有無ヲ取調ベセシム取調ノ結果過日直

田吉太郎ヲ介シテ申来リタルモノニテ稼行ノ望ナ

キモノトノ事ニ付鉦業会社ヨリ直接右ノ趣意ヲ

以テ鉦区圖一切ヲ全氏ニ返附セシム

社長ヨリ木村林次郎氏東京海上常務退職申渡

ノ件依頼アリ

午後五時東京会館ニ於ケル高輪宮葬社外来援

者ニ対スル慰労会ニ岩崎代理乃チ主人トシテ臨席ス

会スルモノ大石、仙石、大谷嘉兵衛、末延、坂本一、森村市左

衛門、金杵英五郎、長興又郎、各務幸一郎、和田

稲吉濱口擔、諸氏濱口雄幸氏ハ衆議院鬭争ノ為

メ断リ来レリ余ノ挨拶ニ対シ仙石氏ノ答辞故人追懷談

アリ九時過退散

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

秋田専門學校卒業式
午後一時断

【本文】

本日ハ春季皇靈祭ナリ
小林茂打合セノ為立歸リニテ箱根ヨリ下山
服部兵次郎氏ヨリ昨夜今朝来訪スル可ク都合問
合セアリタルニ付今朝十一時全氏矢来町ノ邸ニ赴キ今春
巖君死亡ニ付テノ弔詞ヲ述ブ
正午壽美ヨリ手紙来ル来廿五日ハ岩崎先代ノ命
日ナルニ付墓参アリタシトノ注意ナリ全日ハ出立ノ日ニ
付本日ノ彼岸ノ中日ヲ幸ヒ直ニ自動車ヲ玉川ノ
墓処ニ驅ル全処ハ目下美術品陳列処及倉庫
ノ建築中ナリ梅花ハ紅白咲乱レ香馥郁タリ
墓前ニ展シ三時歸宅橋本雅邦筆達磨ヲ
臨模ス幅ハ武田秀雄氏処有細川十州（雄潤次郎子）
ノ賛アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会午後五時半

請

小川、鳩山、各務、原

富太郎、窪田四郎、

幹事



【本文】

十一時半出社

午後一時木村林次郎氏ヲ招キ各務東海会長ノ

意向ヲ話シ協調シテ執務致シ難キ旨ヲ伝ヘ結局全

氏常務辞任ノ止ムヲ得ザル旨ヲ諭ス氏稍難色アリタ

ルモ遂ニ之レヲ了解ス

全式時郵船重役会ニ臨ム社員退職手宛ノ件ハ常

務取締役ノ外ニ各務菊地ノ取締役ト渡辺、

、ノ三部長ヲ加ヘ更ニ原案作製ノ事トス三時半

会社ニカヘル

四時半退出共楽俱樂部ニ尾寄罌堂ノ賣立ヲ觀

五時四十五分新喜樂ニ於ケル丁卯会ニ臨ム当日尚議會

ニ於テ政民両党接戦ノ日ナルヲ以テ政府ノ要路ノ中橋

三土、望月、小川ノ各大臣及前田、鳩山皆連レテ来リ会ス

来会者ハ三十名ニ近シ九時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

○
日本銀行土方総裁
国際聯盟事務局
副総裁ジヨセフ、ア
ウール氏招待新喜
楽午後七時 断
食糧展覧会開
会式午前十時（上野）
断

【本文】

十一時半出社々々長ニ面会木村林次郎氏ニ話シ趣意ヲ
傳ヘ事情ノ惻然ナルモノアルヲ以テ一先ツ会社ノ有給
參與ニ引戻シ年末満五十五歳ニ達スルヲ待ツコトトス
午後一時半ヨリ朝鮮水電（長津江）設計變更ニ関スル
談話ヲ井上博士ヨリ聴取ス瀧水池ヲ要セス五万七千
キロ迄ノ電力ヲ得四厘何毛ノ原價ニ当ル事トナル
午後木下新三郎氏来訪
松村亀太郎氏光村工場本月分損益豫算ヲ持参
ス式千三、四百円利益ノ筈
新喜楽ノ主人木村さくノ母病死ニ付香奠三拾圓小堀ニ
持参セシム四時半退出光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ一勝一
敗歟ヲ尽シテ十一時歸宅
小林茂夫婦十時頃下山待受居レリ英策退去ノ模
様ヲ聴ク吉祥寺ノ佐久間良三居宅十八日午後四時全
焼ノ報アリ見舞状ニ金百円封入之レヲ小林ニ托ス

【欄外】

電報ニテ廣瀬幸猪ニ神戸着発ノ日取リヲ通知ス

【日記の日付…昭和4年3月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

無名会午後五時半

幹事門野、木村

清四郎 請

【本文】

午後ヨリ風起リ曇天トナル

午後一時吉祥寺ニ赴キ牧太郎夫婦ニ箱根轉勤ノ
申渡シヲナス四時五十分歸宅ノ途次調髪

夜分幸猪ヨリ母危篤トノ電報アリ見舞ノ返電
ヲ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時出社
三宅川商事会長ヨリ大正製糖工場三井側ニ落札
ノ顛末及山岸常務ノ責任ニ付弁解アリ
三谷鉱業会長ヨリ飯塚炭坑買収仮契約調
印ノ報告アリ
午後壱時社長ト面会大正製糖ニ関スル責任者
処分方ニ付協議スル処アリ
午後三時半丸ビルニ立寄り直田ニ面会留守中手紙
ノ処置方申聞ク
四時久原鉱業ニ義介ヲ訪ネ今夕出発ヲ告ゲみよ子ノ
肥立ヲ尋ネテ歸宅書齋ヲ整理ス
八時四十五分ノ汽車ニテ西下直田見送りニ来ル議會
閉会ノ当夜トテ薩摩守多数一室四人詰ノ苦ヲ
味フ田中栄八郎及奥平子爵全乗ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

律太郎長子

伊藤孫良及安井芳子

結婚披露帝国ホテル

午後五時 断

二十日迄二断ノ事

伊藤痴遊全集刊行

披露紅葉館午後

五時半 断

【本文】

午前九時五十分三宮驛着西常磐ニ入ル正午ヨリ雨降ル
午後貳時半長田ニ赴キ典夫ニ対面始メテ産ノ両親ヲ
告ケ養父母ニ対スル義理ノ大ナル理由ヲ説明シ生母ニ
対スル心得方ヲ訓戒ス典夫唯唯トシテ之レヲ聴ク
同棲政子ノ事ニ付キ入籍ノ有無ヲ糺シ当分入籍ヲ
見合セ本人果シテ家庭ノ人タル可ク向上スルヤ否ヲ見
届ケ判断ス可シトサトス典夫之レヲ了ス終テ政子ヲ
引見ス無学別ニ氣丈ノ婦人トハ見受ケラレズ六時
半歸宅

八時半八千代座ニ赴キ藝者ノ踊リヲ見物ス十時歸
宿静子お花全行

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前支店并ニ造船処ニ赴ク

午後弐時長田ニ赴キ別荘及向山ヲ巡視ス尚典夫

ニ対シ中須賀叔母万一ノ場合ニ処スル心得方ヲ示シ

置ク六時歸途宝屋ニ立寄り鑄谷正輔氏ヲ馳

走ス正月猪肉寄贈ノ礼ヲ叙センガ為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

小雨

【本文】

午後貳時山脇信徳（信三次男）幸猪ノ書面持
参叔母没後中須賀邸地家屋ノ件ニ付余ノ意見
ヲ糺ス余ハ葬儀及建碑ノ費用ヲ差引幸猪、梢
玉子及年実ノ長男ニ賣上金額ヲ平等（百円ヲ
單位トシ）ニ頒チ残余ヲ洋子ニ分與スルノ意向ヲ傳
フ

午後四時桑名喜久治梢及幼子ヲ伴ヒ来訪全人ハ今朝
土佐ヨリ歸来叔母ノ望ミニヨリ梢ヲ全道折返シ今
夕ノ船ニテ再度土佐ニ赴クトノコトナリ余ハ山脇ニ傳ヘタル
ト全様ノ趣意ヲ傳ヘ置ク

此日門司支店特送ノ青木氏ノ電報桐島友一氏新

婦死去ノ報ニ接ス

午後九時二十三分ノ特急ニテ西下一室一人心地能ク
就眠ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

商工会議處新旧
議員及顧問送迎会
紅葉館午後六時
断

【本文】

午前八時二十分下ノ関着支店、造船、倉庫ノ連中ニ迎
ヘラレ若杓若松支店長全道直ニ若松ニ赴キ十一時開
会ノ築港会社重役会ニ列席松本社長ハ岳父
子爵井上海軍元師薨去ノ為上京貝島太市モ亦病
氣ノ為メ両氏欠席麻生、金子、大倉、吉田、佐藤氏等
出席徳田支配人ノ説明ニテ議事ヲ進行三時半終
ル

全処ニテ壽美ヨリノ来信ヲ受取ル
三時五十分中村氏全道歸関タ国司、伊藤上岡増
田中村其他ノ諸氏ト会食ス
桐島像一氏ニ令息夫人ノ死去河手捨二氏ニ嚴父逝
去ニ付テノ弔問ヲ電送ス
壽美宛明日一時五十分別府着ノ旨電報ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴、雨

〔予記〕

奥宮正庸高山光
子結婚披露丸ノ内
中央亭午後五時
桐島夫婦媒妁 断

【本文】

朝九時国司浩助来訪十時伊藤、上岡増田中村ノ
諸氏ノ訪問ヲ受ケ十時半門司発別府ニ向フ門司ニ
テ旧彦島造船処長三浦義豊氏ノ別府ニ歸ルニ
会合車中為メニ無聊ナラザルヲ得タリ一時五十分別府
着壽美貞子ニ迎ヘラレテ鮎川別荘ニ入り久振ニテ
鮎川ノ母ニ対面ス壽美モ思ノ外元氣ナルヲ喜ブ
此日亀川ニ到ル頃ヨリ雨少シク降り別荘ニ入ルニ及ビテ
本降りトナレリ為メニ外出セズ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年3月31日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午後漸ク降り止ム壽美貞子ト共ニ外出某骨董店
ニテ上野焼花生、備前焼銘々盆各壺個刀鐔七個
ヲ二十円五十錢ニテ購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時半壽美及貞子全道自動車ニテ宇佐八幡ニ
参詣ス日出豊岡立野下山鹿ヲ経テ宇佐ニ到ル里程
十三里往行約式時間ト十分日出ハ旧木下氏ノ領地下車
シテ其城跡ヲ訪フ海岸ニ濱ス今學校敷地トナル下山
鹿ハ馬山金山ノアル処ナリ（補遺）
宇佐八幡ハ三十二三年前余柏木勘八郎（其時次郎熊）
ト全道参詣シタルコトアルモ余ノ記憶スル処ハ全然實際ト相
違セリ社殿ハ森幽樟ノ大木ニ囲マレタリト思ヒ居タルモ不然
社殿ハ白木造リト思ヒノ外朱塗ニテシカモ三殿併立セリ
参詣道、楼門ナドモ全ク記憶ト異ナレリ
鳥居ノ内尤モ古キモノハ後小松帝ノ時代ニ建テラレタルモノ徳
川時代小倉ノ領主細川忠興ノ妹婿木下延俊ノ修覆ニ
カ、リ爾来木下家（日出^{ヒジ}ノ城主）ニテ常ニ修理ヲ加ヘタリト云フ
参詣ヲ終リ壽美貞子各自紀念ノ撮影ヲナシ茶店ニ
テ休憩五時十分発七時過歸宿ス（補遺）

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月2日（火）】

【予記 等】

〔予記〕

工業倶楽部長岡

社会局長官及政府

代表全部長湯沢三

千男氏并ニ随行招

待午餐会断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

造船処見分

造船処、炭坑社

高島処員招待

松ノ森富貴楼

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和4年4月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

高島巡視

紅葉亭、招待

セラル

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和4年4月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

主谷壽美子ト
結婚披露
雲仙嶽登山
一泊

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

惣兵衛

岩出 三谷（壽美子）

ト結婚披露帝国

ホテル午後五時断

雲仙下山

夜十一時長崎発

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和8年4月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

朝小倉着
別府ニ赴ク

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴、霞

〔予記〕

午後三時別府発船

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和4年4月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

朝七〔八〕時神戸入港

西常盤 一泊

長田行

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

郵船龍田丸進水式

長崎造船処

神戸発午後七時二

十分東上

支店訪問

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

小倉常吉氏向島
別邸園遊会午後
一時ヨリ断

【本文】

午前九時十分東京驛着書生ニ迎ヘラレ一應歸宅
十一時出社別府壽美ニ向ケ安着ノ電報ヲナス
午後社長ニ向ケ長崎造船処及高島炭坑視察ノ報
告ヲナス

三谷鉱業会長ヲ招キ高島ニ子両島連絡防波堤
内埋立ノ不可ヲ極言シ反省ヲ促ス

松村亀太郎氏光村工場三分損益表ヲ持参ス
四時退出直ニ吉祥寺ニ赴キ雲仙躑躅ヲ移植八時
歸宅

夕刻新聞ニテ今日午後前三時京都病院ニテ後藤新
平伯ノ逝去ヲ知ル

逝く人の身にふさはしき櫻時

花散りて寂し＊くなりぬ櫻茶屋＊をなむ茶店かな

鮎川義介ニ別府滞在中歓待ノ礼ヲ電話ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

後藤伯ノ靈棺今朝東京驛着

午後一時麻布櫻田町ノ本邸ニ後藤伯ヲ弔シ焼香

歸途築地五十嵐ニ立寄り碁戦床ニ生花アリ

しをれたる容しをらし＊姫＊花菖蒲あやめ

田島ヨリ隆古ノ小督、一嬢ノ松風村雨、及圭斉ノ花

島ノ三幅ヲ持参ス

留守中久原清子夫人来訪電話ニテ挨拶ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会山本達雄
馬越恭平幹事

【本文】

十時半出社
服部金太郎、曾根増吉、ノ両家ニ鯉節券各三拾円
仁井田、更田ノ両家ニ全式拾円ヲ結婚祝トシテ贈ル
四条隆英男安田入社ノ挨拶ニ来ル
是松準一氏来訪新嘉坡商事支店ニテ壺万五千円借入ノ件
白仁郵船社長来訪
午後貳時信託会社重役会ニ列席
退出後新喜楽ニ於ケル無名会ニ臨ミ馬越翁持参
ノ長春、師宣ノ絵巻物（秘画）及晝夜秘畫ノ三幅
対及其一ノ酒吞童子ノ大幅ヲ視ル宴終リ九時半
歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

後藤伯葬儀

【本文】

十一時半出社

此朝光村利之来ル地震アリ

犬養毅氏ヨリ回々教徒ノ為メ吉祥寺ノ地処無賃借

受ノ依頼ニ対シ社長ト相談已ニ成溪學校財団ニ寄贈済

ノ趣意ヲ以テ断ル

清輔伯ヨリ来世日富士見軒小集案内ニ対シ請申送
ル

橋本關雪子ニ対シ御大典献上屏風＊揮毫＊催促ノ書面ヲ発ス

三宅川商事会長ヨリ日魯漁業対島徳対戦ノ内容ヲ

聴取ス

五時退出服装ヲ改メ一条公爵邸ニ於ケル万葉聴講会

ニ列席ス会スルモノ平沼、武藤大將、秋山、長沢及余ノ五名

ニテ余ハ六時半後ニテ井上氏講義ノ央ニ出席一条公爵ハ

八時過臨席セラレタリ十時半歸宅

午後一時半後藤伯ノ青山斎場ニ於ケル葬＊告＊別式ニ会葬

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午火曜会

出席セス

【本文】

十一時半出社倉庫会社ノ重役会ニ臨席

午後青木氏ヲ経テ中外商業社ニ余ノ写真ヲ貸與ス

鈴木富士弥氏来訪、来訪ノ趣意ニ關シ茅町男ヲ訪問

曾根増吉氏来訪引続キ光村工場ノ倉成来訪

連年引続キ召サレタル觀櫻ノ御宴明日ニ迫リタルモ招待

状来ラザルヲ以テ加藤恭平氏ヲ介シ商工省ニ問合セタル処勲

三等以上ノ者ハ当然参会ノ資格アルヲ以テ最早全省ニテハ

取扱ハス式部職ニ申出ツ可キ旨去月末官報ニ掲載アリト

ノコトニテ式部職ヨリ招待状申受来レリ尚未婚ノ娘ハ帶同

差支ナシトノ事ナリ身分ノ変化ハトシタ処ニ及フモノト笑止ニ

堪ヘス青札ハ赤札ニ変レリ

五時退出歸宅

板垣守正氏来訪

夜半㊦*三*時半頃強震アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

更田健彦、曾根壽

恵子婚礼披露

午後六時

仁井田甲斐ト服部秀

子ト結婚披露

午後五時半

均シク

東京会館鉢合セニ

付双方断ル

観櫻御宴御召

【本文】

朝牧寺三樹来ル省亭ノ野鳩ニ夜櫻ノ幅ヲ忒

百八拾圓ニテ買約ス

十一時四十分出社々々長ト従業員賞與ノ件ニ付協議ス

午後一時新宿御苑ニ於ケル観櫻ノ御宴ニ参会ス

皇后陛下ハ御妊娠中ノ事トテ出御ナカリキ秩父宮

ハ妃御全伴ナリ臨御暫クシテ少雨降ル倉皇歸途

ニ就ク自動車ノ配置当ヲ得ス混雑甚敷シ出御ハ約

三時式十分退散ハ全四十分頃ヨリ始マレリ本年ヨリ賜

菓ハボール箱入ニナレリ四時十分歸宅

鮎川義介来訪貝島ノ火災保険会社直田採用ノ

事纏マレリト報告アリ

引続キ金杵英五郎氏次男三菱銀行新株應募ノ

依頼ノ為来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

文政審議特別委員
会午後一時半ヨリ
文相官邸

【本文】

夜来ノ雨ハ止ミ暁来曇天トナル
十一時出社理事会ニ出席ス
鈴木富士弥氏十一時半来訪六千圓ヲ援助ス
午後十二時四十分永原理事ヲ招キ使用人手当及
賞與規定ニ付説明ヲ聴取ス
全一時半文相官邸ニ於ケル文政審議会特別委
員会ニ臨ミ中學校令改正第一種、第二種並立ノ
案ニ対シ始メテ反対ノ意見ヲ主唱ス委員中ニ
多大ノセンセーションヲ卷起セリ四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和48年4月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

十一時出社
社長ヨリ菱洋工業継続ノ件ニ付奥村理事ノ身
上ニ付話アリ右ニ付青木氏ノ意見ヲ聴キ奥村氏
ニツキ親シク糺ス処アリ
宇垣氏中心ノ会合ニ付来月上旬高輪邸使用ニ關
シ社長ノ承諾ヲ得タリ
来訪中ノ是松準一ヲ三宅川商事会長ニ引合セ新
嘉坡支店ニテ来年始メ迄壹万五千円ヲ極度トシテ
借入承認ヲ得セシメタリ本件ハ青木氏ニモ全意ノ上
ナリ是松ノ買入レタル田地ハ約百八十町歩暹羅ノ首
都ヨリ約四時間ノ行程ナリ收穫時ニハ必ス返済ノ筈
四時退出光悦ニ赴キ二三士ト晚餐ヲ共ニシ八時
半歸宅大雨盆ヲ傾ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日仏会館竣工式（駿河台
鈴木町廿六）及午餐会
断

【本文】

雨晴ト強風十八米トル
田島ノ使来ル隆古小督局ノ幅ヲ百弍拾五円ニテ
購ヒ他ノ一嫫松風村雨及圭斎花鳥ノ二幅ヲ返ス
午後直田全道亀女ノ親元ヨリ贈来リタル筭ヲ携
ヘ巢鴨ノ老女ヲ省ミ歸途桐島氏宅ニ立寄り吊
意ヲ表シ更ニ共楽俱樂部ニ迂回シ是真ノ屏
風其他ノ賣立ヲ視壽美ノ為メ指環壹個（
弍百八拾圓）ヲ購ヒ六時過歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨晴曇

〔予記〕

丁卯会

午後五時半

請

東京海上総会及取締

役会午前十一時

文政審議会特別

委員会

午後一時半ヨリ

【本文】

十一時出社前東京海上保険ノ総会ニ臨ム原案異議
ナク可決十二時出社

午後一時社長ト対談

全半文相邸ニ於ケル文政審議会特別委員会ニ臨ミ

第一種、第二種ノ区別廃止ヲ高調シタルモ余ノ提案ハ破

レタリ雖然内心余ノ意見ニ賛同スルモノ尠カラズ四時

退出歸宅

午後五八時過新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ臨ム幹事ハ田

中首相、久原通相、馬越恭平、鈴木島吉、浅野良

二郎ノ五氏ナリ馬越氏又是眞ノ瀧ニ櫻花ノ幅ヲ持参

シテ懸ケタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ午餐会
断

妻木栗造氏案内

喜ん楽午後四時ヨリ

請

夜半又地震アリ

【本文】

十一時出社

三宅川、三谷ノ両会長引見

犬養毅氏ヨリ回々教徒寺院建設＊敷地買入＊費寄附ノ申込ニ対

シ社長面談ノ上考慮シタキ意向ニ付富士見村白水荘ヨ

リ歸京ノ後面会アリタキ旨申送ル

光村工場倉成来訪

松村亀太郎氏来訪アリタルモ面会ヲ忘レテ退出

午後四時妻木氏招待ノ喜舞樂ニ赴ク同処ニテ芳年

筆鐘馗絹紙両幅ヲ觀ル紙本ハ醉墨尤モ勇健

ナリ聞ク女將ハ芳年ノ女女將ノ娘清子ハ其孫ナリ特

ニ余カ芳年ヲ好メルヲ知リテ此二幅ヲトリ寄セタルモノナリ

女將ノ兄ハ能畫〔龍画か〕ヲ画キタルモ没シテ其子ノ代トナル又画ヲ

好ムト云フ外ニ大正十四年十月加藤伯大倉霍彦、余、各

務謙吉、結城豊太郎署名ノ神田雷藏氏ニ対スル宣告文

ノ書幅ヲ蔵スルニ驚ク当日女將其席ニアリ表装ノ為持歸リタルモノナリト

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京府知事平塚
廣義氏案内午前
十一時東京会館
請

【本文】

朝九時半奥村政雄氏来訪山本条太郎（満鐵総裁）ト
東洋チツソ加入ノ件ニ付会見顛末報告并ニ今後身上ニ
付心得方ノ為メナリ（井上準之助藤山雷太、星野鴨及杵原栄三郎、知事内務部長
十一時出社東京会館ニ於ケル商工会館々長撰択ニ付テノ顧問会ニ列席
午後社長ニ關雪子ヨリ返信ノ次第ヲ話シ置ク
木村林次郎氏来訪引見
松田貞二郎氏及蒔田一枝引見
前内相鈴木喜三郎氏夫人死去ニ付香奠貳拾円ヲ贈
リ歸途吊問
共楽俱樂部落札左ノ通
容斎富士嵐山高尾三幅対、（百五十円）全筆砵（七十五円）
小虎山水（三拾貳円）清方やすむらゝか（三拾三元）輝方道行（拾六円半）
宗中一行書（八円二〇銭）児玉大將一行（拾八円）團十郎山水（二七円）
瓢蒔絵菰入筒（九円）琉球四方盆（四円五〇銭）龜山焼蓮華向付（九円）
色絵錦高香炉（拾貳円）古備前糸卷香炉（拾八円）古瓢二（拾八
匁龜目貫短刀（一四円五十銭）浄雄匁首花生（二十七円）

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会第十二回研
究会并晚餐会午
後正五時晚餐会
六時半 断
鈴木喜三郎夫人葬儀
谷中、二時ヨリ三時迄

【本文】

朝九時半牧寺三樹来ル省亭筆夜櫻ニ山鳩
ノ条幅代式百八拾圓ヲ手交ス
十一時二十分出社直ニ銀行ニ赴キ重役会ニ臨席
ス

午後二時、赤星地所部長引見引続キ松村亀三
郎氏ト会见

全式時式十分谷中斉場ニ赴キ鈴木喜三郎夫
人ノ告別式ニ会葬会葬者夥敷自動車牛歩
ノ悩アリ三時二十分歸社
全三時半田原製紙会長来訪
暹羅ヨリ歸来シタル鍋島、
、
、ノ三氏来訪
四時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

感涙会向島大倉別荘

午後一時ヨリ 請

日本経済聯盟会

員晚餐工業俱

楽部午後六時請

東京芝浦沖人夫

相互会館開館式

午前十一時 断

帝国學士院授與

式午後貳時半

【本文】

十一時出社

午後一時坂本正治氏引見全時鍋島外二子

ヲ帶同舟越製鐵会長南洋鐵鉦調査報告

ノ為メ来室央ニシテ社長ヨリ是松準一氏新嘉坡

支店壹万五千円以内借入金ニ青木常務ヨリノ話ヲ

聞キ余ニ糺ス処アリ社長モ斯ク神經過敏トナリ

テハ困リモノナリ

午後貳時半向島大倉別荘ニ催サレタル感涙会ニ臨ム

度々案内ヲ受ケタルモ霍彦翁ノ生前未タ臨席シ

タルコトナシ大倉聴松男一中宗家相続ノ披露ナリトノ

コトニ付始メテ之レニ赴キ聴松子羽衣ノ一曲終リテ四時

全荘ヲ辞シ黒門町田島ニ立寄り秋暉双鶴

（蘆葦）ノ幅（百八拾円）国直美人（十五円紙）ヲ購ヒ

大雅堂ノ山水ヲ返スコトトス

六時日本経済*聯盟*会ノ晚餐会ニ臨ミ山本、中橋農商両

大臣ノ事業家攻撃ニ対シ政治家ノ退歩ヲ痛罵シテ喝采ヲ博ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

斯文会総裁伏見
宮殿下奉戴式
引続キ晚餐午
後式時ヨリ請
養育院井ノ頭（感
化部）學校小學卒業
式午前十時半断

【本文】

昨夜ヨリ少シク不心地ナリ今晚寢テ紫雪ヲ服
シ更ニ九時半迄寐入タリ汗衣ヲウルヲス稍爽快
ナリ十一時出社
牧山岸両代議士来ル面会ヲ他日二期ス
松田製鐵常務鍋島是松ノ両氏ヲ連レ来ル是松
一両日中歸還ノ筈
式時十五分一ツ橋學士会館ニ赴キ斯文会伏見大
宮殿下ヲ総裁トシテノ奉戴式、創立五十年記
念式ニ尚齒会式典ニ列ス尚齒ニハ九十歳ノ洪
沢子八十歳ノ清輔伯七十歳ノ三宅米吉氏等ノ余ノ
知ル処ナリ四時過退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝吉祥寺ノ小林ヲ招キ家計費并ニ給料貳百
四拾圓ト植木買入貸金六拾圓ヲ渡シ全時ニ小
堀外女中書生ノ給金ヲ支払フ
午後築地五十嵐ニ赴キ例ノ囲碁会ニ臨ム旗
色面白ナカラス十時過歸宅此日蒸暑ク盛暑
ノ感アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

宇垣中心会住友別
邸午後六時請

【本文】

十一時出社（翌年二月記入ノ為些事ヲ記憶セズ）
午後六時住友別邸ニ赴キ宇垣氏中心会ニ臨ミ会合
ノ諸氏ト晚餐ヲ共ニシ政局ヲ談シ十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年4月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

〔予記〕

清浦伯案内富士見軒
午後五時請

日本鉱業会、新館披
露（京橋区日吉町二）
午後五時断

暹羅協会午後六
時半帝国ホテル
断

【本文】

十一時出社（前全断）
清浦伯ノ案内ニテ九段富士見軒ニ会合顔振レハ
大要前回偕行社ノ場合ニ全シ小山検事総長ヨリ共
産党員逮捕ノ顛末ヲ聴取ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

独ブエブ氏招待

高輪邸午餐

夕

森村男爵案内

新喜楽午後六時

~~グロネター~~ 公全朝十時

半入京 ~~陛下~~ 御出迎

【本文】

十一時出社十二時高輪ニ赴キ〇時半参会ノブエブ氏一行ヲ待合ス

Dr. Julius BueG. Aiveciov gieneral スチツクス、ストップ、シンヂケート
” アイゲ染料会社

Mr. H. BueG. son

Hern Hermann Bosch スチツク、ストップ日本代表アーレンス社代表者

Mr. Friedrich Schneider 神戸テアーレンス支配人

Mr. Hans Schmid 全■事新主任

Mr. Herinann Schrer 全東京出張処主任

Mr. JeReo 新田 ” ” 出張員

一時食卓ニ就ク当方ヨリ余、串田、武田、舟越、濱田、三宅川、三好、山岸、加藤、永原、奥村、佐藤、三谷外ニ通訳トシテ浅川

栄次郎出席余ノ挨拶ニ対シブエブ氏ノ答辞アリ食後席
畫ノ余興ニ興シ園内散策ニ日本園藝趣味ヲ感シ異常ノ

満足ヲ以テ三時辞去余ハ加藤恭平氏ノ新邸ニ臨ミ全六時

新喜楽ニ於ケル森村男爵銀行合併ノ挨拶ノ宴ニ臨ミ

タリ十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

社長邸晚餐

五時半

文政審議特別委員
会午後一時半

グロスター公午前十時半

入京 陛下東京驛

御出迎

【本文】

十二時出社

山本農林大臣ヨリ電話ニテ米穀法改正委員推撰ノ
件ニ付交渉アリ委員ハ貴衆両院ヨリ各拾名民間ヨリ
拾式名ヨリ拾五名ノ筈ト云フ三井ハ安川雄之助氏推撰ノ
筈ト聞ク

午後四時小石川大塚窪町水野直、子爵ノ邸ニ立寄
リ全子ノ死ヲ弔問シテ高輪邸ニ於ケル社長ノ晚餐
会ニ臨ム今夕ノ会合ハ各務謙吉氏ヲ主賓トシ明治
及東明火災東京海上三菱海上各部長級以上ノモノヲ
集メ双方ノ融合ヲ計リ東京海上ノ三菱ノ傘下ノ立
ツノ意ヲ明カニシタルモノナリ社長ノ挨拶ニ対シ各務氏ノ
答辞アリ十時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

経済審議会第二
委員会

新喜楽午餐

ブエブ氏招待帝国ホテ
ル午後七時断

本日午前十時宮中ニ
テ

ガーター勲章奉綬
式アリ

【本文】

午前十時半郵船会社ニ立寄り白仁社長ニ面会
本季ノ決算ヲ承認午後ノ重役会ヲ断リテ出社、
社長ニ面会米穀法改正委員会委員ニハ三橋信三
氏ヲ推撰スル事ニ協議ス

零時半新喜楽ニ赴キ午餐式時四十分歸社

朝鮮新報代議士牧山耕蔵氏紀念品（莚道具）

ヲ会社ニ納ム

永原理事ヨリ中元及歳末賞與規定ノ件ニ付青木
氏ノ意見ヲ齎ラシ相談アリ

四時半退出

夜十時四十分米穀法委員推撰ノ件ヲ三橋氏ニ通ズ
全時社長ヨリ明日午前十時半自宅会見ノ申込アリ
磯野長蔵氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

文政審議会特別
委員会午後十時半

経済審議会第三
委員会失業対
策

○ 船田晚餐

【本文】

午前十時半社長邸ニ赴ク社長ヨリ郵船社長問題切
迫ノ模様各務氏ヨリ聞キ及ビタル件ニ付注意アリ直ニ久
原通相ヲ私邸ニ訪ヒ其眞意ヲ糺シ社長ノ急速交代
ヲ必要ト認メ歸リテ之レヲ社長ニ告ゲ各務謙吉氏ヲ招
致シテ全氏最後ノ決心ヲ確メ午後一時白仁氏ヲ郵船会
社ニ訪問自分ノ衷心ヲ披瀝シ全氏ノ了解ヲ求メ全氏モ亦
喜ンデ之レニ應ジ後繼ヲ各務氏ニ依頼シ其旨ヲ渋沢
子及郷相談役ニ通スルコトトセリ歸テ之レヲ社長ニ報告ス
社長ト協議奥村理事ヲ商法改正委員ニ推スコトトス
午後四時半退出鮎川義介ヲ久原鉦業ニ訪ヒ船田ト相
携ヘテうまいもの屋池田ニ赴キ全店ノ包丁ヲ賞美シ將
暮ヲ戦ハシ十一時歸宅当日ハ船田御馳走ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時箱根ノ牧太郎妻来ル四月分給料五拾圓ノ
外ニ支払不足約二十五円経費宛五十円合計百三拾円ヲ渡
ス

午後貳時三宅川招待南州庵囲碁会ニ赴ク会スルモノ仙石
上山、伊沢、湯浅、松村義一、永田秀次郎、松岡、加藤恭平
及余ノ拾人小メお相手ニ招カル余伊沢ト四戦三勝小メ
ニ一勝拾時過歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文政審議会特別委員
会午後一時半 断

【本文】

朝九時十分壽美歸着ニ付東京驛ニ出迎へ相伴フ
テ歸宅壽美ハ渡瀬長子全伴
十一時出社途次郵船会社ニ立寄り白仁社長面談全氏ヨリ各
午後十時社長務氏面会後継者トシテノ承諾ヲ得其趣
ヲ洪澤子及郷相談役ニ通知シタル顛末ヲ聴取ス
出社直ニ右ノ次第ヲ社長ニ傳へ引次キ白仁来社々々長ニ面
談ス

午後一時社長ニ面談日露漁業対策ニ付協議スル処アリ
為メニ文政審議会ノ出席ヲ見合ス
商法改正委員ニ奥村政雄氏推撰ノ事ヲ全氏ニ通シ置ク
午後五時歸宅

今朝山本農林大臣秘書官ヨリ電話問合セニ付米穀法改
正委員ニハ三橋信三氏推挙ノ旨返答ス
宮田警視總監ヨリ警官賑恤基金増加依頼ノ書面
来ル之レヲ拒否スルニ付重ネテ三井ノ意見ヲ糺ス可キ三好氏ニ依頼

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

十一時出社

植田豊橋氏来訪相伴フテ錦水ニテ午餐

倉成文太及光村利之両人来訪工場整理ノ為不用機械

移轉ノ件并ニヲフセツト機械一台貳万*参*貳千円拾回割払ニ

テ購入相談アリヲフセツトハ収支計算ヲ見タル上決定スベ

シト申置ク

午後一時航空機会社重役会ニ列ス

午後貳時商事会社臨時重役会日露漁業援助ノ

為新ニ五六百万圓貸與ノ件ニ付協議ノ未暫時事

件ノ推移ヲ待チ当方ノ意向ヲ決定スル事トシ四時半

散会

赤星地処部長ヨリ丸日比谷警察署新築費（四十万円内

二十万市負擔）ノ内五万圓寄附*アリタキ旨*申込アリタリトノ話ヲ聞ク

三谷鉷業会長ヨリ鈴木商店鉷区（約六十五万屯産出）ニ關

シ麻生太吉氏食言買入ノコトヲ聞ク五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

秩父丸進水式午後
四時十五分披露船
渠断
高橋磯野結婚
披露帝国ホテル
午後六時

【本文】

午前十一時出社原司法大臣宛全氏依頼ノ商法改正委員トシテ三菱ヨリ奥村政雄氏ヲ推挙スル旨申送ル

午後松村亀太郎氏来社倉成ノ人格ニ付注意スル処アリ

午後一時半三菱電機重役会

午後貳時半ヨリ商事会社臨時重役会ヲ開キ日

露漁業会社ニ対スル対策ヲ協議シ結局尚セールノ

意向ヲ確メ全時ノ島上京後ノ推移ヲ見ル事トス

午後五時丸ビルニ立寄り六時帝国ホテルニ於ケル高

橋敏男朝次郎氏磯野長蔵氏次女福子トノ結婚披露ノ

宴ニ列ス増島六一郎氏来賓代表トシテ祝詞ヲ述ブ

媒妁ハ三谷一二氏夫婦ナリ九時お開トナル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

文政審議特別委
員会午後一時半

【本文】

午前十一時半出社
三谷鋳業会長ヨリ硫化鋳阿波 鋳山百三
十＊万＊円内外ニテ買収申出アリ全意シ置ク
午後食後武田氏ヨリ来十六日串田氏主宰ニテ高
輪邸ニ米国新聞記者團招待ノコトニ付打合せアリ
午後一時半文相官邸ニ於ケル文政審議会特別
委員会ニ出席四時半退席歸宅
此朝牧寺鞆音筆牟礼高松及び輝方ノ鹿幅
ヲ預ケ置ク牟禮高松ハ筆者ノ箱ナルモ筆力
弱ク眞＊蹟＊疑ハシ返戻ス可キモノナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

五十嵐

岡本敏行次男敏男ト

藤田譲次女美恵結婚

披露生命保険協会

午後三時ヨリ五時（請）

経済審議会第三特

別委員会午前九時半

失業対策

【本文】

朝九時半首相官邸ニ赴キ経審第三特別委員
会ニ列シ失業対策ヲ協議ス

十二時出社

倉成文太氏ヲフセツト一台収支見積書持参

小松傳一郎氏芦別鉦区買収以来ノ為来訪

牧山耕蔵岸衛両代議士朝鮮新聞ノ件ニテ来訪

無煙炭山解放ニ付三菱攻撃ノ件ヲ面責向後ノ

注意ヲ誓ハシム

午後三時半岡本藤田両家結婚披露ノ茶ニ生命

保険協会ニ赴ク媒介ハ松本蒸治氏ナリ氏新郎

ヲ伴ヒ挨拶ニ来ル新郎ハ正彦ノ學友ナリ四時全

央ヨリ五十嵐ニ到リ会友ト晚餐ヲ共ニシ十時

帰宅此日従弟ノ婚儀ニ列スル為メ小堀ヲ正午開解放ス

街燈の光りはまぶしをほろ五月雨

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

国際聯盟総会

保険協会午後三時
断

【本文】

十一時半出社

午後赤星、奥村、松田、三宅川ノ諸氏ヲ引見ス

三好常務ト溪西鐵道ニ聯關シ市吉氏身上ノ件
ヲ協議ス

四ツ谷税務署ヨリ正彦宛問合セノ件ヲ回答ス

四時退出歸宅ノ途次丸ビル美術館賣立ニテ

容齊筆吉野山春雨ノ大幅ヲ購フ代金百四拾

四圓ナリ

大雨ノ為吉祥寺行ヲ見合ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大倉喜七郎男米国
新聞記者一行招待
案内華族会館
午後六時断

【本文】

正午十二時半壽美全道玉川岩崎男爵墓処
ニ奠シ弔時半全処ヨリ吉祥寺別邸ニ至ル
壽美ハ四時頃中野ノ藤田好三郎氏宅及平沢幹
氏ノ宅ヲ訪フ平沢夫人明日来吉ノ筈

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

〔予記〕

青山会館

田中光頭伯八十七歳

祝賀会（發起人承諾）

市島謙吉、蜂須賀

正韶侯、徳川国順侯

徳富猪一郎、延期

帝国生命新築

披露（社長朝吹丸ノ内

一丁目一）午前十時

文政審議会特別委

員会 一時半、

【本文】

午前十時吉祥寺別邸発十一時丸ノ内一丁目帝

国生命保険会社新築披露ノ式ニ臨ミ社長朝吹

技師櫻井、来賓総代坂谷芳郎氏ノ報告答辞等

ヲ聞キ退出々社

午後一時三宅川商事会長引見

全式時文相邸ニ於ケル文政審議会特別委員

会ニ臨ミ四時退出歸宅

夕七時壽美吉祥寺ヨリ歸ル興奮ノ気味アリ

午後四時米国新聞記者團茶話会工業倶楽部断

全五時半歌舞座右全招待 商工会議処 断

【欄外】

〔欄外左〕

白河樂翁百周年紀念会巢鴨養育院分院午後一時ヨリ

〔欄外右〕

牛込消防署并若松出張処落成式午前十時断

【日記の日付…昭和4年5月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

*雨*晴

〔予記〕

徳大寺、三井結婚
披露（則慶長女
雀子ト源右衛門三
男高寔）東京会
館午後三時ヨリ五時
迄

中央及東京社会事業
協会案内午後式時
社会局会長室 断

【本文】

午前十一時出社
午後高橋商事常務ヨリ日露漁業島派協
定ノ顛末ヲ聴取ス
松村亀太郎氏来社
帝国通信光永星郎氏新聞従業員養老資
金寄附ノ件ニ付来訪
四時四十分東京会館ニ於ケル三井徳大寺両家ノ
結婚披露ノ*茶*宴ニ臨ミ全処退出五時半家庭
事務処ノ坂本正治氏帯同青山青年会館ニ
開催ノ土佐維新志士ノ遺物展覧会ヲ觀ル武
市、坂本、吉村、間崎、容堂公ニ關スル遺墨尤モ
多シ武市ノ美人画ハ四条風全然河田小龍ノ画ニ全
ジ
此夕正彦ノ件ニテ平沢夫人見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

無名会請

五時半

濱口、串田幹事、

【本文】

午前九時半白仁郵船社長來訪今朝全社長
交送問題始メテ時事新報ニ表ハル

全十一時出社々長今朝歸京セラレタルモ出社セズ

午後中外商業ノ江藤東京朝日及日日ノ記者

來訪皆郵船社長問題ニ關シテナリ

四時退出東京府商工会館ニ於ケル商工省主催

ノ工藝品展覽会ヲ視五時半新喜樂ニ於ケル

無名会ニ臨ム山本、安達、町田、江木、幣原ノ前大臣

其他會員廿七八名近來ノ盛会ナリ町田氏ト碁

戦氏ハ腕前余ヨリモ劣レリ十一時歸宅復雨

降ル歌舞妓座前自動車混雜甚タシ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

米国新聞記者高
輪邸招待

【本文】

十一時出社々長ト面会双方留守中ノ事ヲ話合フ
午後一時半満鐵副社長松岡洋右氏来訪華
昌公司（満鐵）名義ニテ閩錫山トノ間ニ滄石鐵道千
五百万圓ノ借款外ニ四百万円ノ販売会社設立ニ付
市吉氏ヲ華昌公司主宰者ノ名義ヲ借りタキコト」ナリ
協議ノ末返事スルコトトス
西岡竹次郎氏来訪
桐島像一氏山岸ノ件ニ付来訪
鮎川義介来訪
四時退出再度商工会館ニ寄り若干買約申込ヲ
ナス五時半歸宅
平沢幹夫人来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

光悦

商工審議会（燃料

ニ關スル国策）午前九

時半商工省 請

郵船重役会

午後貳時

東京日日及大阪毎日

徳富蘇峯招聘

披露午後五時半

帝国ホテル断

【本文】

朝九時半商工省ニ於ケル商工審議会ニ臨ム新ニ燃料

国策ノ諮問アリ特別委員ヲ設ケテ審査スルコトトス委

員左ノ通り

橋本圭三郎、秦豊助、井上準之助、坂本俊馬、吉植次官、

木村久寿弥太、山梨海軍次官、團琢磨、大河内正敏、ノ九氏

吉植政務次官ヲ委員長トス

十二時退出社

午後貳時郵船重役会ニ臨ミ總會提出ノ議案并ニ

社長交送問題ヲ承認ス三時半歸社四時退出

重荷をばおろしてめづる若葉かな

【欄外】

文政審議会特別委員会断

【日記の日付…昭和4年5月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

航空母艦赤城ニ案
内海軍大臣断

【本文】

十一時出社

本日ハ特ニ館山湾内ニテ軍航空母艦赤城ニ轉乘（芝

浦ヨリ駆逐艦（太刀風、帆風）ニテ八時半出發）午餐後飛行

作業開始横須賀軍港ヨリ鐵路歸京（六時四七）

ノ豫定ニテ案内アリタルモ他ノ招待ト重複ノ上アリ断リ置

タルモ其方延引ノ為參觀ノ余裕ヲ生シ残念ニ思フ

午後貳時社長ト共ニ商工展覧会并三越ニ於ケル

今里、鍋島ノ古陶展覧会（彩壺会主催）ヲ觀ル

奥田氏全道終リテ四時歸宅

壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク夜半雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

午前中ハ雨降り継キタリ午後漸ク霽ル

壽美ハ中村及早川ノ宅ニ赴キ訪問ス豫期ノ藤田母子
ハ来ラズ

夜十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

土佐二十日会

駿河台下富美家

午後五時会費五圓

東久邇宮殿下商工

会議所御台臨ニ付会

頭ヨリ案内午後一時

半 請

文政審議会委員会

午後一時半断

【本文】

朝十一時出社

倉成文太氏来訪

午後一時半商工会議所ニ至ル 東久邇宮殿下

ハ一時四十分台臨拝謁ヲ賜ヒ会議室ニテ三谷、門野、

大谷、今井、根津、内藤六氏ノ講演ヲ聞シ召サレ尚

茶菓ノ際ニモ会員中ヨリ 殿下ノ御望ニヨリ会頭

渋沢正雄、杵野喜精、中野金次郎ノ三氏指名シテ

其話ヲ聴カル余ハ殿下ニ斜ニ相對シテ食卓ニアリ

御話ヲ交ユルノ光榮ニ接ス一見ニテ聡明ニ渡ラセラル、

事ヲ感得ス五時四十分御退出

六時駿ヶ台下富美家ニ於ケル土佐二十日ニ臨ム富

美家ノ主人ハ土佐人ニテ土佐料理ヲ供シタルモ賞翫ス

ルニ足ラス明夜ヨリ胃痛ヲ覺ユルニ付中座シテ歸宅

次回九月ニハ余ト武田宣英氏幹事ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

道路改良会（会長

水野鍊太郎）日本俱

楽部午後三時 断

【本文】

十一時出社

坂本正治及舟越楫四郎両氏引見坂本氏ハ明日

南洋へ舟越氏ハ朝鮮ヨリ歸リ来レリ鴨縁江ノ入

口ニ満鐵製鐵所新設ノ警報ヲ齎ラス

中泉半弥氏午後来訪

三時半退出丸ビル美術館ニテ東湖瓢哉ノ下額

及大塩後素ノ書幅ヲ百五拾円ニテ購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

丁卯会五時半、三上前田
門野、大川、深井幹事、
請

博物館并類似施設
主任者協議会
本日ト廿三日

【本文】

午前十一時出社
社長月曜ヨリ箱根登山本日出社永ラク引籠中
ノ青木常務モ亦本日ヨリ出勤セリ
午後五時半過退出新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ
列席ス田中首相、中橋小川、望月、三土ノ諸相前
田米造鳩山一郎出席ス幹事ノ中心大川平三郎
氏ノ事トテ余興盛リ沢山ニテ少々閉口セリ十一
時歸宅

青蛙菖蒲^{アヤマシベ}ノ藥に宿をかり

此日須佐天斉氏宛金百圓ヲ送金ス全氏浴後ノ美人ヲ揮毫送り来リ全額ノ懇請アリタル為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

雷鳴

【本文】

十一時四十分出社

○時半社長ヨリ郵船新株宮内省持株拾七万

株（貳十円位）ニテ肩代リノ相談中ナル旨ヲ聞ク内七

万株ハ東京海上引受ノ筈

午後一時造船会社重役会ニ列ス

強雨雷鳴アリ

三谷鉱業会長洋行冀望ノ申出アリ

松村亀太郎氏光村工場本月分豫算持参

奥村理事ヨリ旧鈴木系帝国人絹株新旧約

二十一万株台銀ヨリ引受申込アリタリト聞ク旧ハ目下

八十円台、

加藤商事常務ヲ招キアツシエーテドト精油工場

設立交渉ノ件ニ付注意スル処アリ

午後四時鮎川義介来訪全五十分退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

○

日本郵船総会午後

式時

帝国水難救済会＊評議員会＊

（会長松平頼壽）華

族会館午前十一時半

断

文政審議会特別

委員会午前九時

【本文】

朝九時文相官邸ニ赴キ文政審議会特別委

員会ニ列席十二時半退出出社委員会ハ午

後モ尚審議ヲ続行ノ筈

社長ヨリ宮内省持株郵船新株全部（約二十一万

株老株式拾壹円式十五銭）肩代リ契約締結ノ

運ニ至リタル旨ヲ聞ク

午後一時鉱業会社重役会

午後貳時郵船会社総会原案可決白仁氏社

長辞任ヲ発表ス後任トシテ各務謙吉氏重役

会ニテ推撰セラル

三時半退出下谷池ノ端ヨリ本郷通リヲ歴テ

巢鴨ニ到リ老母ヲ見舞フ本月端午節頃

ヨリ遽ニ聾シタルヲ聞キタル為メナリ異状アレバ

直ニ電話ス可ク呉々モ申置キ貸家ノ老婢ニモ

能ク注意ヲ頼ミ置ク浅子明日医師ニ全伴ノ筈

五時歸宅寿美宗月氏宅ニ赴キ由紀子ニ面会

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部午

餐会（結城豊太郎

氏主賓）請

土佐協会総会（理事長

武田宣英）午后貳時

糧友会（理事長中村

精一）東京会館午

後五時 請

工業倶楽部清

興会午后六時半

断

【本文】

社長英領ホルネヲ知事 少將ヲ明日箱根別

邸ニ於ケル午餐ニ招キタル為メ今朝箱根ニ赴ク串田

氏助勢ノ筈

十一時出社十二時工業倶楽部ニテ日本經濟聯盟主

催ノ午餐会ニ臨ム結城豊太郎氏新歸朝ノ為メ催

サレタルモノナリ満鐵副社長松岡洋右氏一時來訪ノ約ア

ルニ付中座歸社松岡氏來訪滄石鐵道敷設閤錫

山トノ契約ニ付華昌公司当事者トシテ市吉徹夫氏名

義貸與承知ノ旨返答ス

午後五時東京会館ニ於ケル糧友会理事長ノ招宴ニ

臨ム糧食展覧会成効挨拶ノ為メナリ其席ニテ來

客ノ一人（水産學校長ニアラズヤト思フ）オコツリノ魚属約九十

億円毎年三億ノ収額確實ナリト云ヘリ（ノースシーヨリ

面積宏シ）九時歸宅胃痛ヲ覺ヘ壽美ノ介抱ヲ亭

ク―村岡梅尾ニ壽美ヲ歷テ金千圓ヲ手交ス

【欄外】

〔欄外右〕

国際聯盟協会談話会午後一時断 朝村岡梅尾来ル

〔欄外上〕

村岡梅尾ニ金千圓ヲ與フ

【日記の日付…昭和4年5月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五十嵐

【本文】

午後一時半自宅ヲ出テ麻布宮村町井上侯爵邸
ニ侯爵ノ病氣ヲ見舞夫人ヨリ病状ヲ聴取シ弍時
半五十嵐ニ於ケル囲碁会ノ席ニ臨ム連戦利アラズ七
十五点ヲ輸ス十時歸宅
連敗に啼て血をはく時鳥

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三谷鉱業総会

三谷案内

中野金次郎氏案内

新喜楽午後六時 請

高辻三井結婚披

露ノ茶東京会館

午後三時ヨリ五時迄

【本文】

午前十一時出社鉱業会長三谷氏ヨリ芝浦市有埋

立地約式千三百坪入札参加ノ件ニ付相談アリ総会后臨

時重役会ヲ開キ承認ヲ受ケシムルコトトス

午後貳時鉱業会社総会原案無異儀可決配当

前回通り九分

午後四時子爵高辻宣麿嗣子正長ト男爵三井八郎

右衛門五女祥子ト結婚披露ノ茶ニ東京会館ニ赴ク

媒酌ハ公爵鷹司信輔夫婦ナリ

午後四時半花月ニ於ケル三谷鉱業会長ノ招宴ニ臨ミ

三宅川氏ト対局一勝一負桃中軒峯右衛門ノ浪華節

ノ余興を聴キ中座シテ新喜楽ニ於ケル中野金次郎

氏（国際通運社長）ノ宴席ニ赴ク郵船会社幹部ヲ招

待シタルモノナリ郷大橋両氏モ在リ典山及靱猿ノ余興了

リ十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

五十嵐

萬葉聴講会一条

公爵邸、

商工審議会委員会

午前九時

【本文】

午前九時五十分商相官邸ニ於ケル燃料国策問

題ニ關スル特別委員会ニ臨ム誤テ商工省ニテ開会

ト思ヒ迂回遅刻セリ大島試験処長ヨリ石炭液化

ノ話ヲ聞キ十一時半散会出社鉦業常務ニ対シ液

化ノ研究ヲ促ス

奥村理事及市吉徹夫氏引見

シドニーヨリ歸朝ノ商事会社全処主任高橋五郎氏
引見

四時半退出萬葉聴講会出席ヲ断ル

壽美巢鴨ニ母ヲ見舞フ

帛途丸美術館ニテ東湖瓢鰈兮ノ歌ニ瓢畫

藏木刻ノ条額ト太塩後素ノ幅ヲ百五拾圓ニテ

購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

安田善次郎氏案内
東京会館五時半
請

慈恵院評議員会
貴族院議長官舎
午後貳時

火曜会午餐
日本倶楽部断

【本文】

十時半出社
午後貳時慈恵院評議*員*会ノ出席ヲ断リ商事会社
臨時重役会ニ臨ム先ツ日露漁業貸金ノ件ニ初
マリア社共同精油会社設立ノ件ニ及ブ貸金ノ件
ハ更ニ金額ヲ精査シ次回ニ審議ノコトトシア社ト共
同ノ件ハ

一出資ニ於テア社五割一步ヲ強要スルニ付三菱ノフライ
ヨリ、將來議決権ヲ亡フ点ヨリ、外国会社援助ノ地
位ヨリ、將來内国会社トシテ保護ヲ失フ上ヨリ、關稅
ノ点ヨリ軍需品タルノ点ヨリ思考シテ此点已ニテモ共
同シ難ク加之販賣委託ヲ商事ニナスコトヲカエンゼサル
等到底一致シ難キヨリ之レヲ断念スルコト
一單獨設立ハ新規ニ考慮スルコト 二決ス
五時半安田保善社幹部改革披露ノ招宴ニ臨ム
善次郎及顧問高橋是清翁ノ挨拶田中首相ノ答
辞三土藏相ノ演説アリ新幹部ハ森廣藏及四条隆英ノ両氏ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

小川進鐵相案内官邸

午後六時 請

【本文】

午前十一時半田中首相ヲ官邸ニ訪フ金解禁
問題并ニ公債整理ノ件ニ關シ余ノ意見ヲ聴
カル懇談約一時間一時十五分前退出社
午後一時兼テ溝口直亮伯ヨリ紹介アリタル西原
龜三氏來訪日本銀行改善ノ意見ヲ喋々セラル
氏ハ有名ナル西原借款ノ主寺内伯ノ懷刀ナリ豫
期シタル通り一筋縄ニテハ行カヌ男ト思フ対談約
一時半ニテ歸ル
余カ首相訪問ヲカギ付中外ノ江藤朝日ノ 両
氏種取りニ來ル余ハ世間話ト称シテ眞像ヲ語ラズ
社長昨夕下山今朝出社シタルモ面会ノ閑ナシ
三谷鉾業會長精油会社設立ノ件社長ヨリ話シ關
シ意見ヲ開陳ス
午後六時青木菊雄氏ト共ニ小川鐵相官邸ノ晚餐会
ニ臨ム團、有賀福井全席各自ニ小室翠雲ノ畫幅ヲ
頒タル十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年5月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

経審第三部委員会

五時半

【本文】

本日首相官邸ニ於ケル経審第三部特別委員会
ニハ都合ニヨリ出席ヲ断リ十一時二十分出社
一寸理事会ニ臨席中元年末手宛審議中退席
昨日歸京タル社長ト対談

午後一時製鐵会社總會ニ列席原案可決

満鐵坂本直道鐵道代表トシテ三ヶ年巴理駐
在今夕出發ニ付巴里伯林、龍動支店長ニ紹介依
頼ニ付其旨ヲ加藤商事常務ニ傳ヘ紹介狀作製
之レヲ満鐵支社ニ送ラシム直道ハ龍馬ノ甥直寛
（南海男ノ子富田幸次郎氏紹介）

漆間眞學氏来訪

鮎川義介来訪

五時退出

満鐵副社長松岡氏ニ対シ昨日全氏申越ノ華昌公
司代表トシテ市吉名義貸與ノ返翰ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

帝国水難救済会総
会午前十時両国々
技館内伏見宮殿下
御台臨（九時迄二入場）

伊藤次郎左衛門長
男松之助ト侯爵
佐竹義春妹静子
ト結婚披露東東帝国
余館ホテル午後五時半
請

【本文】

十二時半出社
午餐後商事会社日露漁業対策問題ヲ串田氏
ト協議ス
大正製糖問題ニ付商事会社幹部ノ始末書ヲ通
読ス
三菱銀行新株式百五拾株ニ対スル拂込ヲ了ス
東京慈恵会ノ決算書類ヲ閲覽シ之レヲ小林武一
氏ニ渡シテ監査セシム
鉱業会社吉田筑豊鉱業処長ヲ引見ス
午後五時半伊藤佐竹両家結婚ノ披露ニ帝国ホ
テルニ臨ム新浦島ノ素囃子高砂ノ踊ノ余興二次テ開
宴一木宮相媒妁トシテ挨拶鎌田氏ノ答禮演説ニテ
終リ九時歸宅雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱倶楽部競

漕向島

高輪百ヶ日祭

【本文】

朝十時吉田八郎来ル是真翁ノ面、及碎巖秋景
ノ山水ノ式幅ヲ貳百五拾圓ニテ購フ

午後四時半高輪岩崎邸ニ到リ男爵母堂百

日祭ニ焼香ス壽美全道ナリ五時四十分歸宅

今夕生野浅田貞次郎氏ヨリ但馬ノ初鮎ヲ贈

ラル一部ヲ井上侯爵ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

能見氏案内

山口四時ヨリ

慈恵院ニ金千

圓寄附

【本文】

午前十一時四十分出社

午後一時大正製糖事件始末書ノ件ニ付社長ト

協議ス青木常務列席引続日露漁業対

策ニ及ブ

午後四時退出能見三宅川両氏ト全乗山口ニ

於テ催サレタル能見氏全舟会ノ招宴ニ臨ム宴

ニ先チ碁戦能見ニ破レ三宅川ニ勝ツ貞山国

定仲次ノ講談輝子小鈴踊リノ余興アリ宴終

リテ書画ノナグリ書ニ興ス十一時歸宅

東京慈恵会病院建築費ノ内ニ金壹千圓也

ヲ寄附即納ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会特別
委員会商相官邸
午前九時半

【本文】

午前九時商工大臣官邸ニ於ケル特別委員会
ニ臨ム大島燃料研究処長河瀬海軍機關大
佐ヨリ低温カン溜及石炭液化ニ付研究ノ道程
ヲ聴取シ十二時退出社
午後一時日露漁業対策ニ付商事ノ臨時総会
アリ結局明日ニ差迫リタル全株受渡入用金拾
六万圓セールト折半ナレバ出資ヲ諾スルコトトシ合議
ヲ終リテ社長ニ報告ス社長ハ寧ロ強コーノ意見
ヲ主張シ三宅川不在ニ付高橋常務ヲ呼ビテ其意
ヲ傳フ

三宅川会長吉田外務次官及水産局長ヲ訪ヒ日
露漁業ニ關シ交渉ノ模様ヲ糺シ来リ報告アリ尚
社長ノ意志ヲ傳ヘ社長明日欠勤ニ付全氏直ニ社
長ノ邸ヲ訪フ事トス
五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

池田

東京慈恵会総会

憲法記念館午後

一時フロツクコート

【本文】

十一時出社

午後一時權田原憲法發布記念館ニ於テ催サレタル東京慈恵会ノ総会ニ臨ム当日 皇后陛下ノ

御名代トシテ東伏見宮妃殿下台臨アリ先チ役員ノ総裁宮（竹田宮大妃）拝謁アリ余モ監事

トシテ之レニ加ハル御名代宮殿下ニ対シ洪沢副会長

長崎、高木ノ理事ヨリ夫々報告アリ参列ノ宮

ハ秩父、伏見、朝香、伏見若宮各妃殿下ト拝

セラル三時式終ル森村男ト共ニ外苑壁画館

ニ壁画ハ洋畫ハ約七分日本畫ハ二分ニ過キス

三時半歸社

氣高さを打消す今日の衣更

宮妃殿下ノ洋装ニハ恐入リタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

三菱製紙総会
并全会長招宴
山口午後六時

【本文】

十二時出社
午後貳時三菱製紙ノ総会ニ臨ム原案可決直ニ
帰社
社長ト対談
三宅川商事会長引見
午後四時半直田ヲ伴ヒ棚橋家賣立共樂
俱樂部ノ陳列參觀一モ目ニ止マルモノナシ
午後六時製紙会長田原氏ノ招待ニテ山口ノ宴
席ニ臨ム田原ト対局勝ツ小勝ノ落語、 子ノ
踊リノ余興アリ十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

慈恵院主催演奏

余神宮外苑青

年館午後七時

九州日報社四十周年

祝賀社長中野正剛案

内東京会館午後

五時半 断

【本文】

十二時出社

午後光村工場ノ倉成松村相次イテ来訪

社長ト日魯漁業ノ対策并ニ大正製糖ニ關スル

処分問題ヲ協議ス其大要ヲ三宅川会長ニ傳

ヘ置ク

午後四時退出代議士樋口龍峽氏死去ニ付日暮

里渡辺町私邸ニ悔ミニ立寄り五時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

東京慈恵院
基金募集演奏
会神宮外苑青年館
午後七時
壽美井上ヲ伴ヒ聴
奏ニ赴ク

【本文】

十二時出社
社長今朝箱根ニ赴ク明夕歸京ノ筈
三菱製紙会社ノ決算書類ヲ検閱ス
本社第三回（四月末迄実際）本年度収支損益豫
算表ヲ査閱ス
国民新聞主幹山根賢治郎郎氏来訪新聞援助ノ
件ナリ断ル
渋沢子爵及星野錫氏来訪深川靈岸島ニ
アル松平樂翁墓所修築改善費トシテ寄
附（総費五万圓ノ内壱万圓渋沢子爵ハ五千圓出
資）ヲ求メラレ全時ニ岩崎男ニ顧問依頼アリ
男爵不在ニ付追テ詮議ノ上何分ノ返答ス可シト
申置ク
三時半退出歸途日本産業社ニ鮎川義介ヲ訪
撰養方注意スル処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後貳時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ宿泊

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半吉祥寺ヨリ出社

渋沢星野両氏懇請ノ白河楽翁墓所修築ニカ、
ル費用五万圓ノ内二壺万円出資并ニ社長ニ顧問依
頼ハ件ヲ社長ニ話シ顧問承諾出資ハ三井ト話
合ノ上其額ヲ定ムルノ許可ヲ得之レヲ青木常務ニ
移ス

午後三時社長青木氏ト共ニ新築自動車カラリ―
ヲ見分ス

四時半退出歸宅

午後梅田潔氏来訪引見ス

山本農相ヨリ電話アリ東洋チッ素ノ件ニ付奥
村理事ヲ明日午後貳時農相ト会见ノ為メ出省
セシムル事トス

橋本關雪息節哉氏後援会ニ關雪氏ノ依頼ニヨリ
六号額二口（壺口五十円）申込ム

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月11日（火）】

【予記 等】

「天気」

曇

「予記」

東京倶楽部晩

餐会 午後七時断

商工審議特別委
員会午前九時半

水難救済会評議員
会東京会館午前
十一時半、断

【本文】

午前九時半商相官邸ニ於ケル商工審議会特
別委員会ニ臨ミ河上機關大佐撫順油貢岩ノ
話并ニ貝島乾溜会社ノ福永次郎氏ノ低温乾
溜工場ノ現況ヲ聴取シ十二時退出出社
午後壺時航空会社ノ期末重役会ニ出席
奥村理事農相官邸ニ赴ク
四時半退出歸宅

三宅川商事会長余ヲ追テ来邸商事常務ノ
意向ヲ述べ山岸退職後ノ身上ニ關シ哀訴
スル処アリ

夕八時壽美吉祥寺ヨリ還ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

昭和工藝協会第一回
府商工奨励館（十二、
十三、十四日）午前八時ヨリ
五時迄

【本文】

朝十一時出社途次商工奨励館ニ催サレタル第一回昭
和工藝協会ニ立寄り左ノ五点ヲ買約ス

浅見五郎助作 白釉青滴花瓶 三拾円

全 高坯草花紋 拾五円

浮田樂徳 高坯色替 拾五円

井本米泉 菓子器牡丹紋 拾円

錦光山 花瓶 三拾円

午後社長ト面談山岸キリンビール社轉任時期短縮ニ付社長
ノ了解ヲ得タリ

由三時山脇春樹氏博物館復興理事トシテ＊次＊團法人組織後
ノ監事就任承諾ヲ求メ来ル監事ハ一人ヲ増シ團湯
川余ノ三人トナル

四時半退出

金沢市片町谷口金陽堂内加陽茶陶会ニ加入申込ム（製作
人六人会費八拾円）尚京都万珠堂ニ福増阿山菓子器注文
代金五円五十銭

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

九炭能見氏案内

赤坂瓢家午後六時

【本文】

午前十一時半出社

午後松村亀太郎氏光村工場五月分損益表ヲ
持参ス

午後四時退出赤坂瓢家ニ於ケル能見九炭社長ノ

招宴ニ赴ク九炭ノ総会本日ニテ原案可決社運

益隆盛ナリ年額百万屯ノ産出ヲ見ルモ茲尅両

年ヲ出テザル可シ招カレタルモノ商事鉦業ノ外妻木

栗造氏及取締役神谷傳兵衛ノ両氏ナリ宴酣シテ余ハ

先約アルヲ以テ之レニ赴キ十一時帰宅

山王の森をかすめて牡鵒

なきていつこに侶を求むる

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

経済審議会第三
特別委員会

午前十時

翌日ニ変更

火曜会正午日本俱
楽部 断

【本文】

十二時出社

午後一時造船会重役会総会提出ノ議案ヲ可

決ス総会ハ廿八日ノ筈

社長ヨリ精油会社設立ニ付三谷、加藤恭平永原

ノ三氏ヲ委員ニ任命シタル旨ヲ聞ク

三谷、加藤両氏洋行ニ付其日取ニ付両氏ヲ引見
ス

処得高確定通知ニ付不審アリ平田氏ヲ税務

署ニ遣ハシ聞糺サシム

四時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

帝国森林会赤坂
三会堂午前十一時
断

経済審議会第三部
委員会
午後一時半

【本文】

朝十時首相官邸ニ於ケル第二経審特別委員会傍
聴ニ臨ム公債政策ニ付総会提出ノ議案ヲ議了ス
正午出社

三宅川商事会長ヨリ日＊露＊漁業ニ關シ来十七日午前
臨時重役会開会ノ趣ヲ聞ク

光村工場ノ倉成文太氏来訪製版整理ノ為旧光
學工業勤務機械取扱ノ技能アルモノ百円以内ニテ
雇入レヲ承認ス但將來光學工業ノ雇入ニ付注意
スル処アリ

午後一時半経審第三部特別委員会ニ臨ミ失業対
策ニ付協議四時十五分前中座出社

四時二十分壽美ノ来ルヲ待チ伴フテ歌舞妓座歡劇
菊五郎（時姫）羽左衛門（三浦）中車（佐々木）ノ三代記及
明石島千鳥及那須野（菊五郎踊、今井慶尚ノ琴、延寿
太夫、清元）及紅梅（團十郎孫女）ノカムロノ初舞台ヲ觀十時
半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雷雨 晴

〔予記〕

ルイ、ブランケム夫妻

音楽会日仏会館

午後貳時半ヨリ断

【本文】

午后一時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ八時半歸宅

行賞ニ關シ牛込區役所ヨリ問合セ事項ヲ答

申ス

本月十二日昭和工藝協會ニ買入レタル陶器五点配
達アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商事会社総時重

役会十時ヨリ

経済審議会総会

首相官邸午後一時
半

【本文】

午前十時商事会社臨時重役会ニ出席ス大正製糖＊ニ關スル＊処

分ニ引繼キトシテ山岸常務ノ辞職ヲ聴許スル事トシ引繼

日露漁業貸金ノ件ニ付討議ヲ進行シ今暫時模

様ヲ觀望スルコトトシ之レヲ社長ニ申告シ置ク

午後一時半経済審議会ニ臨ム首相代理トシテ中橋

副会長議長トナリ公債整理案ニ付郷委員長ノ説

明アリ満場異議ナク可決ス

三時再度出社今朝三宅川商事会長重役会ニテ報告

ノ件ニ關シ三宅川不在ニ付高橋常務ニ注意スル処アリ

四時半退出五十嵐ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ十時半歸宅

今朝十時井上貞子神戸ヨリ上京滞在

勝碁には涼しき初夏の夜風かな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

商工審議会特別
委員会午前九時
半（燃料）
工業倶楽部理
事会正午請断

醍醐寺名宝展
ニ付上野精養軒
案内正午会長近
衛公爵副会長渋沢
子断

【本文】

今朝九時半商相官邸ニ於ケル商審燃料特別
委員会ニ臨ミ陸軍兵器銃砲課長砲兵大佐植村東
彦ヨリ燃料酒精ニ關スル説明製鐵所化工部長
製鐵所技師黒田泰造ヨリ「ベンゾール」ニ關スル説明ヲ
聴取シ十二時出社
午後貳時井上雅二氏来訪
午後三時山本農相ヨリ日露漁業ニ重役ヲ出スコトニ付
電話アリ應答ノ末電話ニテ尽シ難キモノアルヲ以テ農相
ヲ官邸ニ訪ヒ其話ヲ聞キ左ノ要領ヲ返答ス
三菱トシテハ現在ノ情況ノ改善セラレザル限り今日以上日
露ヲ援助スルノ意志ナシ
三菱ノ考慮ハ確實ニ漁区ノ獲得、郷杵山裁断ノ結
果ヲ見タル後ナルコト
株主又ハ株主ノ纏リタル意見ヲ代表スルモノニ依頼ニアラ
ザレバ立ツコトヲ得サルコト、
三菱ノ立ツハ会社ノ帳簿ヲ検査シタル上ナルコト
尚立ツ場合ニハ会社ヲ代表ス可キ重役アル可キコト

【欄外】

歸途永坂邸ニ立寄り農相ト会見ノ顛末ヲ報告シ明日協議ヲ重マルコトトス

【日記の日付…昭和4年6月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨晴

〔予記〕

商工審議会特
別委員会肥料
ニ關スル分
延期

【本文】

午前九時高橋鍊逸氏日露漁業ノ件ニ付來訪
全十一時出社

社長ト対談日露漁業重役問題ニ付テハ郷杵山両
氏ヨリ其依頼アリタル場合ニハ三菱ニ於テ考慮ス
可シト山本農相ニ返答スルコトトシ重役ハ寧ロ平重役
ヲ出シ債權擁護ヲ主トスル事ニ決シ一時半ノ重役会ニ付
シ其通り可決

社長ト農相ヘノ答申ヲ協議シ農相ノ处在ヲ糺シタルモ
官邸自宅共ニ不在尚歸宅後自宅ニ電話シテ歸リ
次第通知ヲ依頼シタルモ夜半十一時ニ至ルモ其報ナシ
來廿一日良一春洋丸ニテ歸朝ニ付倉庫三橋氏ニ横
濱支店ニ通關手續ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文政審議会午前
十時総理官邸

東京海上取締役会

午後貳時半 請

午後壱時三菱銀行

臨時総会

農相面談

丁卯会午後五時

幹事岡田、勝田

磯村、山下、根津
請

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船重役会
清風会常盤屋
午後四時ヨリ
三菱銀行会長招
待高輪邸午後六
時
経済審議会諮問第一号
委員会午前十時
万葉聴講会
断
蒲田梅屋敷明治天
皇聖跡保存会
華族会館正午
望月圭介、蜂須賀正韶、案内断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

地方官招待山口

高輪周遊会

日仏会館午餐会

ロジエー、ビエヴァツン氏ノ

為 断

＊空中室素固定工業＊

商工審議会特別

委員会肥料ニ關ス

ル分 午前九時半

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和4年6月23日（日）】

【予記等】

□天気□

曇

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

昨夜ヨリノ雨今朝尚止マズ十一時半吉祥寺ヨリ出社
午後一時三菱商事重役総会本季百八十万円余ノ
利益ハ悉皆積立金トシ山岸常務ノ辞任ヲ
認メ田中光三ヲ常務取締役ニ早川 ヲ平取
締役ニ撰任ス
若松築港社長松本健二郎氏港内浮標税撤
廃ノ代リニ壱万五千円三年賦寄附ノ相談アリタル
ニ付相談アリ余儀ナカル可キ旨返答ス
セールノ兄ヨリハ大体当方申込ニ全意ノ来電アリ
トノコトナリ四時半退出新築後始メテ小松旅館
ヲ訪フ鹿島房二郎氏面会ノ為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

飯田藤二郎氏案内
碁会午后三時ヨリ
田中家、
商工審議会特別委員
会燃料ニ關スル分
午後一時半

【本文】

午前十一時出社高橋商事常務ヨリ日露漁業
ニ關シセールヘノ提案龍動ニテ承引セラレタル旨及
赤坂三会堂ニ於ケル日漁總會ノ模様ヲ聞ク
午後社長ニ対シ日露總會ノ模様ハ高橋ヨリ聴取
セラル可シト申置キ商相官邸ニ於ケル燃料対
策問題ノ委員会ニ臨ミ酒精并ニ混合燃料ニ付
大島研究処長ノ話ヲ聞キ向後ノ審議ニ付打合セ
ヲナシ四時退出
夫レヨリ直ニ飯田藤二郎氏案内ノ永田秀次郎氏送
別（外遊）碁会ニ臨ミ飯田、沢田、今泉ノ三氏ト対
局皆敗ル頭腦ノ疲労ヲ証スルモノナリ九時半歸
宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

○
万国工業*大会総務*委員会
日本工業倶楽部
午後四時半断

【本文】

午前十時出社
三菱信託会社ノ総会ヲ十時ト誤リ出社シタル式時
半トノ事ニ付調髪ニ赴ク（中央驛庄司）十一時半再
度出社
三谷鋳業会長山東（溜川）鋳業重役ノ件ニ付来
リテ意見ヲ糺ス社長ヨリ製鐵会社ニ關シ山本満鐵総裁トノ話合ヲ聞ク
社長ヨリ中元手宛并銀行公開ノ祝義ヲ亨ク
午後式時半三菱信託会社総会ニ臨席原案
可決

山室、奥村、永原引見
四時五十分退出
壽美ハ玉川田園都市ノ青木若夫婦ノ宅ヲ訪
ヒ夜十一時過歸宅

小野義一氏台銀島田頭取ノ内意ヲ受ケタル直原スクハラ

（医師）ヨリ話込ノ鈴木ノ人絹紡職肩代リノ件ニ付話
アリ（四十万株ノ内式十一万株々当リ百拾五圓位ヲ望ム現價九十五円、三割配当

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

無名会午後五時半

幹事片岡磯村
請

【本文】

朝九時山岸慶之助氏商事会社常務取締役辞
任ノ挨拶ニ来ル

午前十一時出社

午後貳時三菱銀行臨時總會ニ臨ム串田会長ヨ
リ公開増資株式募集ノ完了ヲ報告ス

午後五時退出共楽俱樂部ニ立寄り六時新喜

楽ニ於ケル無名会ニ臨ム ノ物真似ノ余興アリ

此夕大橋新太郎氏ト將碁ヲ戦ハシテ勝チ大喝采
ヲ博ス十時五十分歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

○

【本文】

午前十二時半出社途次家庭事務処ニ茅町男ヲ訪フ
午後一時ヨリ引続キ造船、航空、電機ノ各会社
ノ総会アリ

社長ト電機ノ武田、航空ノ舟越両氏進退ノ件并ニ

木村林次郎氏退職時期ニ付協議ス

松村亀太郎氏光村工場本月分損益豫算表

ヲ持参ス

五時退出

茅町男ニハ大正製糖問題ニ付山岸引責辞職并ニ

日露漁業問題ノ経過ヲ話シ尚キリンビール重役就

任ノ場合山岸ノ為メ株ノ借用ヲ依頼シ置ク

坂本志魯雄氏元島根縣代議士西湖伊藤啓一郎夫人

松琴女史（画家）ヲ紹介シ来ル平田恒太郎氏ニ面会セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田中光顕伯慰労

会青山会館午

後一時 請

会費貳円

【本文】

朝十一時出社

全十一時半江木翼氏紹介ノ代議士海野数馬及永田

善三郎両氏来訪引見万国議員会議出席ノ旅費

援助ノ依頼アリタルモ断ル

午後一時半青山会館ニ於ケル田中光顕伯慰労

称徳会ニ臨ム各方面ヨリ伯ノ稱賛ノ辞并ニ演説

アリ徳富猪一郎氏ノ賛辞妙ヲ極ム之レニ対シ伯ノ

感慨深キ挨拶アリ（伯八十七才）蜂須賀正昭侯

爵会ヲ主宰ス四時開演ニ先チ退席濱口雄

幸氏ヲ伴ヒ歸宅組閣ノ用意ニ付注意スル処

アリ

此日満州重大事件ノ為メ田中内閣投出シノ確報

ニ接ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年6月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

朝十時やまと新聞社長松下吉郎氏叔父雑賀氏ト
共ニ来リ全新聞ニ対シ援助ヲ乞フ断然断リ置ク
午後一時半壽美全道吉祥寺ニ赴キ宿泊

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

内幸町一丁目三

仁壽生命新築落

成式 午後一時ヨリ 請

【本文】

十一時半吉祥寺ヨリ出社午後社長ニ濱口会見ノ顛
末ヲ報告ス

午後貳時内幸町一丁目三仁壽生命保険会社新

築落成ノ式ニ臨ミ一應建築物ヲ案内セラレ茶

菓ノ饗ヲ享ケ帰社ス暖冷調節ノ機関尤

モ好ク備ハレリ

四時半退出帰宅

壽美吉祥寺ヨリ目黒ノ近藤宅ニ赴ク夜半帰宅
ノ筈

鮎川義介来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

濱田彪君招待

新喜楽

？

商工審議会燃料

対策委員会

午後一時半 延期

【本文】

午前十一時出社

午後一時倉成文太氏（光村工場ノ）美術撰集ヲ持

参ス中元手宛百五拾圓ヲ與フ

社長ヨリ川端龍子揮毫献上屏風白鹿白鳩ノ

図一隻ノ寫眞ヲ示サル

四時半退出新喜楽ニ於ケル濱田君全舟会入会

ノ招待ニ望ム小勝ノ話輝子輝龍ノ踊リノ余興

アリ会スルモノ武田、串田、舟越、青木、三宅川及

余ト主人ノ七人ナリ

此日田中首相閣僚ノ辞表ヲ奉呈シ濱口民政

党総裁午後一時組閣ノ大命ヲ受ク

濱田氏持参ノ帖ニおかめト松葉かきを画き其贊

に（年順）

つゝらなる歳乃高根を仰きつゝ六十路之坂

を乃ほる今日かな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月3日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

万国工業会議午餐
会工業倶楽部

秩父宮殿下御来臨 請

【本文】

昨夜九時台閣ノ御親任式アリ

総理、濱口雄幸、内務 安達謙蔵、大蔵 井上準之助、外務 幣原

喜重郎、陸軍 宇垣一成、海軍 財部彪

鉄道 江木翼、農林 町田忠治、商工 俵孫一

司法 渡辺千冬、文部 小橋一太、拓務 松田源治、

書記官長 鈴木富士弥、

朝九時久世山濱口氏宅ニ祝ヲ述ブ井上ノ大蔵ハ聊カ

意外トスル処ナル旨ヲ糺シタル処財務ニ関スル自己ノ

処見ヲ一ツ書トシ之レニ全意セザレバ自己兼任ノ積リ

■モ全然全意サレタルニ付諒解セラレタシトノ事ナリキ

九時五十分出社奥村氏引見十二時工業倶楽部ニ於

ケル万国工業大会経過報告会ニ臨ム秩父宮殿下台臨

英語演説アリ各国大使尽ク僉会々衆約貳百名ナリ

四時退出宇垣、俵、江木、井上、安達（町田氏ハ今朝）各新

大臣ノ邸ニ名刺ヲ通シ五時過築地ノ宴席ニ列ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

十二時出社

濱口氏ノ件并ニ山岸退職手宛、中元年末手宛ヲ廃
シ賞與トスル事ニ付社長ト協議ス

三橋氏ニ望月氏招待ノ日取打合セノコトヲ依頼ス
青木氏及奥村氏引見

四時半退出帰宅

警保局長 大塚惟精 警視總監 丸山鶴吉
法制局長官 川崎卓吉

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

経審第三号特別委員会（失業問題対策）午前九時半
延期

【本文】

午前九時二十分濱口首相ヲ久世山ノ邸ニ訪ヒ面
談約十分途次添田壽一氏ノ昨日永逝ヲ吊シ
九時五十分出社
午後一時鉱業会社重役会列席
午後貳時半土居貞弥氏来訪面会
四時退出丸ビル美術館ニ立寄り帰宅
壽美今夕赤坂藤田ニ招カレ歌舞伎座見物
午後九時義介来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

経審諮問第一号

（産業金融改善上産

業組合機能ヲ充実

ス可キ方策）特別委

員会 午後一時半

延期

工業倶楽部

清興会

午後七時 断

【本文】

午前十一時出社

午後三時二十五分寿美全道箱根ニ赴ク六時半強

羅着雨模様トナリタルモ差シタル事ナシ井上貞子

モ全伴ス約一年振りニテノ来荘永策解雇後始

メテナリ山霊ノ氣自ラ爽カナルモノアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

終日霖雨ノ如ク外出セス

五月雨のごと降る雨の絶間には谷間傳
へに鶯の声

おちこち乃山を鎖せる霧深み明日の
日和もあやふまれぬる

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

長坂晚餐

【本文】

午前十一時四十分箱根吉権寺ヨリ出社壽美ハ跡ニ残り午後
帰宅ノ筈

午後一時電機会社ニ重役会ニ列席ス

午後四時永坂邸ニ於ケル社長ノ招宴ニ臨席ス

此日社長ハ特ニ商事会長并ニ常務三人ヲ招キ

余及串田、青木ヲ立会セテ商事在来ノ営業振

ニ付訓戒ヲ加ヘント試シタルナリ

午後六時支那料理ノ馳走アリ串田ハ七時半余

ハ八時半中座築地ニ於ケル寄合ニ臨ミ十時四十分

帰宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

伏見宮殿下御召午
餐水交社午前十一時
二十分迄 請
万葉聴講会午後
五時

【本文】

午前十時半出社
全十一時二十分芝山内水交社ニ於ケル空ト海博覧
会総裁伏見宮殿下ノ御招宴ニ臨ム宮殿下ノ
令詞坂谷芳郎男会长トシテ答辞アリ正午賜
宴一時過終テ殿下ノ御引見アリ此機会ニ余ハ
東郷元帥ニ舟越中将ヲ介シテ紹介セラル御紋章入
文鎮空中射撃砲ノ賜アリ一時半退出々社
午後五時半一条公爵邸ニ於ケル万葉聴講会ニ
出席ス井上通泰講師ノ外平沼、荒木、樺山、秋山
佐藤、長沢ノ諸氏出席
講義終リテ晚餐ヲ済マシ座談ニ入ル荒木中将
（陸軍大學長）ヨリ軍隊士氣ニ関スル日露戦役ノ
実例ヲ聞ク強襲ノ場合白日ノ許ニ落伍者三分
ノ一二達スト夜間ハ戦線ニ達スルモノ五分の一二過キ
スト士氣ソ喪ノ場合ハ幾万ノ兵モ役ニ立たズト

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

肥料対策小委員
会（窒素工業）

野田鶴雄氏説明 延期

日本生命保険四十周

年祝東京会館午

後五時半 断

畑

泰関東軍司令

官案内 中川

【本文】

午前十一時出社此朝七時半良一仙台ヨリ出京今夕
女史大學入學中ノ妹全道京都ニ赴キ高知ニ展墓ノ
筈

午後四時退出帰宅和服ニ改メ畑関東軍司令官送

別ノ宴ニ赤坂中川（女将元すみ江）ニ至ル本日会スル者

一畑関東軍司令官、英太郎 一多門二郎少将陸軍大學幹事

一二宮重治少将参謀本部二部長 一土雷大塚大佐（堅之助）第一師団参謀長

一畑俊六弟全第一部長 一林桂少将参謀本部第四部長

一小磯国昭少将航空本部総部、長 一古莊幹郎少将第二旅団長

一小川恒三郎少将第一旅団長

ノ九名皆陸軍有数ノ将校ナリ阿部信行次官、南次郎参謀

次長及杉野軍務局長ノ三名ハ当日驟ニ差支ノ為メ

欠席主人補助トシテ舟越、佐々部両中将及奥

村渋谷、斉藤、山ノ内ノ六名ナリ主客歓ヲ尽シ十一

時漸ク退席ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

金子喜代太及渋沢正雄氏案
内南州庵 六時

【本文】

本日モ亦梅雨ノ候ノ如シ通信政務次官中野正剛氏挨拶ニ来ル
午前十一時半出社
午後代議士牧山耕藏氏福田雅太郎大将朝鮮
総督親任運動ニ来リ行懸リノ詳細ヲ述ブ
午後四時帰宅和装ニ改メ六時芝山内南洲庵ニ於
ケル渋沢正雄及金子喜代太氏両氏ノ案内ノ席ニ臨
ム別ニ酌妓ナシ已往将来ヲ談シ十一時近ク帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鮎川義介午後十時
来訪一時半帰ル

【本文】

気温湿度ヲ帶ヒ非常ニ一昨日ヨリ蒸暑シ
朝十時堀三太郎氏来訪
午前十一時半出社理事会出席
社長ト時事問題ニ付意見ヲ交換ス江口定条氏満
鉄総裁候補ノ記事中央新聞ニ表ハル
四時半退出茅町男爵ヲ家庭事務処ニ訪ヒ中元
ノ挨拶ヲ述ベ閑談時余
六時濱口首相ヲ官邸ニ訪ヒ満鉄総裁朝鮮総督
ニ付意見ヲ交換シ（三菱ノ人間ヲ総裁トスルハ双方ノ為メ
ニアラズト注意ス）尚進ンテ金解禁ノ為メ準備ノ声ヲ
大ニスルハ名医ノ為サヽル処トシテ深ク之レヲ戒メ濱口
氏感謝スル処アリ七時半退出帰宅
莊清次郎氏未亡人昨夕死亡ノ旨本日正午承
知八時半壽美全道全氏高輪邸ニ赴キ弔詞ヲ
述ブ以外午後三時火葬場ニ送リタリトノ事ナリ
十時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強シ気温市中処ニヨリ九十式度ニ上ル
十一時出社

午後昨夕濱口ト面談ノ次第ヲ社長ニ報告シ併セ
テ鎌倉ニ於ケル莊氏邸宅濱口ニ貸與ニ関スル

茅町男爵ノ意向ヲ社長ニ傳ヘ社長之レニ全
意シ青木氏ヲ介シテ境豊吉ニ相談セシムル
事トス

川端龍子筆献上屏風内覧ニ茅町男爵来ル

来合セタル三土前蔵相ヲ全時ニ案内ス莊氏鎌

倉宅ノ事ハ茅町ニ話シ置ク

四時退出帰宅

午後松村亀太郎氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

壽美ハ朝ノ内染井ニ展墓巢鴨ニ母ヲ省シ井
上達一母堂モ訪ネタリ
午後貳時半藤田政輔挨拶ニ来ル
全三時壽美ト同伴高輪ニ莊未亡人（千賀子）ノ
告別式ニ臨ミ帰途長國寺ニ井上故侯ノ墓
ヲ尊シ長驅玉川砧村岩寄故男御夫婦ノ靈
場ニ焼香ス故男夫人ノ新盆ニ当ルガ為メナリ五時
四十五分帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三谷送別会金田中

無名会新喜楽

午後五時半 請

【本文】

暑気強ク九十度以上ニ昇ル

午前十一時出社

午後貳時半三菱信託会社重役会ニ列席

午後四時金田中ニ赴ク三谷、加藤両氏ノ送別ヲ兼

ネタル懇親会アリ開宴ニ先チ高橋鍊逸ト対局

四子ヲ置ク勝ツ次回ハ局ヲ終ラサリシモ不出来ナリシ

宴酣ニシテ中座新喜楽ニ於ケル無名会ニ赴ク幣

原喜重郎氏大川平三郎両氏幹事ナリ民政党

組閣初度ノ会合トテ出席者席ニ満チタリ小勝

ノ話ヲ双方ニテ聞ケリ十一時帰宅

田岡良一京都ヨリノ依頼ニヨリ旅費金百五

拾圓ヲ下鴨尼野宅ニ送金ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時半三谷一二氏外遊ノ挨拶ニ来ル

正午出社

午後一時製鉄会社ノ重役会ニ出席河村驍氏

昨朝エンブレスヲフエシヤ号ニテ帰朝重役会ニ列
席ス

会後小松傳一郎、野口栄三郎、倉成文太、及
有田秀造ノ四氏ニ面会ス

四時半退出帰宅本日モ亦酷暑九十度以上ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五十嵐

【本文】

社長欠勤

午後二時製鉄川村驍氏滞独取調ノ件長

津江水電并ニ石炭液化ニ関スル報告及トアイ

ゲーノ意見ヲ聴取ス

午後五時築地五十嵐ニ於ケル宴席ニ臨ミ十

時帰宅

青木条雄氏莊清彦氏ヲ帶同シ来リ莊氏

鎌倉ノ邸濱口貸渡ニ付テノ条件ヲ協議ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

下村

【本文】

暑気強シ日中九十二度

寿美今朝九時十五分ノ汽車ニテ久原清子井

上貞子ノ両妹ト葉山ナル鮎川義介ノ別邸ニ

赴キ宿泊

十一時出社二十分三谷鉷業会社会長エム、エ

シア号ニテ渡米ニ付中央驛ニ見送ル

午後社長ニ面会莊清彦鎌倉艇貸渡承諾

ノ顛末及三宅川百太郎氏関税委員推撰承

諾ノ件ヲ話シ置ク

午後貳時半東京海上保険重役会ニ列席三

時半会終リテ退出共楽俱樂部ニ立寄り

夕刻下村氏ヲ小松旅館ニ訪ヒ晚餐ノ馳走

ヲ受ク

社長ヨリ化學ノオーソリチートシテ元九大部長西

川氏招聘ノ件話アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

条件

家賃月三百五十円

賣却ノ場合ハ返却

ノコト

在官中

被服廠員木村

清三郎氏被服

協会評議員依

頼ノ為来訪承知

返答ス

【本文】

本日ノ暑氣九十四度ニ上ル

十一時半出社

本日ノ郵船重役会欠席

朝日新聞ノ白石幸三郎氏来訪

市社会脚長廣瀬

及

内田敏

雄氏ノ三人引見方面寄附五十万圓請求ノ件ニ

関ス市在来ノ非政ヲ舒ベ容易ニハ承諾致シ

難シト申置ク

午後四時濱口首相ヲ官邸ニ訪ヒ莊氏鎌倉

ノ邸貸渡当主承引ノ旨ヲ話シ閑談時余退

出五時二十分茅町邸ニ男爵ヲ訪ヒ暑中ノ挨拶

ヲ述ベ六時半退出帰宅

壽美七時十五分帰宅持帰りタル生ウニノ味

未タ且テ味ハザルノ美味ナリ壽美ノ好意ヲ多ト

ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

〔予記〕

両国川開

吉祥寺

【本文】

朝十時鮎川義介来訪日本産業会社用資

金需給ノ■ニ付依頼アリ

午前十一時出社

午後三時各務謙吉氏ヲ義介依頼ノ件ニ付海

上ビルニ訪問来廿四日午後義介ヲ全氏ニ会見

セシムルコトトシ帰途日本産業会社ニ立寄り

其旨ヲ義介ニ通シ帰宅

午後六時壽美全道吉祥寺ニ赴ク

此日両国川開キナリ夜分八時半過降雨アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和4年7月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

終日静養

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会新喜樂

午後六時 請

丸ビル散策

【本文】

午前十一時吉祥寺ヨリ出社

午後四時半退出丸ビルニ立寄り絵草紙店ニテ

錦絵版行ノ順序ヲ示シタル画帖一冊ヲ拾ハ

圓ニテ求メタリ

午後六時新喜樂ニ於ケル丁卯会ニ臨ム前大臣ノ

内会スルモノ中橋、三土、小川、久原山本ノ五氏外ニ前田

米造氏アリ津太夫、友二郎ノ堀川お俊傳兵衛ノ

浄瑠璃ノ余興アリ帰途一寸光樂ニ立寄り十

時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

各務謙吉氏招待

東京会館午後

六時請

正午斯波氏案内

帝国ホテル

三越、倉成来訪

朝九時永坂会合

【本文】

午前九時永坂社長邸ニ赴キ近ク帰朝シタル製鉄ノ河村驍氏ヨリ欧州ニ於ケル窒素肥料上

場就中アイゲ工場視察会社幹部ト交渉

ノ顛末ヲ聴取ス青木、三好、奥村、永原、佐藤

ノ幹部出席

正午斯波工學光業会長ノ招宴帝国ホテル

ノ午餐ニ臨ム工學光業借金皆済ノ祝意

ヲ表シタル銀行幹部ヘノ挨拶ナリ

式時半出社 倉成文太来訪

四時半退出三越ニ立寄り六時東京会館ニ

於ケル各務謙吉氏ノ招待ノ宴ニ臨ム氏ガ三菱ノ

傘下ニ立チ保険会社ヲ統率シ郵船社長ト

ナリタルニ付三菱幹部ニ挨拶ノ招待ナリ貞山

義士打入ノ講談アリ各務氏ノ挨拶ニ対シ余答

辞ヲ述ブ十時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時民政党代議士 ノ両氏明
日外遊出立ニ付暇乞旁旅費補助ノ依頼
ニ来ル先回全様其点ニハ耳ヲカサス
十二時出社
民政党総務代議士牧山耕蔵氏福田雅太郎
大将朝鮮総督運動ノ為来訪
松村亀太郎氏来訪旭堂ヨリ六千圓ニテ買
戻ノ機械三台買約ハ公正証書トスルコトヲ注意ス
小松傳一郎氏来訪奥州猿間鉦山附近鉦区
賣却ノ件ナリ鉦業会社常務船田一雄氏ニ
紹介シ置ク
四時半退出光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ十時半
帰宅成績良ロシ
鮎川義介来リ居リ各務謙吉氏ト会見ノ模様
ヲ報告ス夜半過帰ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本経済聯盟茶
話会 森賢吾氏
演説午後四時工業
倶楽部 断

【本文】

朝十一時出社
正午社長ヨリ資源調査委員改撰ニ付経済
審議会廃止ノ前提トシテ三好現委員ノ代リニ自
分（木村）ヲ指定シ来リシモ断リタシトノ話アリ全然
全意シ置ク
工業倶楽部ノ膳桂之助氏過日郷氏ヨリ団
シ込丁卯会ノ席ニテ話アリタル現政府ノ三大審
議会对応策ノ為メ常務理事会開催ノ件ニハ
未タ其時機ニアラズト思フト返答ス
午後壺時半電機会社臨時重役会ウエスチ
ングハウス日本販賣店閉鎖ニ付全事業引
継ノ可否条件ニ付協議代價トシテ会社株式
貳万株ヲ贈與シ共調ノ期限ヲ四年ノ満期後
十ヶ年延長スル事ニ畧意見ノ一致ヲ見ル
四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時良一母子京都ヨリ着母ハ午後一時
ノ汽車ニテ仙台ニ歸ル
午前十一時四十分出社理事會列席
午後橋野正精ヨリ持出シタル宗達屏風ノ
寫眞及鑑定書ノ包ヲ社長ニ渡ス
宇佐美資源局長官全委員ノ件ニテ社長ニ了
解ヲ求ムル為來訪社長ハ昨日通りノ意見ヲ
述ベタリト聞ク
午後一時商會社ノ重役會ニ臨席
午後三時倉成文太氏來社旭堂機械買約ヲ
公正証書ニテ訂結ノコトヲ注意ス
四時半退出共樂俱樂部朝鮮古陶ノ賣立
ヲ觀テ帰宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

朝地震

【本文】

今晩七時四十分強震アリ

午前十一時出社

長津江水電調査ノ為メアイゲーヨリ技師派遣

ストツク、スチツク、シンヂケートノ新社長

全時来朝ノ旨独在留野間氏ヨリ通報アリ

資源調査会委員ノ件ハ依然牧田、大谷、三好ヲ

留任セシムル事トナリ落着

午後三時半退出帰宅

夕刻寿美全道吉祥寺ニ赴ク

氏

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

炎暑甚敷外出セス

驟雨来ラントシテ遂ニ不來夜分屋上ニ上リテ
消夏ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

船田案内池田

【本文】

暑気強ク九十度以上ニ上ル

十一時半吉祥寺ヨリ出社

共楽俱樂部落札品

色絵鍋島向付五人 上等箱入 拾七円

古萩抹茶々碗 四円五拾銭

朝鮮三島（刷毛）抹茶々碗 三円四拾銭

外ニ直田落札長樂向付六個ヲ六圓ニテ引受

長津江調査ニ関スル来電ニ付社長異議アリ

再度電報ヲ伯林野間ニ發シテ当方ノ立場

ヲ明ニスルコトトス其為メ両常務理事、奥村、永

原両理事、佐藤総務課長及河村製鉄ノ

取締役ヲ招キ社長座長トシテ協議ス

午後四時半船田氏ト全乗旗店池田ニ臨ム

将基三番勝ッ船田林彌ヲ挑戦シテ両

人ニテウ井スキ―壺瓶ヲ平ク玉山共ニ倒レントス余ハ

愴惶脱シテ帰宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

濱口氏総理新任郷

党祝賀会外苑

日本青年会館会

費貳円午後四時 請

【本文】

午前十一時出社

直田吉川靈華筆菊慈童ノ幅ヲ持参ス

箱書出来ル時ハ金貳百円ニテ引受可シト返事
ス

牧山耕藏氏来訪

三菱鉱業会社取締役会ニ出席

午後四時神宮外苑日本青年会館ニ於ケル

濱口総理大臣就任郷党祝賀会ニ臨席ス

式場ニテハ大石正巳氏ノ挨拶宴席ニテハ仙石貢

氏ノ挨拶アリ之レニ対シテ両度濱口氏ノ答辞

アリ宴席ノ分尤モ賑ヘリ八時過退散

集ルモノ千人ニ近シ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年7月31日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社

吉川靈華ノ幅昨日申聞ケノ通りニテ購フ

小曾根均治郎氏来訪

三時半退出帰宅炎熱凌キ難シ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜暑苦敷安眠ヲ得ス本日炎熱会社

四階ニテ九十度以上ニ上ル

十一時半出社

午後松村亀太郎氏光村工場上半季決算書

ヲ持参ス

四時半退出帰宅夜分理髪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社理事会出席
午後一時半成溪學園昭和三年度決算并ニ
全四年度豫算ニ付協議淺野校長并ニ
主事出席説明ス
共楽俱樂部前回出展品織部（志野？）
花生 拾式円四十錢ニテ引取ル
午後四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社
社長ト対談

午後奥村理事ヨリアイ、ゲー長津江調査申込
ニ対シ社長ヨリ野間氏へ発電ノ案文并ニ東洋
窒素特許権アイ、ゲーニ返附ニ関シ安達内相へ内々
稟議ノ模様ニ関シ報告セラル、処アリ
四時退出柏木勘八郎氏ヲ築地林病院ニ見
舞フ腹部ニ■ヲ生シ切解ノ必要上入院シタルガ為
メナリ経過良好退院近キニアリ病人頗ル余ノ来
院ヲ喜ブ

本日ノ会合新喜樂ト思ノ外光悦ノ誤リナリシ対
局四面勝敗相半ス十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

明日壽美登山ノ為昨日来準備荷造リニ忙シ
午前十時藤野松九郎氏来ル本門改造及日本
館離ノ家屋根葺更ヲ依頼ス見積書ハ奥八畳
ノ要筆筒ノ引出ニアリ

赤坂幸作帰郷ノ途次立寄ル明夕長教ノ全伴帰
郷ヲ許シ旅費トシテ式拾圓ヲ給ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

金沢ヨリ火桶ノ
茶碗及松本佐吉
ノ火入一対着式十
式円五十銭ヲ弁天
町郵便局へ支払フ

【本文】

今朝五時半ノ汽車ニテ壽美ハ貴志（料理人）
及初ヲ伴ヒ箱根ノ別邸ニ向ヒ出立
十一時出社

朝鮮ニ於ケル昭和製鋼処ノ位置其他ノ批判
ニ関シ舟越製鉄会長ヨリ海軍水路部長ノ
意見ヲ聴ク

野間ヨリ会社ニ対シ先日ノ往電ニ対シエゲーノ
長津江調査ハ双方何等拘束セラル可キ筈ナル
モ尚先方ヲ確メ重テ返事ス可シト来電アリ
四時半退出船田一雄氏ト池田ニ臨ミ駒子林弥ノ
兩人ヨリ馳走ヲ受ク先日両度ノ饗餐ニ答フル
ノ意ナリ東京ニテ藝者ヨリ招カレタルハ之レヲ以テ
始トス晚餐後三人ヲ伴フテ金田中ニ立寄り
花ヲ買フテ之レニ酬ユ十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時廿分出社

社長ト面談社長明日午後ヨリ箱根避暑ノ筈

計理士ノ東氏外遊ニ付暇乞ニ来ル

倉成文太氏来訪

鮎川義介氏帰京来訪

午後四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日モ亦暑氣九十度以上ニ上ル十一時出社々長ト対談ス
社長本日午後箱根登山ノ筈
午後一時半三菱電機会社ノ重役会ニ臨ム新取締役
ホワイト氏ニ紹介セラル
明日登山ニ付実印ヲ羽野秘書役ニ托ス
松村亀太郎氏来訪
午後四時五十分退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日気温東京九十六度四分強羅八十八度ニ上ル
七時起床留守中ノ事ヲ井上老夫婦ニ托シ俊ヲ伴ヒ八
時五十五分ノ汽車ニテ箱根ニ向フ七時直田吉太郎
吉祥寺ヨリ来リテ随行ス十二時半強羅着壽美
ニ迎ヘラレ別邸ニ入ル涼風襟ヲ洗ヒ連日ノ苦熱ヲ忘ル
此日本年最高ノ酷暑立秋ノ当日炎熱ニ苦ム斯ノ如
キハ稀ナリ強羅モ亦雨降ラサル事東京ト全シ
秋立つと曆にしるす今日之昼九十六度の
九十六度の酷暑なりとは

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日モ亦暑氣強シ強羅八十七度東京ハ九十三度
ト聞ク朝来処々鶯ノ啼クヲ聞ク
秋立てと深山は春の心地して谷を隔てゝ
鶯を聞く

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

加藤武男氏ヨリ社長邸新築祝ニ可贈二枚折屏
風二隻揮毫ノ件ニ付京都藤井善助氏来信ニハ全
氏松園、契月、春舉ノ三氏ニ交渉シタルモ契月ハ当
分ハ不引受松園ハ来年二月迄ニ春舉ハ年内揮毫
ス可キ旨申来ル潤筆料ハ松園四千圓以上春舉三
千圓以上トノ事串田武田ノ両氏ニ協議取極メラレタキ
旨申送ル
午後四時発ノ電車ニテ直田下山帰京

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝八時箱根神社宮司早川茂氏来訪社長別荘
ヨリノ電話モアリ団琢磨男ヘノ紹介状ヲ本人ニ渡ス全
社々格昇進ニ伴境内改善費勸進ノ為メナリ全氏ノ
話ニ芦ノ湖辺ハ昨夕雷雨アリ今朝モ尚降レリト然ルニ
当処ハ夜半ホツリリノ涙雨アリタル已本日モ亦晴天
暑氣強シ
岩崎康弥氏ヨリ到来ノ沼津鯛二尾ノ内一尾ヲ山本悌
次郎氏ニ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

濱口雄幸（総理）氏ヨリ莊氏別莊借受ニ関シ手紙来
ル

岩崎康弥夫人来訪

夕刻雨少シク降りタルモ地熱ヲ洗フニ足ラズ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午後壽美及牧太郎、貴志ノ子数男全道大東ニ到
リ帰途牧太郎ノ宮城野ノ畑ヲ見分ス

【欄外】

【日記の日付..昭和4年8月14日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

台風

【本文】

台風豪雨ヲ伴ヒ来リ草木蘇生ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

大雨

【本文】

本日モ尚昨日ノ余波ヲ受ケ夜ニ入リテ大雨沛然盆ヲ

フセギ ニ

傾ク出水ノ恐レアリ雨乞變ジテ堤防ノ欽潰■トナル
騒シ

【欄外】

【日記の日付..昭和4年8月16日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

大文字、宝探シ皆雨ノ為延期ス
ツエペリン航空船昨夕フリートリヒ、ハフヘンヲ発程ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午後貳時半ヨリ強羅公園ニテ宝探シアリ内田康哉氏
ニ公園下ニテ会合ス山本モ来リタルト聞ケルモ面会セス
壽美ト共ニ岩崎康弥氏邸ヲ訪フ大文字ノ点火ハ雨
霧ノ為メ不結果ニ終レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月18日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

夕刻上強羅ニ上り道了別院ニ参詣ス壽美跡ヲ追フテ
来ル

三好氏ヨリ滄石鉄道ニ関スル手紙来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

午前八時五分ノ電車ニテ壽美全伴下山岩原謙三氏
全車今日ツエペリン東京着ノ豫定ニ付見物ノ為帰京スト
云フ湯本ニテ全氏ト分レ小田原ニ到リ旧城趾内第二小學
校ニ於テ催サレタル足柄物産品評会ニ臨ミクリ膳拾客
（三十円）茶菓子盆（五円）茶道具入外数点ヲ購フ
帰途湯本花ノ茶屋ニテ午餐茶料理ナリ終テ鼓
カ瀧ヲ訪フ地震前ノ風景ハ破壊セラレタリ四時頃
帰莊
此夕四時ツエペリン東京安着東京ヨリ横濱ニ迂回シ
テ六時霞ヶ浦ニ到着ス発程ヨリ百〇一時間ニテ
　　哩ノ航程ヲ突破ス
　　都ではツエペリン入りて大騒ぎ吾は強羅で
　　村芝居見る

【欄外】

【日記の日付：昭和4年8月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

朝来腹具合良シカラス休養
満月々代清シ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時四十五分発元箱根ニ上リ芦湖々畔ノ別邸ニ
社長ヲ訪問ス吉例ノ蕎麦ト五郎助作ノ高台ヲ持
参ス晚餐ノ饗ヲ享ク夫人ハ微患ノ為メ引籠
リ居ラレタリ松方正作君ト二面对局ス夜九時過帰
荘

青木氏夫婦日光奥湯本南間ホテルヨリノ来信ニ
返信ス全氏ノ歌ニ

白根山いつこよりかは白雲乃ゆきかふあと
の面白きかな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

本日ハ登山中気分尤モ爽快ナル天気ナリ三好氏両度ノ
書面ニ返事ス十八夜ノ日光々タリ
ツエペリンハ今朝四時霞ヶ浦出發ノ筈ナリシモ格納庫
発程ニ際シ最後ノゴンドヲ損傷シ出發ハ明日ニ
延期セラレタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

ツエペリンハ修理ヲ終ヘ本日午後三時十三分霞ケ
浦ヲ出発ス太平洋上ニテ午後九時過雷雨ニ遭
遇難航壺時間半十時半危境ヲ脱シ為メニ小
気囊ヲ損傷セルモ平穩ニ航空ヲ継続スル旨翌
朝ノ新聞ニ見ヘタリ
午前十時明日来函ノ旨三好重道氏ヨリ電報ア
リ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月24日（土）】

【予記 等】

「天気」

晴天

【本文】

午後三時三好氏来函見合ハセノ電報アリ
午後五時義介春子弥一ノ両児ヲ伴ヒ来莊本日ハ
壽美誕生日ノ処三人ノ来訪ニテ食卓賑ヘリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十時壽美義介ノ一行ト共ニ早雲山麓ニ登
リ下湯場ヲ歴テ仙石原ニ下リ仙境楼ニテ午餐
三時頃自動車ニテ帰莊直ニ公園ニ赴キ明石潮
ノ野外劇肝付半平太ヲ観ル森下清心丹宣
傳ノ為メナリ

頃日来毎日カケス（カサゞギ鵲）庭園ニ来リ遊ブ鳩ノ大サニテ
羽翼頗ル美ナリ本日ハ全時ニ六羽ヲ見ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝八時五分ノ電車ニテ下山義介親子ハ一汽車後ル、事トナリ居残レリ湯本ヨリ自動車ニ乗替九時三十六分小田原発ノ汽車ニテ十一時半東京驛着直田ノ出迎ヘヲ受ケ直ニ出社ス小田原ニテ門野重九郎氏ニ落合大磯ヨリハ実業日本社長増田義一氏乗込来リ副島伯ヲ加ヘテ政談ニ花ヲ咲カシツトモナシニ入京シタリ山上ハ六十八度汽車ノ内ハ約八十度ノ相違ナリ

午後四時半退出帰宅途次調髪ス俊女ハ義介ノ一行ト共ニ帰京ス

留守中河合栄之助ヨリ蘭紋ノ小皿拾客（十二円）ヲ送リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

盛暑ニ立戻リ本日温度九十三度ニ上ル午前十時出社

午後三時半仙石総裁ヲ満鉄支社ニ訪ヒ就任ノ

祝詞ヲ述ベ併セテ金解禁速行ニ付濱口首

相ニ注意ヲ依頼ス

四時十分帰社商事ノ高橋常務ニ面会日

露漁業会社常務重役不当支出ノ模様

ヲ聴取シ全三十分退出

撒水に涼しさ添ゆる木賊かな

もりかへす暑さに汗のにしむにも

復偲はるゝ山の涼風

坂本正治氏南洋視察ヲ終ヘ帰朝夕八時半

神戸海上ニ弁天町日本館保険四万五千圓保険料支払

フ本月卅日ヨリ向一ヶ年分ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

出社ノ途次家庭事務処ニ茅町男ヲ訪フ男ハ昨日小岩井ノ避暑地ヨリ帰京今夕又全処ニ赴カル、筈ナリ全時坂本正治氏ニ面会帰朝ノ喜ビヲ述ブ十一時半出社
武田秀雄氏ヨリ満鉄理事ニ付仙石氏ト対談ノ模様ヲ聴取ス
濱田正稲（春洞）氏来訪満鉄割込ノ依頼ナリ宜キ程ニアシライ置ク
四時半退出帰宅
共楽倶楽部ノ会主辻衛氏帰宅ノ途次（廿四日）自動車衝突重傷慶應病院入院療養中廿六日死去本日全倶楽部ニテ営葬ニ付直田ヲシテ香典拾円持参セシメタリ
明治火災参万円、三菱火災壱万円弁天町自宅保険料向一ヶ年分支払保険継続

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝来聊冷氣ヲ催ス藤野松九郎氏弁天町
自宅奥ノ間瓦葺襖并ニ門扉取換費計算
書持参合計金六百九拾五圓余ナリ

十貳時出社

三宅川氏ヨリ東京モスニカヽル報告ヲ聴ク

午後四時半退出

此夕ツエペリン航空船米国レーキハーストノ出発点ニ
帰着航程壺万八千九百哩日数二十二日航空ノ日数ハ

十二日ニ過キズ自分少年ノ時大阪ニテ松林伯圓

ノ八十日地球一周ノ講談ヲ聞キタル事アリ今日ニテ

ハ約四十日ヲ最短ノ旅程ト思ヒタルニ今此革命

アリ十日間世界一周ノ日モ遠キニアラザル可シ

倫敦を明日訪ねんと江戸で云ひ

昨年飛行機一周ノレコードハ二十四日間ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時全窓松岡万次郎氏来訪卒業以来ノ
面会ナリ

十一時半出社

午餐後奥村理事及串田銀行会長引見

静岡ニ引籠中ノ漆畑春吉氏死去ノ旨子息

鑑一氏ヨリ通知アリ香典拾五圓封入弔辞申送
ル

四時退出帰宅

小堀ノ給料百圓、吉祥寺経費参百円ヲ小林茂

ニ修繕費宛七百圓家計費四百五拾円ヲ井上

老婦ト長教ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年8月31日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社

旭硝子ノ田村八二氏永ラク病氣（崑）ノ処今朝死去

濱口氏ヨリ依頼ノ莊氏別莊借賃本月分金貳百

九拾四圓ヲ立替支払

仙石満鉄総裁両三日前ヨリ発熱四十度ノ高熱少

シモ降下セスチブスノ疑アリ本日北里研究処病院ニ

入院ス三時退出全病院ヲ見舞入江満鉄理事

ニ面会病況ヲ聞ク帰途青山南町田村氏宅ニヨリ

悔ヲ述べ最後ノ対面ヲナス

四時半帰宅

壽美午後八時過箱根ヲ引揚ケ帰宅

秋風の立ち初めしより鈴虫の啼音

あはれに聞へけるかな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

本日ハ大震災後六周年ノ当日トテ本所被服廠
跡ノ納骨堂ニテハ神佛両様ノ供養大衆ノ回
向アリ禁酒緊縮宣傳ノ行列モアリト聞ク正午
サイレンノ知ラセニヨリラヂオノ前ニ壽美ト共ニ黙
禱ス

井上ノ故侯ノ命日ニ付壽美ハ生花ヲ携ヘ侯爵ノ
邸ニ赴ク

午後三時半ヨリ近ク脳溢血ニ罹リタル大石正巳氏ヲ中野
ノ邸ニ見舞ヒ斉藤朝鮮総督邸ニ再任祝ノ名刺
ヲ通シ坂本正治氏邸ニ立寄り今朝来訪ノ挨拶ヲ
述ベ帰途築地光悦ノ囲碁会ニ臨ミ十時半過
帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社

午後貳時齊藤朝鮮総督ノ紹介ニテ福田徳久

シ来訪初対面ニ係ラス露骨ニ救援ヲ求ム勘考

ノ上五日返答ス可シト申渡ス

午後三時青山斎場ニ於ケル田村八二氏ノ告別式ニ

臨ミ四時帰宅

松村亀太郎氏光村工場八月分損益表ヲ持参ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社

午後三時退出上野ニ赴キ日本美術院、二科会
并ニ構造社ノ展覧会ヲ観帰途茅町岩崎邸

ニ立寄り夫人妹佐野伯夫人ノ昨晚逝去ニ対シ
夫人ニ弔意ヲ表ス

田村八二氏長男精一氏昨日会葬ノ挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴、曇

【本文】

午前十一時出社

午後三時退出帰宅

壽美ハ茅町ヨリ築地林病院ニ赴キ柏木勘八

郎氏ヲ見舞ヘリ

夜ニ入り小雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時福原孫七氏次兄勘八郎氏ノ長男
ヲ伴ヒ挨拶ニ来ル

十二時出社

福田徳久ニ金三百圓ヲ遣ハス千田勘兵衛
氏代テ應對ス

震災ノ為メ焼失シタル日本銀行掲額岩崎
弥之助男ノ肖像新ニ和田英作氏執筆

出来ノ旨現総裁土方氏ヨリ案内アリタルニ付
青木、三好両氏ヲ伴ヒ日本銀行ニ赴キ一覽ス
出来宜ロシ

帰途三越ニ立寄り和蘭陀焼湯呑拾個ヲ
三拾円ニテ買約ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

池田

【本文】

午前十一時半出社

午後貳時土居貞弥氏来訪

全貳時半山内豊政男来訪今回高山明氏

ニ仝氏ノ三女ヲ嫁セシムルニ付高山ノ三菱銀行員

タルノ縁故ヲ以テ余等夫婦ニ媒妁ノ依頼

アリ家内病中ノ故ヲ以テ断ル尚高山暫ク在

京ノ件ニ付懇談アリ

四時五十分退出五日会場池田ニ赴ク船田氏

主人役ナリ晚餐後船田ト両妓ヲ伴ヒきん楽

ニ赴キ兼テ依頼サレタル對神田鐮藏氏宣告

文ノ老幅ニ箱書ヲナシ来ル十九日ヲ約シ芳

年ノ蔵幅ヲ女将ニ展観セシムル事トス女将

八月岡芳年ノ娘ナリ帰途両妓ヲ羽左衛門ノ

妾宅ニ送リテ帰宅干時十一時ヲ過グ

女将余ニ芳年発狂入院中ノ画老枚ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月7日（土）】

【予記 等】

「天気」

曇

【本文】

朝九時半白仁武氏来訪

正午出社

午後貳時朝日新聞社 氏来訪

全時植民學校崎山比佐衛氏来訪

四時半退出帰宅

朝夕冷氣ヲ覚へ気温七十度内外ニ下ル

秋風に願ひそめけり旋風機

亡弟嶺雲ノ句ヲ偲ブ

秋風に金泥あせし舞扇

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

雨シトシトト降ル気温六十八度
午後三時半ヨリ壽美ト共ニ久振リニテ吉祥
寺ノ別荘ニ到ル雨中邸内ヲ巡視ス小犬三匹共
イタリ生長セリ一昨年移植シタル柚子ノ木ノ一ツ
ニ早クモ二ツノ果実ノ結ハレタルヲ喜ブ帰リニ
本年ノ収額タル西瓜七八ヲ乗セ七時半頃帰宅
ス

先考ノ命日ニ付壽美今朝染井ニ墓参ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

昨夕温度下リ遽ニ冷氣ヲ催シタル為メニヤ今
朝下痢服薬手宛ノ上十二時出社
昨朝在伯林三谷一二氏ヨリシーメンスヤ電気
事業ニ付三菱ト提携ヲ冀望シ万国工業大
会ニ出席ノコトゲン氏ヲシメ努力セシムルノ意向
ナル旨電報アリ之レニ対シ武田電気会長ト協
義提携問題ハ難義ト思ハルヽニ付其含ス可
シト返電セリ
松村亀太郎氏光村工場借金ノ内五千圓返済
ノ為来訪
三時半退出帰宅加養

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

豪雨 台風

【本文】

昨夜半来豪雨小止ナシラサ島附近ニ発生セル
颱風ハ三十キロノ速力ヲ以テ東北東ニ進行今
晩遠州灘ヨリ正午伊豆南端ニ迫シ三四時ノ
頃東京湾ヲ横断シテ房総ニ向フ市内之レガ
為メ暴風雨トナレリ
十二時出社
午後一時造船会社重役会
全 式時航空会社重役会
四時退出暴雨風ノ為メ街路樹ノ倒レタルモノ及
豪雨ノ為メ雷池ヲ濡ラシ自動車ノ立往生セルモノ
百ヲ以テ数フ本年ニ入りテノ暴風出水ナリ損害
多カル可シ

武岡豊太氏来訪珉平焼模造乙御前ノ香合ヲ
贈ラル原品豊太氏蔵今般蜂須賀侯爵ノ命ニ
ヨリ珉平旧竈ヲ復興シ大河内正敏子蔵珉平ノ鉢
ト此乙御前ヲ模造ス各約百点ト称ス印ハ珉平ノ印也

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

海軍協会評議員

会 午後二時水交社 断

【本文】

昨台風一過シタルモ雨模様尚去ラズ
十二時出社

井上侯爵病勢次第ニ陰悪ナリ壽美ハ妹久原

清子ト侯爵邸ニ赴キ病床ヲ見舞ヘリ

四時半退出

此朝天岡前賞勲局総裁賣勲瀆職ノ廉ヲ以テ

拘引収監セラル叙、昇勲及記章製作、注文ヲ餌トシ

其義弟長島弘及原口某ヲ介シテ収賄シタルガ為メ

ナリ政友前内閣ノ腐敗長歎ノ至リナリ

長虫の踏みつぶしたきにくさかな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京慈恵会理
事会 午後四時
貴族院議長官舎
佐分利公使送別理事
午餐会 正午
工業倶楽部 請

【本文】

九日颱風ノ尻尾（低気圧）尚八丈島附近ニウロリスル
ヲ以テ天候快復セス霖雨ノ如シ
福田恒久果物籠持参過日ノ挨拶ニ来リタルモ態ト
面会ヲ断リタリ十一時半出社
十二時工業倶楽部ニ赴キ佐分利駐支公使ノ送別
午餐会ニ臨ミ式時帰社
鈴木書記官長ヨリ来月式日、内宮御遷坐ニ召サル
可キ場合両岩崎ノ内何レカ然ル可キヤトノ尋ネニ付岩崎
小弥太可然ト返答シ置ク
四時退出貴族院議長官舎ニ赴キ東京慈恵会理
事会ニ臨ム徳川公、渋沢子、鍋島侯、松平頼寿伯、近
藤森村両男高木喜寛男等 氏等出席簡
易保険局ヨリ三拾万圓第一銀行ヨリ参拾五万圓借入
金ノ事ヲ議決ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉦山懇話会常務委
員会

午前十一時ヨリ
不参

【本文】

連日ノ霖雨十時頃ヨリ霄レ久方ニテ青天ヲ見
ル

午前十一時十五分出社理事会列席

午後一時光村工場倉成文太来社

全三十分過松本健次郎氏出京来訪若松築港

会社監査役故金子辰三郎氏後任ニ付打合ス処

アリ尚本月会社ノ重役会ヲ三十日ト定ム

四時退出内田山ニ井上侯爵ノ病氣ヲ見舞フ

森祐三郎氏上京席ニ在リ

五時過帰宅スレバ貝島節子ノ侯爵見舞ノ

為メ山中湖ホテルヨリ上京セルニ会ス壽美全人ヲ伴

ヒ井上邸ニ赴キ帰宅晚餐後復全人ト共ニ義介

宅ニ赴ク節子吾家ニ宿る

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社
貝島太市井上侯爵病氣見舞ノ為メ山中ホテルヨリ
午後一時五分着ノ汽車ニテ上京ニ付節子ハ之レヲ停車
場ニ迎ヘ全道再ヒ侯爵邸ニ赴キ折返シテ弐時半
ノ汽車ニテ山中ホテルニ帰リタリ故ヲ以テ余ハ太市ニ面
会セス義介ハ追テ大船迄全行面談セリト聞ク
四時退出帰途調髪六時壽美全道吉祥寺ニ赴
キ宿泊

【欄外】

【日記の日付：昭和4年9月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

静養

夜分雲なく十三夜ノ月代白シ

涼風ニ袖孕ませて月見かな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時吉祥寺ヨリ出社
一昨日箱根ヨリ帰京ノ社長ニ面会
午後一時三菱銀行定期総会原案可決
松村亀太郎氏光村工場八分収支決算表持参
午後四時半退出築地ノ寄合ニ臨ミ携フル処ノ西瓜
ヲ割キテ出席ノ諸氏ニ饗ス十時半帰宅
打われば赤き心の西瓜かな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午工業倶楽部

理事会 欠席

吉田八郎ヨリ梅逸三

幅対（中観音左右松

林、竹林）ヲ六百五拾円

ニ柿右衛門水滴形

花生ヲ五拾円ニ購フ

【本文】

午前十一時出社長津江水電ノ件ニ付新館六階ニ於テ

住友ノ湯川寛吉小倉正恒大屋敷ノ三氏ト会合当方

ヨリハ青木三好両常務永原理事河村製鉄取締役

役（驍）井上顧問、佐藤庶務課長ノ諸氏出席先ツ河

村氏ヨリ欧州ニ於テ窒素肥料工業取調ノ顛末ヲ

報告シ午餐ヲ共ニシ食後井上顧問ヨリ長津江発

電工事ニ付研究ノ模様ヲ報告シ「アイ、ゲー」視察員

来鮮ニ付総督府ノ了解ヲ得ル為近日三好常務ヲ

派遣ノコトヲ話シ住友側ノ了解ヲ得タリ三時退散四

時半退出帰宅

今夕明月一点ノ雲ナシ久振ニテ壽美ト神楽坂ニ散歩ス

虫の音も憊しそをなり今日の月

名月ノ冴ゆるも余処に棋打かな

名月や祭り太鼓に夜は更くる

吾兒居るス井ス乃空もかくあれと思ふもろき親心かな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

水難救済会（会長松平
頼寿）午前十一時半
評議員会華族会館 断
南洋栽培協会
工業倶楽部
午後四時半 断
火曜会正午
日本倶楽部 断

【本文】

十一時半出社
午後一時慈恵病院ノ書記長岡本仲氏訂正建築収
支計算書ヲ持参ス
有馬純則氏来訪 ノ紹介ノ依頼アリ
三時五十分退出帰宅
四時半壽美ト全伴新歌舞伎座ニ赴キ観劇
新築始メテノ開演ニテ吉右衛門三津五郎、時蔵、我
当ノ一座ナリ始幕土岐桔梗ノ旗揚、忠臣蔵裏弥作
鎌腹ノ場、三番叟、新宿行進曲、十時終演帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

さん楽

東京商工会議処会

頭案内新内閣員

招待晚餐会東京

会館 午後六時 断

【本文】

朝十二時半出社

午後一時造船会社重役会

全武時航空会社重役会ニ出席

午後四時半退出きん楽ニ赴ク妻木栗造氏已ニ在リ

碁戦式回皆敗ラル船田氏来ル

携フル処ノ芳年筆月百姿ノ内六幅外三点ヲ女将

娘及孫女ノ三人ニ示シテ約ヲ完フス女将ハ芳年ノ

娘十四歳ニテ父ヲ失フ芳年ノ子女将ノ兄ハ月耕門下ニ

テ龍画〔能画か〕ヲ能クシタルモ今ハナシ姪女ハ其娘ニテ今土佐

画ノ松岡映丘ノ門ニアリ

食事央ニシテ赤星陸治氏別席ヨリ来リ会ス依テ又

携フル処ノ芳年ノ錦画約百数十点ヲ示ス藝者

ニ至ル迄皆目ヲソバタツ

十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

廿日会 青山二七二七

道玄坂二葉亭

昭和銀行支店

裏隣

幹事

自分ト

市外西大久保廿一、

竹田宣英 請

会費五圓 午後五時

清風会 断

丸ノ内常盤座

海軍大臣招待

官邸 午後五時半

世界動力会議東京部会

總裁宮奉載式 華族会館○時半

能率増進運動協会発会式 午後五時東京会館 断

大隈■ ■郎

【本文】

朝十一時出社理事會出席

十二時十五分華族會館ニ赴キ秩父宮殿下ヲ世界

動力協會東京支部總裁ニ奉載式ニ臨ム式終リ

テ午餐、午餐後宮殿下ノ御引見アリ古市會長

余ヲ殿下ニ御紹介スルニ当リ三菱ノ總理大臣ト云フ

宮様微笑余ハ苦笑スルノミ

三時郵船會社ノ重役會ニ赴キタルモ已ニ退散後ナリ各

務社長ト対談十分鈴木書記長再三余ヲ尋ネ来ル

旨ヲ聞キ電話ニテ書記官長ト打合セ直ニ總理ノ官邸ニ

赴キ鈴木氏ト會見ス用ハ岩崎 神宮遷座式参列

ノ件ニカヽル終テ濱口總理ト対談約三十分重要事件

ニ付意見ヲ交換ス

五時道玄坂ニ葉亭ニ赴キ廿日会ニ列席中座五時四十

五分海軍大臣官邸ノ招宴ニ赴ク軍縮會議ニ関シ主ナル

実業家ノ了解ヲ得ンガ為メナリ十時退出帰宅

次頁ニ続ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

十一時出社

午後社長ニ濱口総理ト会见ノ模様ヲ話シ置ク

三好常務二十三日発程朝鮮満洲ニ赴ク筈ナリ

午後四時半退出

雨たれの音に心乃月見かな

（二十日補）

昨夜海軍大臣邸ニ招カレタルモノ坂谷、浅野、団、各務

藤田謙一、湯川寛吉、門野重九郎、原田熊雄（西園寺公

秘書）等ニテ海軍ハ大臣次官軍令部長、軍参議官尽ク

出席ス先ツ幣原外務大臣ノ軍備ニ対スル意見、食卓ニ

テ海軍大臣（財部）ノ意見食後左近次中将ノ軍備ニ関

シ列国比格ノ説明アリ

夜十一時鮎川義介来ル金融ニ付各務氏ニ依頼ノ為メナリ

壽美本日出先ヨリ久原夫人ト歌舞伎座ニ赴キ十一時半

帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

今朝雨降り十一時頃迄安眠セリ

午後ハ壽美ト錦絵ノ整理ヲナシ夜分ハ新画
ノ整頓理ニ努メタリ

白仁氏ノ宅ニ長男結婚ノ祝品ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日ハ秋季皇霊祭ノ休日ナリ
午後一時過ヨリ壽美全道吉祥寺ニ赴キ七時半
帰宅

こゝしばし鴟^{モズ}の天下や秋高し

勇姿見ると鴟梢にて睥睨し

黄昏の芝生に蜻蛉つとい来る

芝生には蜻蛉つどいて黄昏かるゝニテハ ■ ■

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

丁卯会 午後五時半

新喜楽 請

幹事 鈴木喜三郎

白川義則

郷誠之助

団 琢磨

原 邦造

田中前首相卜最

后ノ会見

【本文】

十一時出社

午後四時退出共楽倶楽部ニ立寄り故永田錦心

処蔵ノ賣立ヲ視新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ臨ム

此日出席スルモノ、内ニ田中前首相原前司法、望月

前内務、白川前陸軍ノ各大臣卜前田米蔵氏アリ

原司法ハ余ノ左ニ田中前首相ハ其又左ニ座シ相互ニ

閑話ス何ソ計ラン旬日ヲ出デズシ田中首相ハ冥明

処ヲ異ニシ再度相見ルノ期ナシ噫

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

白仁濱口両家結婚
披露

新内閣員歓迎会

午後六時

工業倶楽部 請

正午東京会館

俵商工大臣案内 請

【本文】

朝十時四十分商工省ニ於ケル商工審議会ニ臨ミ十一時四十分出社

全十二時東京会館ニ於ケル俵商相ノ招宴ニ臨ミ弐時過帰社

全四時半総理官邸ニ濱口首相ヲ訪ヒ面談

全五時四十分工業倶楽部ニ於ケル倶楽部及日本

経済聯盟聯合ノ新閣員歓迎招待会ニ臨席ス

濱口総理、井上大蔵俵商工三大臣ノ演説アリ次テ

横浜ノ大谷嘉兵衛（八十六才）老ノ亢奮的演説アリ

タルモ要領ヲ得ズ九時半退出

白仁氏ハ長子結婚ニ際シ特ニ遠慮シテ招待状ヲ送り来ラズ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

造船会長案内

新喜楽 午後六時

【本文】

午前十時半家庭事務処ニ立寄り茅町男二面
会ノ上出社

午後〇時四十分長沢林太郎氏万葉聴講会員ニ

児玉謙次氏推挙依頼ノ為来訪

全武時東京府知事中川健蔵代内務部長大場

鑑次郎氏商工会館々長ニ現次長推挙相談ノ為

来訪先知事ト談合ノ行懸モアリ異議ナキ旨返事
ス

全三時半藤田好三郎氏樺太鉱業会社金融ニ関

シ三菱製紙会社ト談合ニ付了解ヲ求ムル為来訪

全四時半新喜楽ニ於ケル濱田造船会長ノ日本郵

船社長重役各部課長招待ノ宴ニ臨ム斯波郷古

両氏ト碁戦十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会

内務大臣官邸

【本文】

正午出社

午後一時半高橋商事常務引見

全式時社長ト対談

全四時退出帰途昨夕留致セラレタル小川平吉氏

私邸ニ立寄り見舞ノ口上ヲ述ベタリ

全六時旅装ヲ調ヘ安達内相官邸ニ於ケル無

名会ニ列席会スルモノ約三十名新喜楽ノ女将

出張周旋セリ馬越恭平翁疑獄贈賄懸疑ニ関

シ自個弁護ノ一席アリ食事後直ニ中央驛ニ

赴キ九時二十分ノ汽車ニテ西下

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月28日（土）】

【予記 等】

「天気」

雨

【本文】

朝九時四十五分神戸着西常盤ニ入ル
十一時頃ヨリ豪雨到ル
午後大久保商事、栗田銀行両支店長来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午後貳時楠瀬康雄来訪

全四時雨ヲ犯シテ長田ニ出向別荘点検六時

帰宿

全夜九時四十五分神戸発西下大久保栗田両氏

停車場ニ見送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年9月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

無名会 廿七日ニ変更

新喜楽午後五時半

幹事安達謙蔵

山下亀三郎

氷川丸進水式

午後三時半

并ニ

ニユ一、グランドホテル

晚餐

横浜船梁会長

川上邦彦 断

【本文】

朝八時四十五分下ノ関着造船処、倉庫、支店
ノ正副長ニ迎ヘラレ直ニ門司ニ渡リ下田氏ヲ從ヘ電
車ニテ若松ニ赴キ十一時築港会社ノ重役会ニ列
ス

三時若松支店ニ歸リ待合セタル旭硝子ノ井坂
場長、鈴木築港会社ノ 支配人ト黒崎ノ
埋立地ニ赴キ全処ヲ点検シ旭硝子ノガス■場
ノ地点ヲ協定シ硝子会社ノ自動車ニテ帰関
井坂、斉藤、伊藤其他ノ支店長（上岡、 ）若
松支店ノ鈴木等ト晚餐ヲ共ニス
十一時就寝

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

小月 藤本星
里ノ窯ヲ視ル

【本文】

朝十時伊藤彦島造船処長来訪午餐ヲ共
ニシ全処ノ飛艇ニテ造船処ニ赴キ新設船台ヲ見
ル建造中ノ漁船五隻外ニ進水セシモノ貳隻アリ往
返各七分ニテ大吉ニ帰リ女将并ニ伊藤氏ノ三人
自動車ニテ小月ニ赴ク途次長府ニテ姑ヲ省
シ忌ノ宮ニテ面会ス」小月ニ赴クハ星里窯ヲ訪ハン
ガ為メナリ一日ノ事ニテ工場休業漸ク停車場
前通り窯主ノ息ノ薬店ニテ窯主藤崎星里
ニ会合陶器拾壹点ヲ貳拾円六拾銭ニ購フ窯主
ヲ先年全処ヲ訪ネタル家内ノ事ヲ記憶シ余ノ来
訪ヲ特ノ外喜ビタリ購入ノ陶器七点ハ東京ニ直送
ヲ依頼シ三点ハ鮎川ノ母ニ贈リ（帰途立寄）一点
ハ大吉ノ女将ニ與ヘタリ尚帰途モ―古道具店ニテ星
里焼花瓶壹個ヲ五圓ニテ購フ
夜九時五分ノ汽車ニテ東上ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

チャーレス、ベネツト大佐
主賓

東京クラブ晩餐会

午後七時半 断

帰神

【本文】

朝八時半神戸驛着支店長ノ出迎ヲ受ケテ

西常盤ニ入ル

十時頃ヨリ大雨盆ヲ傾ク外出ニヨシナク只支店
ノ諸氏ヲ引見スル已

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

八時四十五分神戸
発

【本文】

本日モ亦天気悪敷午後ヨリ降り出シタリ午後四時
雨ヲ冒シテ長田ニ至リ邸内ヲ巡検シ森田、赤坂ノ母
與之助ノ祖母ニ各金五圓ヲ與ヘ六時帰宿

此日六時半島村秀雄挨拶ニ来ル

午後八時五十分三宮驛ヨリ東上

長田ニ至ル途次宇治川支店ニテ栗田大久保両氏
ニ対面

此日東久邇宮殿下ヨリ賜餐ノ御召アリ旅行
中ヲ以テ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

帰京

午後貳時商工審
議会第一部委員
会出席

【本文】

朝九時東京驛着自宅ニ入ル
全十時半白金今里町久原氏宅ニ赴キ大亮一
周忌ノ法要ニ列ス
十一時五十分出社
社長并ニ青木常務ニ黒崎埋築地点検分
ノ模様ヲ話シ置ク
午後一時半商相官邸ニ於ケル審議会第一特
別委員会ニ出席四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

飯田東一、財部

篤子結婚披露

茶 午後三時工業倶楽部

田原氏面談

五日会、

大阪鉄工処

平洋丸進水式

午前八時三十分 断

【本文】

午前十一時出社

午後田原豊氏面談

午後三時半日本工業倶楽部ニ於ケル飯田

東一財部篤子結婚披露ノ茶ニ列ス江木千

之氏媒妁トシテ兩人ヲ紹介財部海相ノ来賓

総代トシテノ挨拶アリ

午後五時築地料亭池田ニ於ケル五日会ニ出席

船田氏ト将碁ヲ戦ハシ四勝一敗十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付..昭和4年10月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午後壽美卜吉祥寺ニ赴キ静養

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

十一時五十分吉祥寺ヨリ出社
社長ニ対シ日露漁業ノ件ニ付郷氏話シ置キ
タル件ヲ報告
午後一時電機会社重役会列席出席ノ立
原任氏二月ノ中旬面談ヲ約ス
国司浩介氏来訪日露漁業問題ニ関シ共
同漁業参加ノ意志アルヤ否ヤヲ糺ス全人ハ
真ニ国家ノ為メナレバ考慮ス可シト返答ス
四時半退出。
本日藤崎星里ノ陶器無事到着

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

浅間丸披露 主側

横濱 午後五時

モーニング 請

【本文】

朝九時瀬下清氏来訪停年迄勤務ノ挨
拶トシテ蒔絵ノ巻煙草入ヲ贈ラル

松村亀太郎氏光村工場本月分収支豫算

報告ノ為来宅

通信政務次官中野正剛氏来訪

米田洋服店職人外套仮縫ヲ持参ス

船田夫人来訪

十二時十分出社

午後三時三宅川、川井ノ両氏引見

午後四時三十分浅間丸初航海披露列席

ノ為メ横濱ニ到ル本日ノ来客ハ主トシテ官辺ノ

仁ニテ幣原、財部、井上、安達四相ノ内安達

内相踏止マリテ宴席ニ列セリ白川、岡田ノ前

閣僚モ見ヘタリ浅間丸ハ天洋丸以来造船ノ

エポックヲ作リタルモノトシテ評判宜シ九時廿五分

東京驛帰着

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

陸軍大臣宇垣一成
招待官邸

午後徳治 請

南洋栽培会

工業倶楽部

午後五時 断

【本文】

午前十一時出社

午後一時三菱電機臨時重役会全会ニテ日

本ウエスチングハウス営業肩代リニ付テウ社ト交

渉ノ要項ヲ協議ス

社長ヨリ十四日I G社員到着ニ付接待代理ノ

依頼アリ

橋本関雪子ニ面会ノ為メ滞京ノ日数ヲ問合ス

四時半退出共楽倶楽部ニ立寄り午後六

時官邸ニ於ケル宇垣陸相ノ晚餐会ニ臨ム

会スルモノ松平頼壽伯藤村義朗溝口伯湯

川寛吉松本薫治、結城豊太郎主客合セテ

八名ナリ時事ヲ談シ十時帰宅

壽美吉祥寺ヨリ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

商工審議会第四

部特別委員会

午後一時半

鉾山懇話会

工業倶楽部

午前十一時半

養育院視察

十時ヨリ

正午渋沢邸午餐 請

【本文】

朝八時田処美治氏ヨリ本日面会シタキ旨申来
リタルモ其閑ナキニ付断ル

九時半出宅養育院巢鴨分院ニ赴キ渋沢

院長、田中幹事（太郎）堀切市長、市助役田中

廣太郎、全廣瀬久忠、市保健兼社会局長安

井誠一郎ノ諸氏池田外兩名ノ市常任委員（

市議）ト会合シ先ツ男女孤児ノ就學ノ模様

ヲ視板橋本院ニ至リ養老并ニ療養ノ

実況ヲ視察シ終テ飛鳥山渋沢子爵ノ邸ニ

於テ午餐ヲ饗セラレ午後壱時半商工審議

会第四特別委員会ノ時刻ニ達スルヲ以テ辞シ

テ退出商相官邸ニ赴キ燃料対策問題ヲ

討議四時過退出（山梨、大河内、橋本ノ三氏ヲ原案作成委員ニ撰ブ

良一ヨリ返済シ来リタル郵便為替百五拾円ヲ牛込

郵便局ヨリ受取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

商工審議会第一

特別委員会

午後弐時

英国水彩画展覧会

上野黒田記念館九時

ヨリ四時

十二日ヨリ二十四日迄

【本文】

午前十一時五十分出社

午後一時奥村理事ニ阿部陸軍次官ヨリ依頼

アリタルベトロスキー炭坑ノ件ニ付説明ヲ聴取ス

塚越卯太郎氏樺太開墾ノ件ニ付説得方其筋

ニ依頼ノ為来訪全氏ヲ町田農相ニ紹介ノ名刺

ヲ與フ

是松準一氏暹羅ヨリ帰朝来訪月余滞京ノ筈

午後弐時商相官邸ニ於ケル商工審議会ニ第一特

別委員会ニ臨ミ企業経済ノ合理化并ニ資本ノ能

率増進ニ付審議ス四時二十分退出

郷氏ヨリ商工審議会ノ席ニテ日魯漁業ニ関スル話アリ

今朝出社ニ先チ和田義睦氏長女結婚披露ノ当日列

席依頼ノ為来訪

共楽俱樂部ニテ落札シタル御菩薩、及八代焼香炉

朝妻焼袋ニ鼠ノ置物、岩倉焼香合及青貝蘭ノ画

ノ銘々盆五枚ノ五点（四拾三円四拾銭）ヲ受取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東大新聞研究室
設置祝賀会

錦町學士会館

十二時半

欠席 請

赤十字社主宰栄

養改善展覽会

全社参考館ニテ

午前九時ヨリ四時迄

【本文】

午前十一時出社三好常務ヨリ明後日I G派遣ノ一行ニ挨拶ス可キ原案ヲ受取り訂正ノ上之レヲ佐藤総務課長ニ返ス

午後一時社長室ニ於テ日露漁業ノ経過ニ付社長串田氏ト共ニ三宅川、高橋、永原ノ三氏ヨリ聴取スル処アリ

午後四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

越中黒瀬谷本法寺
開帳十三日―十九日
丸ノ内帝国生命保険
会社八階ホール
牛込区青年団運動会
戸山学校運動場
午前九時ヨリ

【本文】

今ニモ降り出ス斗リノ雲天ニテシヽラ寒シ
朝十時半桂弁三氏外遊帰朝ノ挨拶ニ
来ル
壽美楠瀬ニテ幸彦三回忌ノ祭典ヲ営ムト
ノ事ニ付参拝ノ為全処ニ赴ク
高橋要治郎氏ヨリ参千圓借用社長ヘノ
取次依頼アリタルモ余リニ度重ナルニ付断リ
タリ尚全時申込ノカソリン代用燃料製造企
画援助ノ件モ全時ニ断タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

I G会社派遣員
ト午餐ヲ共ニス
樺山資英氏大久保
利通侯記念事業
ノ件ニ付来訪
社長ハ会館建築
ニハ不賛成ノ意志
ヲ表示ス

【本文】

午前十時出社小堀従弟病死ノ為メ其方ニ赴キタルニ
付会社ノ自動車ニテ往返ス
I G会社ノ取締役代理フアーレンホルスト (Dr.
Farenherst) 土木技師フ란ツ (Franz) ノ両氏ハ
ヲパウノ工場技師ニテ今回長津江水力電気取調ノ
為メ派遣セラレ先周金曜日夕入京シ本日正午会
社ニ訪問セラレタリ余会社ヲ代表シテ之レニ接シア
ーレンス取締役ボツシュ氏ト共ニ午餐ヲ共ニス当
方ヨリハ三好、奥村、永原、佐藤及河村驍博士、西
川、井上ノ両博士ト通訳飯野氏ナリ賓客ノ先記ノ外
アーレンスノシユナイデル、シユミツト、シユライナー新田ノ
五氏ナリデサートコースニ入りテ余一場ノ挨拶ヲナ
シ單ニ双方拘束ナキ自由ノ立場ニテ調査スルコトヲ宣
言スフアーレンホルスト氏答辞ヲ述ベテ食事ヲ終リ両
氏ト河村、西川、井上ノ三博士ハ残りテ調査ノ順序日程
ノ打合せヲナス三氏ハ案内役トシテ全行ノ筈
調査ハ約二周間の豫定
本日、日本新聞ノ為小川氏援助ノ件ニ付其筋ヨリ問合セアリタリト聞ク
四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時五分前出社

午後一時三菱保険重役会列席

午後四時退出壽美ノ注文ニテ真珠五点ヲ預リ帰ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日仏会館晩餐会

午後七時 断

東武鉄道日光開

通式 午前七時十分 断

帝国美術院

案内 九時ヨリ五時

十月十六日―十一月

二十日迄

【本文】

午前十一時前帝国美術院展覧会ニ赴キ本

年ノ出品ヲ賞観ス傍橋本関雪子ニ面会ノ機

会ヲ得ンガ為メナリ関雪子モ全様ノ意向ニテ余ヲ

尋ネ居タルガ為メ幸ニモ会合スル事ヲ得タリ依テ

献上屏風揮毫ノ日取ヲ糺シ尚岩崎男新邸枕

戸揮毫ノ意志ヲ問フ子現場一覽ノ上ニ御答ヘシ

タシト云フ十八日午前十時自宅会合ヲ約ス

右ノ次第ヲ羽野氏ヲシテ京都ノ社長ニ通ゼシメ座敷

廻リノ戸平ナル返事ヲ得タリ

午後三時羽野氏ト共ニ鳥居坂新邸ニ赴キ座敷

食堂居間書斎寢室其他ノ座敷ヲ検分シ

枕戸ノ处在ヲ確ム結構壮麗只驚クノ外ナ

シ到底自個ノ参考トナル可キニアラス先ツ日本建

築美術ノ表本ト云フ可シ五時退出築地懇話会ニ赴キ

十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

養育院感化部

井ノ頭学校記念会（開設）

運動会午前十時 断

高良武久、和田富子

結婚披露 上野精

養軒 午後五時

一人 請

大祭日休日

【本文】

昨日一覽シタル日本画ノ内 氏筆「こをとろ

ところ」遊ビノ図ハ童子ノ生氣滲刺タルモノアリテ

價格モ三百圓ノ廉價ナルヲ以テ今朝壽美ヲ遣

ハシ買約ヲナサシメントシタルモ今朝已ニ全時ニ五人

ノ申込アリテ中籤ニテ決セリトノ事ニテ失望ス

柏木勘八郎氏明日退院帰国ニ付福原孫七氏

代理トシテ挨拶ニ来ル

午後五時上野精養軒ニ於ケル高良和田両家

結婚披露ノ宴ニ臨ム育子嬢ハ義睦子ノ長女米

国博士ニテ齡已ニ三十新夫ハ九大卒業精神病

研究ノ博士ニテ新ニ根岸病院長トナリタルノ仁儀

式ハ本郷耶蘇教会ニテ海老名弾正司会ノ許ニ行ハレ

タリ七時半帰宅

途次黒瀬ニ清浦伯書式枚、関雪書壺枚、天

齊湯上リ美人畫壺枚岸岱辛抱ノ画壺枚隆古

筆小督局ノ大幅ノ六点表装ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会 午後五時半

大蔵大臣官邸

井上準之助

古賀長文 幹事 請

万国工業会議総務

委員并評議員会

午後三時ト四時

工業倶楽部

商工審議会第

四特別委員会

午後一時半

郵船重役会 貳時

【本文】

去十五日ノ閣議ニ於テ官吏（年千貳百円以上）減俸ノ件ヲ決定シ之レヲ声明スルヤ上下愕然檢事団先ツ反対ヲ発表シ判事之レニ應シ鉄道従業員モ亦之レニ倣ハントシ各新聞舉テ反対ノ体度ヲ明ニス余ハ終ニ聚収ス可カラザル時局ニ陥ルヲ恐レ意ヲ決シテ本案撤回ヲ濱口首相ニ陳告セントシ午後参時半ヲ約シテ官邸ニ会见シ其事誼ニ適セザルヲ説得シ一時間ニ亘リテ之レガ撤回ヲ唱道ス首相遂ニ軍縮全權奏請ノ際内請済ナル事ヲ自白シ変更ノ余地ナキヲ訴フ余ハ此以上迫ルノ良策ナラザルヲ思ヒテ辞去ス刻五時ニ近シ

此日午後一時半商工審議会第四特別委員会ニ臨ミ三時半中坐首相官邸ニ向ヘリ

五時ヨリ六時迄ヲ共楽倶楽部ニ消シ六時大蔵大臣邸ニ於ケル無名会ニ臨会衆三十名、首相、松田拓相、渡辺法相、山本達雄男アリ蔵相ハ主人役ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

午後弐時日比谷

公会堂落成式

市政調査会長坂谷

男爵

倉成文太来ル

【本文】

午前十一時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪フテ首相ト会見
ノ顛末ヲ報告シ十一時半出社松岡均平氏ヲ招キテ昨日（午
後五時半過）氏ガ公正会有志ヲ代表シテ余ト同様撤回勸
告ノ模様ヲ告ぐ聞キ到底鈴木侍従長ヲ動カスノ外ナキヲ
思ヒ武田秀雄氏ガ侍従長ト親友アルヲ糺シ氏ヲ煩ハシ
テ鈴木氏ノ意向ヲ偵察セシムル事トシ余ハ午後弐時
日比谷公会堂建築落成式ニ臨ム
帰り来リ（三時過）テ松岡氏ヨリ武田氏傳言ノ模
様ニヨリ鈴木氏ノ濱口ニ対シテ頗ル好意ヲ持スルヲ確
メ再度武田氏ヲ煩ハシテ鈴木氏ヨリ内奏ノ焦慮ス
ルニ及ザルノ意ヲ傳ハシメント協議シ松岡氏ハ直ニ武
田氏ノ跡ヲ追フテ高輪ノ邸ニ向フ
余ハ再度右ノ次第ヲ茅町男ニ報告シテ帰宅壽美
全道吉祥寺ニ赴ク雨次第ニ降募ル五時別邸
着

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

朝鮮総督府

学務局長武部

欽一氏送別会

主催 国士館 断

【本文】

今朝ノ新聞ニテ昨朝仙石貢（満鉄総裁）氏首相ト会
見減俸之否ヲ説キ首相之レニ動カサレテ本案撤
回ノ意ヲ固メタリトノ快報ヲ見ル而カモ余等ノ
採リタル手段ノ如何ニ影響ヲ及シタルヤヲ知ラス之
ヲ松岡、武田両氏ニ糺サント欲シタルモ外部ニ漏レンコト
ヲ恐トテ果サス

螳螂の末期やあはれ秋深し

リンドオ
龍膽の紫滄く時雨降る

ススキ
木枯しに芒のなびく野原かな

右秋郊実景

夜半雲晴レ十八夜ノ月 中天ニ懸レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

十九日午後
八時自宅面会
土方寧氏午後一時
半鮮人掩助力行
会基金（約十万円）募
集ノ件ニ付来訪、奥
村、佐藤両氏ニ已ニ
事務員ヨリ話シ置
タリトノコトニ付書類
ヲ三好常務ニ渡シ
詮議セシム

【本文】

午前十一時二十分吉祥寺ヨリ出社先ツ松岡武田ノ
両氏ヲ招キテ其後ノ模様ヲ聴取ス武田氏ノ話
ニヨレバ鈴木氏自ラ訪フコトハ氏ノ地位ニ鑑ミテ難色
アリタルニ付全氏ノ意志ヲ傳達スルノ許可ヲ得（
全氏ヨリ岩村団次郎中将ヨリノ減俸ニ関スル意見書
ヲ渡サル）昨朝七時濱口氏ヲ訪フテ鈴木氏ノ意向
ヲ傳ヘタルニ首相頗ル安堵ノ体ナリトノコト也尚財
部海軍大臣ヲ訪ネタルニ其口氣ニテ幣原外相ト
共ニ鈴木侍従長ト面会シタルガ如シ濱口首相ガ仙
石氏ヲ私邸ニ訪フテ撤回ノ決心ヲ告ゲタルハ其後ナ
リ―松岡氏昨日牧野内大臣ト会見シタルニ内相ハ濱
口氏ニ対シテ好意ヲ表シ首相ニ対スル批評ノ緩和ニハ
努ム可シト傳ヘラレタリ

午後貳時半右ノ次第ヲ茅町男ニ傳ヘ仙石老ヲ富士
見町ノ私邸ニ訪ネタルモ支社ニ出勤シタリトノ事ニ付引
返シテ支社ニ赴キ病後ノ久潤ヲ叙シ今夕渡満ノ労ヲネキラヒ双方濱口氏ト
会見ノ模様ヲ尽シテ意見ヲ交換シテ四時退出帰宅 夜壽美帰宅

永原、高橋両氏ヨリ日露計算ノ大要ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会第
四特別委員会
午後一時半
工業倶楽部理
事会正午 断
東洋協会正五時 断

【本文】

今朝八時半濱口首相親敷電話ヲ以テ余ノ
注告ノ通り減俸問題ハ本日撤回スル旨挨拶
アリタリ

午前十一時出社

正午工業倶楽部ニ於ケル倶楽部并ニ経済
聯合理事会ニ列シ来三十日午後九時万国工業
大会出席員歓迎夜会ノ件ヲ評決ス

全一時半商工大臣官邸ニ赴ク燃料委員会
式時開会橋本委員ノ發議ニヨリ豫定ノ日
程ヲ変更シテ米国テキサス州オレンヂカウンチー

ニアル岸吉松氏油田鉦区（曾テ松方幸次郎氏
関係ノモノ）ニ付 博士及海軍省側ノ説明
ヲ聴取ス四時退出

減俸案撤回

颱風ノ過ぎにし跡や月冨ゆる

直田吉太郎申出ニ抛リ金百五拾圓ヲ貸與ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

内藤久一郎村山
京子結婚披露
工業倶楽部

午後六時 請

一人

本日ハ水難救済会
ノ為メ壽美、島
村、坂本、原田、川
井ノ夫人ヲツレ歌舞
伎座観劇ニ赴キ十
時半帰宅

【本文】

午前十一時半出社昨夜京都ヨリ帰京シタル
社長ニ面会留守中ノ事件ヲ報告ス

午後永原理事ヨリ中元年末賞與ニ関スル

考案聴取

昭和五年度損益、収支豫算表ヲ視ル

川井電機常務ヨリ日本ウエスチング、ハウス営
業引継并ニ、電機会社ト、ウ者契約十年延長ニ
付オスポイント交渉ノ顛末ヲ聞ク

船田鉦業常務ヨリ本期決算草案ノ説

明ヲ聴取ス

伊藤信彦氏ニ過日預リタル真珠五包ヲ返シ
式拾五円玉壺個ノ代金ヲ支払フ

松村亀太郎氏光村工場本月損益豫算表

ヲ持参ス

午後六時内藤久寛子息一郎氏結婚披露ノ
宴ニ工業倶楽部ニ臨ム来賓約参百名媒介人ノ
挨拶ニ対シテ徳川家達公ノ代表祝詞アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時

南洋栽培協会

臨時総会工業俱

楽部午後式時 断

【本文】

朝十一時出社銀行ニ赴キ重役会ニ列ス

午後一時高橋商事常務ヨリ日露問題ニ付セールト交

渉ノ模様ヲ聴取ス

光村利之来ル

午後式時半東京海上保険会社重役会ニ臨ム四時退

出丸ビルニ立寄り五時一条公爵邸ニ於ケル万葉聴

講会ニ臨ム新入会者蜂須賀侯、山内一次、小山松吉

鶴見左右雄ノ四氏外ニ平沼、樺山、秋山、一条公及長沢氏ト余ノ

十名聴講ス九時退出

樺山資英氏ニ大久保会館建築ニハ不賛成

（出資ハ全意スルモ）ナル旨社長ノ意向ヲ返答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

商工審議会

第一特別委員会

午後貳時

【本文】

午前十一時出社理事會出席退職手宛内規并
ニ中元年末慰勞金ノ件ヲ評議ス

午後三宅川商會會長引見日露問題ニ付セール
ト交渉ノ模様ヲ聴取ス

鈴木素興帝展出陳品買受ノ依頼ニ来
ル本品一覽ノ上ニテ何分ノ返事スル筈

午後二時商工相官邸ニ於ケル商工審議會第
一部特別委員會ニ臨ミ丸本中佐ヨリ千住製
鐵所ニカゝル一般ノ情況ヲ聴取ス五時退出歸
宅

本朝留守中松原雲祥丸藏小平ヲ伴ヒ来
訪壽美面會

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

商工審議会第四（燃料）委員会

午後一時半 欠席

【本文】

朝十一時出社々長ト面会郷男本日午前十一時
訪問ノ約ナリシモ先方都合ニヨリ一時トナリタル旨ヲ
告ゲ余一人郷氏ト面接スル事トシ三宅川商事
会長ヲ招キテ日露漁業ニ対スル全氏ノ意見
ト現状ヲ社長ト共ニ聴取ス
午後一時郷男来訪先ツ日露ノ財的方面ニ付
取組シタル計數ヲ述ベ続テ重役ノ冀望ヲ述ベ
結局無配当ノ止ムヲ得サルト現状打破ノ為メ重役
ヲ改撰シ陣容ノ立直シヲスルノ外ナカル可ク之レガ
為メニハ自分ハ憎マレ役ヲ辞セズトノ事ナリキ
右ノ應接ノ為メ三時ニナンナントシ且其概念
ヲ記録シ置クノ必要ヲ認メ之レガ筆記ヲナシタ
ル為メ遂ニ商工審議会ニ欠席シタリ
今夕颱風襲来一時ノ雨量ハ弐斗弐升ニ上リタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月27日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

夜来ノ雨モ名残りナク霄^{ぐさ}レテ晴天トナレリ今

朝井上達五郎氏コレア丸ニテ帰朝壽美ト

共ニ中央驛ニ出迎ヘタリ久原清子、藤田八重子モ

共ニアリ十時十分着之レヲ驛頭ニ送りテ壽

美ト三越ニ赴キ人形棚（二十五円）及湯豆腐鍋ト

上風呂（六円八十銭）ヲ賣約シタリ

米船フレシデント、ヂャクソン号コレア丸ト共ニ万国

工業大会出席ノ米国代表者一行約貳百余人ヲ

満載シテ全時ニ着港シタリ

午後午睡中山本直孝父子来訪壽美面接
シタリ

夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

ウエスチングハウス会

午後五時半帝国

ホテル 断

万国工業会議出席

員歓迎会

帝国ホテル午後九時

会議会長古市男

【本文】

午前十一時出社

午後四時退出

午後九時帝国ホテルニ於ケル古市会長案内万国工業会議

出席員歓迎会ニ臨ム此夕久振りニテオスボーン氏ニ出合ヒ

又米国首席代表

氏ニ紹介セラル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

柳谷渡辺結婚披露

帝国ホテル午後五時

自分請

工業大会開会式

日比谷公会堂

午前九時十五分 請

日仏会館ムービ極東

艦隊司令官歓迎

会 午後四時半 断

総理官邸夜会

午後九時

動力会議

開会式

午後二時

衆議院

本議場

午後二時

【本文】

本日工業大会ノ開会式ヲ新築ノ日比谷公会堂ニ於テ舉ケタル朝来雨甚シク降り入場者ノ困難名状ス可カラズ式ハ豫定ノ如ク進行古市会長開会ノ式辞ニ始マリ各国代表ノ演説アリ十一時半終ル退場ノ際モ車ヲ尋ネテ雨ニウタレタリ
午後二時衆議院ニ於ケル動力会議ニハ今朝ニコリテ出席ヲ見合セタリ

午後五時帝国ホテルニ於ケル柳谷卯三郎氏次女寿美子

嬢ト渡辺外交官トノ結婚披露ノ宴ニ臨ム余ハ今晚総

理官邸ニ招カレ改装ノ要アルヲ以テ七時半中座帰宅

全八時四十分首相官邸ニ赴ク万国工業大会ニ出席シタル

外国人ノリセプシヨシニテ日本人ハ案内尠ナシ且当夜踊

リヲ封シタルヲ以テ外賓婦人ハ物足ラヌ様ニ見合ケタリ
会ハ岩崎男（小弥太）ト共ニ大臣連中ト對話時ヲ移シ十
一時帰宅雨ノ為メ乗車ニナヤミタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

日本経済聯盟及
工業俱樂部聯合
万国工業大会参
列者歓迎会

午後九時

松田拓相歓迎会

東京会館午後

五時南洋栽培会 断

動力会議午餐会

○時半

帝国ホテル 請

【本文】

午前十一時出社

動力会議ノ午餐会ハ出席ヲ見合セタリ

午後四時帰宅

午後八時服装ヲ更ヘ工業俱樂部ニ於ケル日本経済聯盟

及工業俱樂部聯合ノ万国工業大会参列者歓迎会ニ臨

ム会スル者千余名和洋両方ノ紳士淑女会合セル事トテ實

ニ空前ノ盛会ナリバー、并ニ茶菓ノ設備モ行届キ特ニボ

ール場ヲ設ケタル事トテ何レノ場処モ混雑名状ス可カラス

男女相擁シテ踊ルノ状モ亦一奇觀タリ夜更クルモ知ラザル

カ如シ余ハ辛抱シキレス十二時ヲ聞キテ帰ル客ハ尚一時半

迄踊リタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年10月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万国工業大会米国

晩餐会（ホワイト氏宛）

帝国ホテル午後七時

秩父宮全妃台臨

一人請

秩父宮殿下御召

新宿御苑

午後二時半

仏国大使館招

待 午後九時半 断

【本文】

午前十一時出社

午後一時半万国工業大会総裁秩父宮殿下ノ御召ニヨリ新宿御苑ニ参候ス此日ハ白切符ニテ新宿通りノ通用門ヨリ入苑且特ニ座席ヲ賜ヒ秩父宮全妃両殿下ニ近ク茶菓ヲ賜フノ榮ヲ得タリ参列者ハ全会議関係者和洋双方ニテ数千名ニ上レリ三時半退出

本夕ハ米国側ノ催ニカゝル晩餐会ニシ来会者無慮五六百名余ハ鈴木陸軍大将（侍従長ノ弟）ト相並ヒテ着席前
后ハ皆米国人ナリ各国代表者ノ演説アリ紀念トシテ日本ノ磁錢ト米国産クルミノ木ニテ造リタル小箱ヲ贈ラル九時半過退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

万国工業大会参
列者歓迎高輪園
遊会

天覧競技案内

午前九時ヨリ 四時半迄

鳥居坂新邸

晚餐 七時

主賓 ハー

ヲスボーン

【本文】

午前十時半出社

午後貳時ヨリ高輪岩寄邸ニ於テ社長夫婦万国工業

大会及世界動力会議代表出席員全部夫人令嬢及

関係役員外ノ内閣員ヲ招キ盛大ナル園遊会ヲ催シ

タリ天気曇リタレトモ雨降ルニ至ラス荒木門下ノ席畫

（男持女持ノ扇子ヲ與フ）盆景盆栽ヲ陳列シ陸海軍

両様ノバンドヲ以テ興ヲ添フ茶菓ノ饗應アリ来賓

約五六百名余ハ援助ノ為メ之レニ臨ミ四時半退出帰宅

六時半改装燕尾服ニテ鳥居坂岩寄新邸ニ於ケル

晚餐会ニ臨ム会ハウエスチング、ハウスノハー氏夫婦、オ

スボーン、ポオンピアン（？）ベーカー、スキンネス夫婦

及事業通信員アレキサンダー夫婦ノ為メニ催サレタ

ルモノニテ余、串田、武田、舟越、川井、大内、加藤恭平ノ七氏ハ

陪席セリ一同新邸ノ壮麗ニ驚歎シ丁寧ナル饗應

ヲ感謝シ十一時半過退席ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

独東亜研究会館

午後六時半

伏見宮台臨 断

日本瑞典協会

工業倶楽部

午後八時 断

山内豊政子―女

ト結婚

【本文】

午前十一時二十分出社々長ニ昨夜ノ挨拶ヲナス
午後一時ヨリ串田、永原、三宅川、高橋ト共ニ社長室
ニ会合日露漁業ニ関シテ対策ヲ協議シ三菱*側*重役ハ
現状ノ尽ニテ総会ニ臨ムヲ潔トセザル理由ノ許ニ高橋永
原両氏直ニ辞表ヲ提出スルコトトシ帰途直ニ郷氏ノ私
邸ヘ訪ヒ其旨ヲ通スルト共ニ三菱ハ当初ノ意志ニ基キ他
ノ重役辞表シテ跡始末ヲ余儀ナクサル、ヲ恐ル、旨ヲ
附言シ金融問題ハ切ハナシテ考慮ス可シト申置ク郷
氏之レヲ諒シ両三日前町田農相ト会见ノ顛末ヲ話シ三
菱側重役ノ辞表ハ重役革正ノ端緒タル可シト云ヘリ
五時帰宅壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク夜十時頃雨晴
レ星散見ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日ハ明治中興節ニテ例年ノ如ク晴天トナレリ
朝五時電話ニテ弁天町自邸ヨリ井上侯危篤ノ報アリ
続テ五時半薨去アリシヲ確ム十時二十分愴惶壽美
ト共ニ内田山ニ直行侯ハ已ニ幽明処ヲ異ニシ只安ラカニ
眠ルガ如キヲ視ル葬儀ハ来六日午前十時一般告別式
ハ壺時半ヨリ三時迄ト決定ス
三時余ハ一應自宅ニ引取り壽美ハ残リテ内方ノ手
傳ヲナシ七時帰宅十時相携ヘテ再ヒ内田山ニ赴キ
夜伽ヲナス十二時半余一人帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本鉱業会万国

工業会列席者中鉱

業及鉄鋼業関係者

及其家族歓迎会

午後三時三十分

団男邸会費拾円 断

池田、五日会 断

聾者口演実演会

案内華族会館

午後七時 断

帝劇案内午後八時商工会議処会頭 断

神宮競技ニ出演ノ土佐青年ノ為貳拾円寄捐

【本文】

朝八時半町田農相ヲ私邸ニ訪ヒ日露漁業

三菱側重役辞任ノ趣意ヲ傳ヘ置ク

十時壽美内田山邸ヨリ帰宅

十時半出社

十一時三菱製鉄重役会ニ列シ総会呈出ノ原

案ヲ可決ス

十二時IG会社取締役クラウス氏ノ訪問ヲ受

ケ午餐ヲ共ニス主賓ノ外ホツシユ、ボールトノア―

ノ両氏当方ヨリ三好、奥村、佐藤、川村、勝山

及飯野（？）参列ス

式時横山又吉氏妹孫給仕トシテ採用依頼

ノ件ニ付 二面会

一昨朝ノ電話打合せニヨリ午後三時過濱口首

相ト官邸ニ会見金解其他ニ付意見ヲ交換ス

午後六時過夫婦内田山ニ赴ク十二時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

各務西野両家

結婚披露

帝国ホテル午後四時

一人 請 断

霞関離宮御召

午後三時ヨリ午後五時

迄ニ参入ノコト

【本文】

午前十一時出社

午後一時高橋商事常務ヨリ日露漁業重役総

辞職ノ報ニ接ス

武田電機会長ヨリオスボーン氏ト交渉ノ結果販

賣会社引受ニ付テハ払込ノ止ムナキニ至ル可キ所以ヲ

聴取シ全意ヲ表ス全時ニ昨日濱口総理ト会見

ノ節先達武田氏奔走ノ顛末ヲ通知シ置キタルコト

ヲ話ス

午後三時半霞関離宮参入万国工業列席者一

行ト共ニ茶菓ヲ賜ハル閑院宮御名代トシテ台臨

一木宮相、林式部長官接待四時退出

午後八時内田山邸ニ赴キ法話ヲ聞ク午後一時ヨリ

全邸ニ詰居リタル壽美ト共ニ十二時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

〔予記〕

乙彦長男

市来政雄ト加藤百合

子ト結婚披露

帝国ホテル 午後五時

一人請

万国工業会議晚餐

会々長案内

東京会館 午後

七時 断

井上侯葬式

【本文】

午前九時式十分内田山ニ赴ク十時ヨリ法要親戚

一全拝礼午後一時半ヨリ一般告別式ニ移リ三時

終了遺骸ヲ桐ヶ谷火葬場ニ送ル故侯ハ逝

去ノ当日付ヲ以テ桐花大綬章ヲ賜ハリ葬式ニ際

シ勅使御弔問アリ両陛下ヨリ生花ニ対皇太后陛下

ヨリ御菓子各宮殿下ヨリ「シキビ」ヲ賜ハリタリ

本日近藤眞一方ニモ先考十三回忌ノ法要アリ壽

美目黒祐天寺（法要ノ場処）ニ式時半赴キ四時井

上邸ニ還ル全乗帰宅ス

夜分典夫来ル欧州行ノ冀望ヲ納レ全時ニ全棲ノ

婦人ハ入籍セザルコトヲ注意ス外遊ハ来年三月ノ頃

トナル可シ

夜七時頃ヨリ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

世界動力会議日
本国内委員会主
催午餐会華族
会館 断

【本文】

午前九時半壽美内田山ニ赴ク
全十時四十分出社

午後貳時郷誠之助氏来訪日露漁業ニ資金融
通依頼ノ件ニ伴ヒ日露現重役連袖辞表ヲ郷氏
ノ許迄呈出シタル件并ニ昨日農林大臣ト会见ノ模様
ニ付報告スル処アリ余ハ資金融通ハ当事者之顔
ヲ見タル上ニアラザレバ應諾ス可キ筋合ニアラズト返事
シ置ク

右ノ件鳥居坂邸ニ赴キ社長ニ報告ス社長今夕京
都ニ向テ立ッ筈

栗田神戸銀行支店長ヨリ典夫保護預ケ証新
規作製ノ分式通ヲ受取ル

四時半退出鳥居坂ニ立寄り帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

水難救済会長案内シヤームリ―

式火箭投網装置短

銃試発案内越中島

高等商船學校内午後

一時半

労働問題調査委員

会正午 工業倶楽部

商工審議会第一

特別委員会

午後貳時

【本文】

朝十時四拾分約ヲ履ニテ松岡均平氏ノ私邸ヲ訪フ
阿尾外務書記官未タ到ラズ待ツ事約四十分其間
松岡氏ヨリ正倉院拝観ノ話ヲ聞ク阿尾氏至ル氏ガ
過般視察シタル北樺太油田及炭坑并ニ日露漁業
ニ関スル意見ヲ聴取シ午餐ヲ饗セラレ一時半退
出出社執務

全式時半商工大臣官邸ニ於ケル商工審議会第一特
別委員会ニ臨ミ野田製鉄技監ヨリ全処経営上最
近能率増進ノ模様ヲ聴取ス
五時退出時局懇談会ニ臨ミ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

東京クラブ、アール

ブルター氏送別

晩餐会 七時半 断

【本文】

午前十一時出社

三好常務ヨリIGノクラウス氏及ミラー、ボツシユ（アーレンス）ベアーウオールド（染料支配人）外約十名ヲ山口ニ

テ馳走シタル模様ヲ聴取シ折柄来訪ノアレキサンダー氏ニ面会全氏ヨリ社長自分及武田氏宛贈呈ノ

書冊ヲ落手ス全氏明日上海向出足来月二、三日頃

帰京ノ筈ナリ

加藤商事常務ヨリ日露漁業窮迫ノ模様ヲ聴取ス

四時帰宅壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク途中乗用自動車バンク夜ニ入り六時頃別邸ニ入ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

昨夜星散見シタルヲ以テ今日晴天ト思ヒノ外早朝ヨリ
小止ナリ降り出シ壽美ノ計画シタル親族ノ児供達ノ
薯堀リノ催ニ停頓ヲ来シ壽美ヲシテ失望セシメタ
リ然シ午前十一時ニハ国司浩介壺時半ニハ窪田仟保
来リ引続キ近藤夫婦子供三人大原清子鮎川み
よ子供二人児島節子女子二人来リ鮎、団子、薩
摩薯等ノ馳走ニ興シ菊見ニテ賑ヒタリ六時順次
退散ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

商工審議会第四

特別委員会（燃）

午後一時半

【本文】

午前十時田辺夫人早川房子全道吉祥寺ニ来訪

全十一時半出社

午後一時半商相官邸ニ於ケル審議会第四特別委員

会ニ列シ國內油田開発ニ付委員間ノ意見ヲ交換

ス四時半退出築地ノ会合ニ列シ十時半帰宅

【欄外】

（

【日記の日付…昭和4年11月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

十一月十三日

米国救世軍総司令官

エヴァンジェリン、ブネ

女史招行リセフシヨシ

渋沢子爵案内

飛鳥山邸午後三時 断

渋沢子爵ハン、パシ

ヒツク出席者招待

上河正午、午餐会

東京会館 断

観菊御宴新宿御苑御召午後一時半迄ニ入苑

【本文】

本日ハ尚雨天ト思ヒノ外朝ノ内ニハ日光ヲ見午後ヨリハ
又曇リタリ

午後〇時半御召ニヨリ新宿御苑ニ於ケル観菊ノ

御宴ニ臨ム一時前二十分已ニ権田原ノ辺ハ自動車蜜集

蟻ノ歩ミシテ入苑ニ約三十分ヲ費セリ召サレタルモノ約壱

万人花壇ハ未タ我等ニ公開セラレザル園池ヲ巡リ

テ設ケ楓樹点々紅ヲ呈シテ松、檜ノ緑樹ニ交ハリ池

亭（支那式）ト照應シテ頗ル雅致アリ 陛下ハ文武

ノ高官各国公使ト共ニ弍時半臨御アリ御巡視ノ

節臣庶ノ敬礼ヲ享ケサセラレ宴会場設ケノ席ニ

就セセラル我等モ全時茶菓ヲ賜ハリ天恩ヲ頒ツ可

ク拝領ノ菓子ハ持帰りタリ干時午後四時

午後九時二十分ノ汽車ニテ京都市向ケ出発

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半曇

〔予記〕

渋沢子爵飛鳥山邸

ブース、女史リセプシヨ

ン午後三時 断

【本文】

朝八時京都駅着女中ニ迎ヘラレテ吉富ニ入ル

後后社長ヲ訪ントシタルモ社長外出用意中ト聞キ見

合ス社長ヨリ晚餐ノ案内アリ

女中ヲ案内トシテ嵐山清滝ニ赴キ愛宕山ニ上ル

中腹迄ケーブーカーアリ下車シテ登ル事約十三

町道宏ケレトモ峻シ徒歩往復五時半帰宿入浴

シテ岩崎別邸ニ赴ク社長御夫婦心入レノ御馳走

アリ杓ノ井ノお政苑外ノお 及お ノ三人余ノ相手

トナル一杯又一杯心地ヨキ酒ニ杯ヲ重ネ秋ノ夜風ニ酔

顔ヲナメサセ徒歩帰宿夢ハ華宵ニ遊ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高山明山内浩子結婚

披露華族会館 午

後六時 一人 請 断

京都岩崎別邸住友

幹部招待

【本文】

今夕東京ニテ山内豊政子令嬢結婚披露ノ宴アリ

タルモ止ムナク断リタリ

本日午後后大原ノシヤタエー院ト三千院ヲ訪ント欲シタルモ

住友幹部ノ招待四時ニ変更サレタルヲ聞キ見合セタリ

五条坂ニ赴キ井沢古陶堂ヲヒヤカス堂主已ニ余ノ

何者ナルカヲ知得シ又掘出シノ余地ナシ一品モ購ハス

再来スト称シテ帰宿ス

四時岩崎別邸ニ赴ク夫人茶室ノ薄茶ノ用意セラル

一腹頂戴ス住友ヨリハ湯川、小倉、

ノ五氏当方ヨリハ今朝三好常務入洛参会セリ 園ノ

阿嬌杯盤ヲ周施ス東山ノ月ハ泉水ニ映シ園内ニ点

々シタル燈籠ハ松楓ニ間ニアリ緑紅相照シテ頗ル風

情アリ湯川氏上京ノ為メ九時半宴ヲ徹ス余及三好

八十時半過帰宿ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

商工審議会第一
特別委員会
午後貳時 断

【本文】

午前十時社長ノ案内ニテ弁当持参大原ノ寂光院及三千院ニ赴ク夫人、三好氏モ全行、社長ハ一昨日全処ニ散策シタルモ余ガ昨日全処ニ赴クノ機会ヲ逸シタルヲ惜ミテ此催ヲナセリ寂光院ハ紅葉ノ名所ニテ近クニ音無シノ瀧アリ又後鳥羽順徳両院ノ御陵アリ三千院ハ反對ノ山麓ニアリ聖徳太子ノ建立ニカヽリ太子彫刻ノ地藏尊ヲ本尊トス尼院ナリ建徳門院此等ニ隠レテ両帝、及平家一門ノ菩提ヲ吊ス後白河法皇幸シテ門院ヲ省ス「白川御幸」ノ名所ナリ阿波ノ局外三名ノ局ノ墓ハ門院御陵ノ向山ニアリ四時帰宿
六時再度社長ノ案内ニテ七條わらぢ屋ニ赴キ御夫婦三好氏ト共ニ晚餐ノ饗ヲ享ケ一應帰宿勘
定ヲ済マセお久ニ送ラレテ京都駅ニ赴キ十時二十分

ノ汽車ニテ東上此夕旅園^{ギオン}ノ舞妓約三十名松本阿貞^{サタ}ニ引率セラレテ松筵披露ノ歌舞伎見物ノ為上京金魚ノ行列ヲ見ルガ如シ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年1月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

帰京、堀三太郎氏
来訪

【本文】

昨夜京都驛出發ニ際シ一条公爵、原田熊雄男
（吾妻屋ノ女将見送ニ来ル）ニ会合ス島徳藏氏カ喫煙
室ニテ期待シタル寢台ヲ得ラレザル皮肉ヤ不平ヲ給仕
ニ浴セタル模様ヲ間ノアタリニ（本人始メハ知ラサリシ）見聞
シ下劣ノ人間タル真相ヲ了解セリ
朝九時着直田、赤坂ノ両書生ニ迎ヘラレ帰宅此間堀三
太郎氏来訪
午前十一時出社
午後四時退出築地ニ於ケル懇話会ニ臨席十時半帰
宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高輪邸有田焼
展覧

共楽倶楽部立
寄

壽美吉祥寺ニ甥姪
ヲ招キ薯堀会

【本文】

壽美ハ午前ヨリ吉祥寺ニ赴キ鮎川、藤田、近藤ノ甥
姪早川退三夫婦、叔母等ヲ招キ薯堀会ヲ催
シ夜ニ入リテ帰宅
自分ハ午後式時高輪邸ニテ展覧ニ供シタル岩寄
男処蔵ノ茶器大名物井戸ノ茶碗中古名物
茶入其他ノ名器今里焼ノ豊富ナル陳列品ヲ觀
何レモ其保存ノ勝レタルニ驚ク帰途共楽倶楽部
ニ立寄ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

谷本與倉両家

結婚披露

帝国ホテル午後五時

観兵式後御宴御召

水戸 拝辞

【本文】

本日水戸ニ於ケル観兵式後高等學校ニ於ケル賜饌
ニ召サレタルモ本日谷本家ノ為メ結婚披露ニ出席ノ
豫約アリ到底其時間迄ニ帰京ノ出来サルト雨模様
ナリシヲ以テ不本意ナガラ拝辞シタリ

十一時出社

午後五時壽美ト共ニ谷本與倉両家ノ結婚披露

宴ニ臨ム双方共ニ父親ナシ新郎ハ故友伊太郎氏ノ長男

新婦ハ十年ノ役熊本籠城ニテ戦死シタル連隊長與

倉中佐ノ孫娘父ハ陸軍中将タリシ三橋信三夫婦媒妁

披露ノ口上詳細ヲ極ム之レニ対シ余ハ来賓ヲ代表

シテ挨拶ヲナシ干杯ハ日高海軍大将ニ頼ミタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

商工審議会第四部

委員会 午後一時半 出

日本経済聯盟会

茶話会 午後時半 断

【本文】

正午十二時出社俵商相紹介ノ岸某待居タリ面会ス

レバ維新前国土傳記千部引受ノ依頼ナリ之レヲ堤氏ノ

手ニ移ス

大連丘襄二氏来訪

午後貳時商工審議会（燃料）第四部特別委員会ニ

臨席ノ為商相官邸ニ赴ク大村日石技師及伊木東

教授ノ石油採取能率増進ニカゝル講演ヲ聴取ス大

蔵主税局長（ ）ノ意見ハ大蔵当局代表ノモノニアラ

ザルヲ以テ更ニ当局トシテノ意見ヲ聴取スルコトトス四時退
出

壽美本日巢鴨ニ母人ヲ訪フ帰途日比谷ニ菊ノ及ヒ

盆栽ノ展覽ヲ見タトノ話ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

二十日会丸ノ内常盤屋

午後五時半 請

幹事 福岡秀猪

坂本正治

海ト空ノ博覧会

地鎮祭 断

日本郵船重役会

午後式時

【本文】

十二時出社

午後式時半郵船会社重役会ニ臨ミ先季決算并ニ

總會提出ニカヽル原案ヲ議了ス

全三時半朝鮮銀行提出ニカトル総裁加藤敬三郎

氏来訪日露漁業対策ヲ協議シ全氏ハ左ノ順序

ニヨリ郷氏ニ返答スル事ヲ言明ス

一先ツ漁権確保ニ関シ対内対外共ニ政府ノ証言ヲ

得ル事

一会社ノ營業ヲ常軌ニ復サシム可ク幹部撰定ヲ

ナス事

一右ノ決定ヲ待チ会社ノ状態ヲ糺シテ金融ノ協議ヲナスコト

四時半次テ郷誠之助男来訪

農林商工兩外務兩大臣ヨリ漁権確保ノ聲明ヲ

郷加藤自分会合ノ席ニテナサシムルコトヲ相談ス

五時半二十日会ニ臨ミ田内三吉御用掛ヨリ澄宮殿下御聴

明ノ御話ヲ拝聴御近作ノ叙事文ヲ拝読其御文才ニ驚ク

田内、秋沢兩氏ト将碁ヲ戦ハシ田内氏ニ勝チ秋沢氏トハ碁勝一敗

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

若槻財部両軍縮
全權送別会

海軍協会内田会長

主催 水交社 正午 断

正午高輪午餐

フアーレンホルスト及

フランツ

万葉聴講会

午後五時

宇垣陸軍大臣案内

官邸

午後五時半 断

【本文】

十時半出社全十一時十分鉱業会長三谷一二氏ノ帰朝
ヲ中央驛ニ迎フ

此朝町田農相ヨリ日露社長トシテ田中晴二郎ニ付余ノ
意向ヲ糺サル不全意ヲ言明ス

社長今朝京都ヨリ帰京ニ付日露漁業ニ関シ交渉ノ顛
末ヲ報告ス

十二時半高輪邸ニ赴キI G ノフヤーレンホルスト氏及フ
ランツ氏ノ為メ（朝鮮満洲視察ノ上帰京明後出発帰国ニ
付）送別ノ午餐会ニ臨ミテ主人トナルフアーレンスノボツシユ

氏及店員列席

三時半帰社

五時半一条公爵邸ニ於ケル万葉聴講会ニ臨ム井上氏
ノ外平沼男、蜂須賀侯、武藤大将、林中将、鶴見左右雄、
山内一次、大隈信常侯、秋山定輔、長沢氏新帰朝ノ
池田成彬氏ハ食後ニ来レリ九時辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会五時半

新喜楽 請

幹事各務、麻生

化学工業懇話会

午後五時

東京会館 断

井上侯三周忌法

要 午後二時

【本文】

十一時出社

午後日露漁業ノ対策ニ関シ社長ト意見ヲ上下ス

午後一時半加藤鮮銀総裁来訪当局ニ対スル質

問ノケ条書ヲ示サル

午後三時半郷誠之助男来訪町田農相ニ対シ

幣原外相列席会见ノ日取ヲ糺ス廿五六日ノ内外

相ト会见日取々極ヲナス可ク返事アリ

右ノ処要ノ為井上故侯ノ三周日ノ法要ニハ單ニ壽

美已参会シタリ

午後五時四十五分新喜楽ニ於ケル無名会ニ臨ム宴

会中日露漁業ノ社長候補トシテ田中清二郎ヲ

会頭ニ置カレタキ旨志村源太郎氏ヨリ話アリタルモ

明朝其件ハ農相ニ対シ不同意ノ挨拶シタル旨断リタリ

白雲は富士の高根を越へかねて麓の

かた（に淡く）にたな引きけり

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

夜来風強く寒サノ来ルヲ覚ユ

木枯しの風は寒むさをさそひ来て

落葉につもる今朝の白霜

今日ハ新嘗祭ナリ

壽美飯田ノ新夫婦ニ招カレ丸ノ内常盤屋ノ午餐ニ

臨ム来賓四十人斗トノコトナリシ

午後弐時五十五分ノ急行ニテ壽美全道箱根ニ赴キ

六時近クニ強羅ノ別邸ニ入ル春ト貞トハ午前中ニ小田

急ノ電車ニテ登山

夜分寒氣強シ

途上処見

夕日さす茹田にそへる賤か屋の垣根に

低きく日の丸ノ旗

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇雨

【本文】

今朝八十時頃迄寝込タリ朝ノ内ハ晴レタルモ午後ヨリ曇リタリ夜来寒気冬ノ如ク朝霜柱立チタリ
午後貳時壽美、貞、牧太郎ト共ニケーブルニテ早雲山下ニ登ル雪降り来ル余ハ三人ニ先チケーブルニテ下山ス
早雲山ノ谿間ニ噴煙ノ著シキヲ見ル
木枯しの吹荒■すば山は尚はゆる紅葉のめづべかりしを
黄ばみし櫨の木葉の散りやらぬ箱根の山に初雪の降る
初老ノいふた通りや箱根山
夜分尸爐のたきる音を聞きて
湯のたぎる音なつかしき寒さかな

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝七時二十八分ノ電車ニテ下山雨降ル八時四十五分小田原
発十時五十五分東京驛着壽美全道ナリ大磯ヨリ

青木菊雄氏全乗ス着出社々長引籠

午後一時三菱造船会社臨時重役会退職手宛及

年金内規ヲ議了ス

実業ノ日本社大江乙骨亥門氏来訪

商事会社決算ノ件ニ付青木、串田両氏余ノ意見ヲ

叩ク

商事会長三宅川、常務高橋ノ両氏引見

四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

◎

商工審議会第四部

委員会午後一時半 断

農相、外相ト総理

官邸ニテ会见

【本文】

午前十一時出社リ長欠勤

午後一時日露漁業ノ件ニ付外務農林両大臣

総理官邸ニテ会见ス可ク申来リタル旨郷男ヨリ

通知ニ接シ一時十分全処ニ赴ク郷、加藤総裁ノ

兩人来リ会シ先ツ郷男ヨリ会见要求ノ趣意ヲ

述ベ余ハ三菱ノ立場ヲ説明ス幣原外相答弁ノ中

ニシテ閣議開催ヲ通知シ来ル依テ午後五時更ニ

外相官邸ニ於テ会见ヲ約シテ退出

松村亀太郎氏来訪

五時外相官邸ニテ会见農相ノ外ニ武富通商局長

参加会见ノ結果ハ余等ヲ満足セシムルニ足ラザルモ

両相共誠意ヲ以テ漁業權益ノ確保ニ勉ム可

シトノ意向ハ之レヲ了スル事ヲ得タリ外相宴会ノ

時刻迫ルヲ以テ退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

農相ハ対内的競買
ノ弊ハ省令ニテ組合
規約ヲ補正ニテ糺シ
得可シト信スル如キモ
外相トノ協議調ハザ
ル為メニヤ昨夕ハ
法律ノ改正ニ待サバ
ル可カラストノ意見
ナリキ

【本文】

午前十一時半出社直田全乗
先達報通シタル百五拾円ヲ直田返却ス又壽
美ニシエフハード牝児外人ニ賣却代（六十円ノ内費
用六円、差引五拾四円）ヲ渡シ壽美ヨリ四円当人ニ與
ヘタリト聞ク
社長、面会昨夕両相会見ノ顛末ヲ報告シ此程
度ヲ以テ満足スルヤ否ヲ糺シ社長モ両相ノ立場ヲ
諒シ此程度ヲ以テ当事者ノ銓衡ヲ待ツ可シト
ノ意見ナル以テ更ニ昨夜ノ約ニヨリ午後三時郷
男ヲ東電本社ニ訪ヒ其旨ヲ通シタリ幸全席ニ
加藤鮮銀総裁アリ郷氏ハ余ニ
重役銓衡ト其経営ノ方針三菱ノ全意ヲ得
セールニ於テ事業資金半額負擔ヲ明ニシタ
ル時ハ三菱ニテ出資ヲ考慮サルハヤ
ト確メタルニ付然リト答ヘ置ケリ四時半退出帰宅
帰宅スレハ立原任氏アリ已ニ壽美ヨリ正彦ニカゝル要点ハ説明ヲ了シアリタルニ付
余ハ全氏ガ不謹慎ニ自殺若クハ復籍問題ヲ以テ正彦ヲ脅シタル点ヲ
詰責シ全氏大ニ恐縮弁明ニ勉メタリ正彦問題ハ結了ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

宇垣陸相邸晚餐
会 出席

【本文】

此朝陸相ヨリ出席ノ有無ヲ確メ来ル出席ノ旨返
事ス

十一時半出社々々長ニ郷男及加藤ト会见ノ模様ハ朝
日新聞記載ノ通りト報告ス

午後五時陸相官邸ニ赴ク会スルモノ大河内正敏、松
本英治、松平頼寿、湯川寛吉、藤村義朗、池田儀
淑、溝渕政務次官ト余ト結城豊太郎ナリ近ク
帰朝シタル池田氏ヲ主賓トス公爵近藤文麿後
レテ来リ食卓ニ就ク食後閑談十時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会第一部
委員会

午後弐時 断

日本郵船会社総会

午後弐時

三菱鉱業会社総会

午後弐時

郵船各務社長案内

金田中 請

午後五時半

鉱業会長案内

錦水

【本文】

午前十一時半出社

午後弐時ヨリ日本郵船会社定時総会ニ付商工審議会

特別委員会ノ出席ヲ断ル

全弐時郵船総会各務氏始メテ議長席ニ就キ議事ヲ

整理原案可決

小松原、渡辺、清水ノ三氏専務取締役新任

大谷専務副社長ニ昇任

原富太郎ノ代リ、井坂孝、白仁武ノ代リニ島村淺雄、

武田氏ハ専務ヲ辞任セリ

三時半終ル

四時錦水ニ於ケル三谷鉱業会長ノ招宴ニ臨ミ七時金

田中ノ於ケル各務氏ノ招待ニ臨ム伯鶴ノ講談アリ

皆島徳藏氏監査役トシテノ郵船ノ総会及各務氏ノ

招宴ニ臨メリ翌三十日午前十一時ニハ検事ノ訟庭（大阪ノ

ニ呼バレタ刻収監セラレタリ宇田モ全時ニ収監コキミ宜

キ事ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年11月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

華族会館

日本産業協会

評議員会并功労者

表彰式 四時半 五時

全六時

総裁伏見宮殿下

賜餐

此日〇時四十分軍縮

全権若槻氏一行鹿

島立三時サイベリ

ア丸ニテシアトルニ

向へリ

【本文】

今朝郷男ヨリ午後貳時会见ノ申込アリ之レヲ加藤氏ニ通ス
十一時出社

郷氏ヨリ電話ニ先チ町田農相会见ノ申込アリ之レヲ訪フ二十六日
会见ノ際ハ郷加藤両氏ノ席ニアルヲ以テ意ヲ尽サ、ル処アリタル
モ武富通商局長及永瀬水産局長モ均シク強硬ノ意見ナル

ヲ以テ心配ナカル可ク万一ノ際ハ旅行券ノ下附ヲ制限シテ其
取締ヲナス可シトノ事ナリキ

午後貳時郷、川上、加藤ノ三氏ト賓客室ニテ会见

一 川上俊彦氏ハ社長ノ承諾ヲナシタルモ金子喜代太氏ハ

専務就任ヲ断リタルニ付其代リヲ詮索スルコト

一 平塚、松下、進藤ノ三氏ハ取締役トシテ之レヲ残シ阿部氏

ヲ監査役ニ残シテ取締役ニ三菱ヨリ一人（高橋）鮮銀ヨリ一人

他ノ大株主ヨリ監査役一名ヲ加フルコト、川上ノ資格株ハ鮮銀ヨリ供スルコト

一 配当ハ便宜上二期六分トスルコト

トシセールノ回答迄川上氏就任ノ確答ヲ保留スルコトトス

午後五時十分華族会館ニ赴キ産業功労者表彰式ニ参列終テ賜餐八時半豪雨

ヲ衝テ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

田村市郎氏次女養
子披露 東京会館

田村治子

近藤浩之介

共楽倶楽部ヨリ壽

美青井戸ノ茶碗

ヲ受取り来ル代貳拾
五円

【本文】

朝八時壽美ハ惠リ惠ンニ買物ニ赴キ不在中十
時父ノ代理トシテ田村啓三今夕披露ノ席上挨拶ノ
依頼ニ来ル午後ヨリ雨止ム
貝島節子夫太市退院豫後ノ養生ノ為メ修養寺
ニ轉地入湯ノ上一先ツ帰郷ノ筈ニ付挨拶ニ来ル
午後五時半半田村近藤両家養子縁組ノ披露ノ
宴ニ列席ノ為メ東京会館ニ赴ク来賓約百八十名
田健次郎男夫婦媒妁ナリ小三郎、六四郎ノ石橋ノ
長唄ノ余興アリ媒妁ノ紹介ニ次テ余ハ来賓代表シ
テ祝詞ヲ述ブ趣意ハ古今ノ通例ヲ舉ケ養子ノ
成功者多キト然ル謂以ニ論及シテ今夕ノ慶事ヲ
祝シ万歳ヲ三唱シテ局ヲ結ブ喝采堂ヲ動カシ賞
賛ノ声高シ田氏ハ行届キタル挨拶ナリト云ヒ安部磐
根氏ハ雄弁法ノ叶フタル大演説ナリト推賞ス喜ブモノ
ハ余ノ妻ヨリハ却テ昨夜余ヲ余儀ナンタル久原清子夫人
ナリキ九時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

澄宮殿下ノ御誕生日
御当日ナリ
千代ふべき竹乃
園生にあやかりて
祝ふ此日そ嬉し
かりける

【本文】

本日ハ余ノ誕生日ナリ午前十一時石谷久ヨリ例年ノ通
祝電来ル田村啓三夫婦昨夜ノ挨拶ニ来ル
十一時半出社一昨日午後郷、加藤、川上ト会见ノ顛末
ヲ社長ニ報告ス
二時電機会社重役会ニ臨席ス
セールヨリ日露ノ件ニ付手紙来ル（二度目）之レヲ商事ノ
三宅川氏ニ渡ス
加藤鮮銀総裁ヨリ紹介ノ亥角仲藏氏来ル朝
鮮尚州金山、及稷山金鉉ニカ、ル件ナリ三谷鉉業
会長ヲ紹介シ全氏ヲシテ詳細ヲ聴取セシム
鈴木素典来ル家計援助ノ為百圓ヲ與フ
松田製鉄常務ニ話シ南洋ニ於ケル鉄鉉調査援助
ノ謝礼トシテ是松準一二金千五百円ヲ贈與セシムルコト
トス

五時帰宅壽美ハ本日処々訪問ヲ受ケタル答禮ニ廻レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

○

三宅川主宰将碁会

午後四時

新喜楽 請

土陽会 午後六時

櫻田本郷町飛行館 断

商工審議会

第四特別委員会 欠席

【本文】

朝九時半三宅川商事会長来訪日露漁業問題

ニ付セールトノ協議停頓ノ旨報告アリ

十一時半出社ニ先チ川田正徴氏夫人逝去ノ廣告ヲ

視全氏宅ニ赴キ全氏ニ面会弔詞ヲ述ブ

午後社長ニ面会日露ノ経過ヲ報告ス

午後四時半三宅川氏ノ催ニカ、ル将碁会ニ出席ス

会スル者林権助男、小田切、大橋、服部、矢野、児玉

ノ諸氏連戦大敗十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

漆戸飯野両家

結婚披露

東京会館午後

五時

【本文】

十二時出社

社長ト精油会社設立ニ付社長及専務任撰ニ付

再度協議アリ

午後五時壽美ト共ニ東京会館ニ於ケル漆戸太

郎ト飯野千鶴子結婚披露ノ宴ニ臨ム藤野氏

媒酌タリ余干杯ノ為メ衆ノ起立ヲウナガスノ際飯

野ヲ近藤ト誤リタリトテ壽美大不平ナリ近來ノ

失策ナリ呵々

夜分正彦ノ為メ（クリスマス用）買求メタルオモチヤ
ヲ展検ス

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会池田

川田正徴氏夫人告
別式

【本文】

午前十一時半出社

午後一時前文部次官山崎達之輔氏国土館醸出金
ノ件ニ付来訪依頼アリ

川上俊彦氏来訪

午後貳時半芝山内増上寺ニ於ケル川田正徴氏夫
人ノ告別式ニ会葬帰途樺山伯夫人逝去ノ悔ヲ

述ブ可ク永田町ノ本邸ヲ訪フタルモ全部大磯ニ引
越鉄道大臣秘書官邸トナリヲレリ

三時半帰社四時半退出池田ニ赴キ五日会ニ列
シタリ

樺山伯ハ夫人ノ病死ヲ覚悟シテ去三十日軍縮会
議ノ随員トシテサイベリア丸ニテ出発サレタリ船中
悲報ヲ聞伯ハ断腸ノ思アラン

病む妻ヲ見捨てゝ立つも国の為思へはかな
し君か心を

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

製紙会社総会後
宴会

築地瓢家

商工審議会第一

特別委員会

午後式時

高知縣人親睦会

上野精養軒

【本文】

午前十二時出社

午後式時商相官邸ニ赴キ商工審議会第一特別
委員会ニ列ス此日工業合理化并能率増進ノ対
策答申案ヲ可決ス

午後五時半上野精養軒ニ於ケル第六十四回高知
縣人懇親会ニ赴キ末延幹事長ニ挨拶シ六時引

廻シテ築地瓢家ニ於ケル田原製紙会社會長ノ招

宴ニ臨ム瓢家ノ老女将ハ久シク病症ニアリ余命計

リ難シ余病床ニ就キ之レヲ慰問ス志ヲ果シタルヲ喜

ブ九時半帰宅

俵商相ヨリ讀賣援助ノ話アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際聯盟協会

七十二回懇話会

午後二時 断

【本文】

十一時出社

午後池田佐久馬来訪母ヨリ借入タル五千圓ニ付テノ
件ナリ

鈴木富士弥氏来訪労働組合法其他ニ付テ話ア
リ

午後一時半青山斎場ニ於ケル樺山夫人ノ告別式ニ
会葬シ直ニ

内田山ニ赴キ故侯ノ参七日ノ法要ニ参列シ三時半
壽美ト共ニ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

【本文】

終日静養

壽美ハ内田山ニ赴キ（午前）故侯ノ遺物分配ヲ受
ケ（外ニ現金參百圓）染井ニ尊墓シタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時 断

隆弥君招待（？）

海軍協会評議員会

午後三時 水交社 断

【本文】

十二時 出社

午後四時 茅町男ノ招キニヨリ家庭事務所訪問

政界ノ事情并ニ彦弥太君入社ノ件ニ付意見ヲ

交換ス

全五時半 山口ニ赴キ隆弥君ノ招宴ニ列席八時

半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時 変更

共立学校全窓会

富士見軒午後五時

会費五円 断

【本文】

正午出社三橋夫人壽美ヲ訪問シ来ル

午後松村亀太郎氏光村工場ノ件ニ付来訪

セールヨリノ確答十七日迄延期ノコト申来レリト聞
ク

四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午前十時半大磯萩原氏挨拶ニ来ル
十一時前出社社長引籠
午後一時西川博士引見
全一時半電機会社重役会ニ列席
全五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

服部金太郎氏

案内

新喜楽 午後四時

清水組案内新社

長披露

東京会館 午後五時 断

【本文】

午前十一時半出社途次牛込新見附木内氏邸附近
ニテアブナク自動車屋ノ運轉手ヲ敷殺サントセリ
倉成文太氏来訪（三百円貸與申出）

社長ト製油新設会社々長専務并ニ武田氏電機
会長辞退ノ件ニ付協議ス

午後四時宇垣陸相ヲ官邸ニ訪ヒ寄合ノ日ヲ廿六
日午後五時高輪岩崎邸ニテ催スコトトシ溝口幹
事ヨリ通知ヲ煩ハスコトトス

全四時半濱口首相ヲ官邸ニ訪ヒ先日鈴木書記官
長来訪ノ件并ニ労働組合法ニ付意見ヲ交換ス
全五時過新喜楽ニ赴キ服部氏主催ノ将碁会ニ
出席九時帰宅

雨シキリニ降ル

是松準一氏暹羅ニ帰国ニ付挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

商工審議会総会

午後貳時

工業倶楽部

午後三時

【本文】

午前十一時半出社〃長欠勤

午後貳時会社ノ自動車ニテ商工省ニ赴キ審

議会総会ニ列席郷特別委員長説明ノ許

ニ多少字句ノ修正ヲ以テ産業合理化能率増

進ノ対策ヲ決議ス

四時鉱業倶楽部ニ赴キ労働組合法ニ対スル

倶楽部ノ提案ヲ議了シ提出宣傳ノ方法ヲ

協議シ五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

濱口巖根ト水町

綾子結婚披露

東京会館 午後三時

ヨリ五時迄 請

日仏会館午餐会

十二時半 断

九炭能見社長

案内 五時

星ヶ岡茶寮

【本文】

午前十一時半出社

食後社長ニ面談セント遂ニ其機会ヲ得ス

講談雑誌社員ニテ雑誌富士ノ為メ執筆セン

トスル谷孫六事矢野 、従来新聞雑誌ニ

散見シタル余ノ逸事ニ付余ニ確メンガ為メ面会ヲ

求メ来レリ趣意ハ青年覚醒ノ為メナリトノ文面

ニ付本日午後面会シ誤謬ノ点ハ訂正シ置ケリ

午後三時四十分壽美ノ来ルヲ待チ全道東京会

館ニ於ケル濱口、水町両家ノ子女結婚披露ノ茶

ニ臨ム平素愛敬ナキ雄幸、袈裟六ノ両親モ今日

斗リハ笑ヲ含ミテ来賓ヲ迎ヘタリ

四時半退出帰途星ヶ岡ノ茶寮迄ハ壽美ニ送ラ

シタリ支那式献立ノ例ノ馳走ニ預リ十時過帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午後吉祥寺ニ赴カントセシモ見合セタリ
白仁武氏ヲ私邸ニ訪問病氣見舞ヲ述ヘ閑談
時余ニシテ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

青木菊雄氏邸

案内夕刻

三輪善兵衛氏宅

夫婦山会案内 四時

ヨリ八時迄

中富町拾七倉蒼松亭 断

商相及内相訪問

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

△

商工審議会

第四特別委員会

午後一時半

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和4年12月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

無名会 新喜楽 ○

午後五時半

幹事

団琢磨

服部金太郎

請

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

小林三谷両家結婚
披露 学士会館

午後五時半

両人 請

東京倶楽部

忘年会金田中

幹事 林権助

大倉喜七郎

午後六時 断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

清風会丸ノ内

常盤 午後四時

延期

黒田、 浅利、三氏

金田中ニ招待、

【本文】

午前十一時半出社

午後貳時郵船会社重役会ニ臨ミ三時半帰社

窪田四郎氏明夕披露宴ノ席上来賓総代トシテ

挨拶依頼ニ来ル

四時半船田氏ト全乗金田中ニ赴キ来賓ノ集ル間

全氏及加藤恭平氏ト碁（将）ヲ圍ム三戦皆勝六時

開宴黒田（元大蔵次官）（朝鮮財務局長近ク免

職）浅利（朝鮮警務局長全上）ヲ来賓トス慰労ノ趣

意ナリ三人皆酒剛余ハ今朝来腹痛アリ其敵

セザルヲ知り先ツ脱ル主人側ニハ尚三好松田金子ア

リ定メシ夜半ニ及ビシ事ナラン

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

中村窪田両家結婚
披露帝国ホテル

午後五時半

一人請

九時半帰宅朝鮮銀行
総裁加藤敬三郎ノ
来訪ニ会シ商事ノ三
宅川、加藤両氏ヲ自
宅ヨリ招キ日露ニ対
スルセール申出ニ付対
策ヲ協議シ加藤総
裁ハ明日ノ帰鮮ヲ
延ハスコトシ十二時
半三氏退出ス

【本文】

十一時半出社

午後社長ヨリ年末慰労金ヲ受ク

三宅川氏ヨリセール対日露漁業ノ模様ヲ聞ク
松村亀太郎氏光村工場十二月分損益推定表ヲ
持参ス意見ヲ述べ訂正セシム

午後四時半総理大臣官邸ニ赴キ工業倶楽部理
事長団常務理事、郷、中島理事、内藤、藤原ノ
諸氏ト会合濱口総理ニ対シ労働組合法制定ノ早
計ナル所以ヲ説明シ五時半退出直ニ

帝国ホテルニ於ケル中村巍長男弘ト窪田四郎長女
雪子ノ結婚披露ノ宴ニ臨ム来賓五百ニ近ク現大臣
三名前閣員三名先ノ大臣兩名アリ余ハ媒酌三谷一二
氏ノ披露二次テ来賓ヲ代表シテ挨拶ノ辞ヲ述ブ趣
意ハ冠婚ヲ論シテ義貞家康ノ早婚ヲ喝破シテ衆

ノ拍手ヲアビ婚禮ノ使命ハ優良ナル後継者ヲ国家△

【欄外】

△永続ノ為メニ作ルニアリトテ恋愛至上主義ヲ嗣シ自主結婚ヲ試ス本日両家ノ結婚ハ
余ノ
理想ノ標本ナリトテ局ヲ結ヒ大喝采ヲハクシ犬養木堂氏立チテ新郎新婦ノ万歳ヲ祝ス

【日記の日付…昭和4年12月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後〇時五分久振ニテ壽美ト吉祥寺ニ赴キ六時
帰宅途中ヨリ小雨
留守中窪田四郎夫婦中村弘新夫婦原田芳太
郎夫婦挨拶ニ見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

丁卯会新喜樂

午後五時半

中橋、望月、木村清

服部、内藤 幹事

【本文】

セール商会昨夕ニ至リ出資引受ニ付幾多ノ条件ヲ提出
ス承引出来難キモノ多シ

午前十一時出社

加藤鮮銀総裁右ノ件打合セノ為来訪余ハ三宅川ト共ニ
肩代リ引受ケノコトヲ勧誘シタルモ決スルニ到ラス郷氏来訪
ニ会ス相携ヘテ協議室ニ入り結局日露漁業総会前

ニハ解決不能ニ陥リタルニ付加藤総裁最後ノ決心ヲ促

ス加藤氏止ムヲ得ス最後ノ決心ヲ言明ス依テ差当リ三

菱商事ヨリ貳百万圓ヲ融通シテ総会后ノ急場ヲ凌

ク事トス

右ノ顛末ヲ社長ニ傳ヘントシタルニ社長今朝駒沢ノゴルフ場

ニテ血滯脳貧血ヲ来シ目下静養中トノコトニ付明朝

都合ヲ伺フ事トス

午後五時半新喜樂ニ於ケル丁卯会ニ出席ス前閣員望

月、三土、久原、外ニ鳩山前田モ出席セリ今後三月目ニ開会ノ

事トス来年三月ニハ自分モ幹事ノ一員ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船会社各務氏

案内

新喜楽

午後五時半 請

午後五時半新喜楽ニ

赴ク各務氏ノ挨拶ア

リ新常務就任披

露ノ為メリ招カレタルモノ

当方重役約三十有

余名九時半帰宅

【本文】

朝八時加藤鮮銀總裁ヨリ電話アリ午後一時会见
ヲ約ス

午前十時鳥居坂邸ニ社長ヲ訪ヒ加藤総裁結局

ノ場合ハセールノ肩代リヲ承諾シタルニ付商事先ツ

日露漁業総会後必要ノ貳百万圓ヲ融通シテ

難開突破ノ止ムヲ得ザルヲ説キ承認ヲ得タリ

午後一時加藤氏来ル氏ハ昨日郷氏ノ面前ニテ肩代

リ承諾ノ早計ニ失シタルヲ悔ヒ三菱社長ニ対シテハア

クマデ約束ヲ守ル可キモ郷氏ノ手前ハ他ニ漏洩ノ恐れア

ルニ付善後ヲ郷氏引受ノコトニテ此際出資承諾セラレタシ

トノコトニ付三宅川ヲ立会シメ協議シタルモ郷氏ノ承諾ヲ

アヤブミタルモ郷氏来訪ニ付打連レ協議席ニ入ル郷氏

果シテ自身資産ノ保証ス可キモノナク其資格ナキモ

ノトシテ之レヲ拒ミ難開ニ遭遇ス余事ノ為ス可カラザルヲ知り

再度鳥居坂ニ社長ヲ訪ヒ協議ヲ重ネ加藤ヨリ一札差入

レノ上ハ明日総会ヲ無事ニ経過サス為出資止ムヲ得ザル可シトノ事ニ付帰リテ別室ニ

テ之レヲ

加藤ニ糺シ全氏承諾ニ付善後策ニ付郷氏ノ尽力ヲ条件トシ差当リノ出資貳百万円ヲ承

諾ス郷氏大ニ喜ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

富民協会褒賞

式大阪毎日社ニテ

午前十時 断

【本文】

本日大正天皇三周年 皇上多摩御陵御親拝

アラセラル

終日引籠青木信光子依頼ノ画帖ニ拙筆ヲ揮フ

夜分鮎川義介みよ子全道来訪三年以前ノ本日久

原鉱業興廃ノ危機ニ頻シ会合シタル紀念ノ為メ

ナリトノ事ナリ十時半辞去

日露漁業会社総会午前十時赤坂三会堂ニテ開

会無事終了ノ旨高橋常務来訪名刺ニ誌シ

置帰ル

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

高輪邸

宇垣会午後五時

【本文】

十二時出社

社長今朝出社シタル処脳貧血ヲ起シ席ニ堪ヘ難キヲ
以テ帰宅社医佐藤博士全行

午後貳時三菱信託会社第六回総会出席倦少原案

可決有田秀造氏帰りカゲ訪問セラル

高橋商事常務ヨリ日露総会ノ模様ヲ聞ク

四時高輪ニ赴キ会衆ノ来会ヲ待合ス午後五時

松本薫治、結城豊太郎、宇垣一成、湯川寛吉

近衛文麿、藤村義朗、溝口保亮

ノ順ニテ来会溝口伯ハ研究会ノ鉄道会議対策ノ為メ尤
モ後レ食卓ヲ離レタル後來会一人食事セリ時事ノ話
会ニテ散会此日大河内正敏子ハ旅行中松平頼寿伯
各務池田ノ両氏ハ他ノ会合ノ為欠席

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午前十一時半出社
午後一時矢吹海軍政務次官（省三）幣原外相ノ紹介ニ
テ来訪（紹介状先ニ接手）万歳生命譲渡ノ件ナリ当方ニ
ハ已ニ明治生命ノアルアリ別ニ三菱生命ヲ設クルノ必要ナキ
ニ付明治生命ノ武市又ハ藤田ニ相談セラル可シト申置ク
全一時ヨリ貳時半迄引続キ三菱造船、航空、電機
商事ノ総会アリ何レモ原案可決
松村亀太郎氏来訪
日露漁業ノ平塚及進藤ノ専務常務挨拶ニ来
ル
四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

○

濱口総理面会

川上俊彦氏来訪

大利ヨリ赤石貸家三、

四両年度分収支尻百十

九円余ヲ送リ来ル

森田儀之平朝九時半

上京長男妻帯費

借用并長田ノ家ニテ

儀式致度トノコトナリ

長男ハ出入差留メアル

不届モノニ付家使用

ハ断リ嚴重ナル注意

ヲナシテ壽美ヨリ金百

円ヲ與ヘ帰神セシム

正彦悠紀子縁談圓滿解決

【本文】

朝十一時半出社

社長ヨリノ召電ニヨリ午後一時半鳥井坂ノ邸ニ赴キ社

長ト面談日露漁業ニ関スル経過ヲ報告シ時事

問題ニ付意見ヲ交換ス

帰途総理官邸ニ立寄ル総理ハ御陪食ニ召サレ未タ

帰ラス程ナク帰邸アル可シト秘書ノ言葉ニ待ツ事

約一時間ニテ帰邸言フ処ニヨレバ御陪食後加藤寛

治大将ノ旭日勲一等ノ親授式ノ立合ヒ帰途白耳義ノ

公使ヲ訪問シタル為メナリト先ヅ処要ヲ済マセ消費節摂

約ノ高唱ヲ單ニ贅費節約国産使用ノ高調ニ轉喚ス

可ク然ラザレハ角ヲタメ牛ヲ殺スニ至ル可シト論シ尚労働組

合法ハ慎重ニ取扱カレタシト論シ最後ニ日露業業問題

ニ及ビテ意見ヲ交換シ三時半退出帰社
船田常務、池田常務、横尾高島坑長ヨリ沖島鉱区譲
渡ニ関シ炭層ノ在否ニ付図面ニ付説明ヲ聴取ス
四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝十時十分伊藤達三氏母堂告別式会葬ノ
為メ青山斎場ニ赴キ帰途調髪

午後一時鈴木康道氏来訪

全式時五〇分小木植氏挨拶ノ為メ来訪

全参時茅町岩崎邸ニ歳暮ノ挨拶ニ赴ク主人不

在直ニ巢鴨ニ母ヲ省ス浅子次女ト共ニアリ贈リ

物ノ豊富ナルニ満足セル母ノ笑顔ヲ喜ブ参時過

ヨリ小雨降り出セリ池ノ端ニテハ海ト空ト博覧会着

々進行スルヲ視ル

昨日平沢夫人来訪壽美ヘノ話ニ再昨日藤田好三郎夫
婦悠紀子列席ノ上全氏目下ノ境遇ヨリ縁談辞退ノ申出
アリ依テ昨日当方ノ返事ヲ齎ラシテ至極残念ナルモ当
方近親ニモ異論アル事故返テ其方令嬢ノ為メナランモ難
計潔ク全意ヲ表スル旨ヲ答ヘ懸案圓滿ニ解決セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

○

【本文】

午前十一時出社

午後一時鉱業会社重役会列席

鈴木商店金子直吉氏ノ依頼ニヨリ百十銀行ノ斉藤謙

氏宛依岡省輔氏ノ紹介状ヲ與フ櫻麦酒会社々長ト

シテ植村俊平氏推撰ニカゝル件ナリ

四時式十分退出築地光悦ニ赴キ年忘レノ囲碁会ニ列

席十時帰宅雨シトシトト降ル年ノ暮街道商人

ノ難渋思ヒヤラル

只さへもいとゝ苦しき年の瀬に辻商人乃

アキウド

雨に遭ては

【欄外】

【日記の日付…昭和4年12月31日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時出社

常務并二分系会社会長以下ノ挨拶ヲ享ク

午後一時退出中村齒科医ニ立寄り治療ヲ享ク（夕刻

再ヒ赴ク）

壽美ハ巢鴨母人ヲ訪ヒ染井ニ尊墓ス

【欄外】